

和歌山県埋蔵文化財調査年報

—平成 23 年度—

2013. 3

和歌山県教育委員会

例 言

1 本書は、平成23年度に文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金を得て、和歌山県教育委員会が実施した工事立会、分布調査、試掘調査、確認調査の成果報告である。

そのほか、平成24年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、周知の埋蔵文化財包蔵地の認定及び範囲変更、平成23年度の国指定記念物及び県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧、文化財保護法第92条、第93条、第94条、第99条、第102条の届出、通知、報告一覧及び和歌山県教育委員会、市町村教育委員会関係及び公益財団法人和歌山県文化財センターの調査一覧についても掲載した。

2 周知の埋蔵文化財包蔵地については、平成24年1月1日から平成24年12月31日までに、変更があったものを掲載した。

3 本書に掲載した地図は、特に断りがない限り、遺跡位置図の縮尺は25,000分の1、調査位置図の縮尺が2,500分の1で、上方が座標北である。

4 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修「新版標準土色帖」によるものである。

5 「市町村教育委員会の調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・紀の川市・岩出市・かつらぎ町・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市・那智勝浦町の各教育委員会の協力を得た。

6 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。

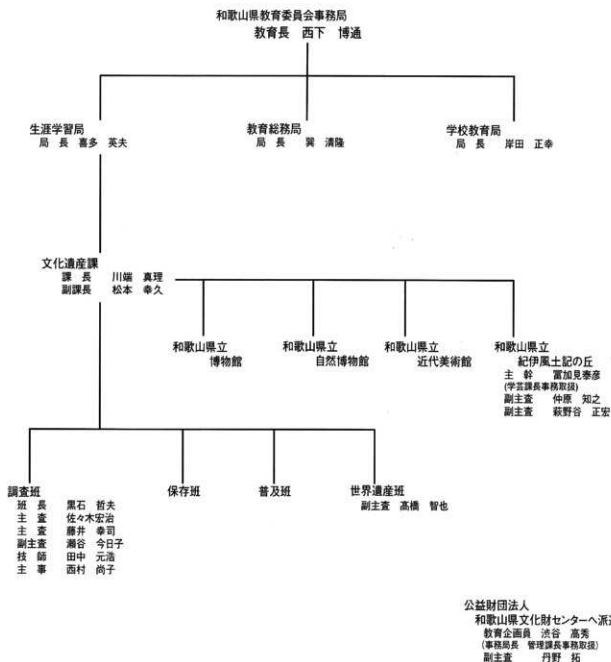
7 本書で使用した図面類の原因及び掲載を省略した原因・写真等の記録類は、和歌山県教育委員会で見守っているため、閲覧可能である。

目 次

平成 24 年度 関係資料	1
和歌山県埋蔵文化財関係組織図	2
周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更	3
平成 23 年度 和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料	5
国指定記念物現状変更許可一覧	6
県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧	9
埋蔵文化財関係届出等件数一覧・県内市町村文化財関係届出件数一覧	10
埋蔵文化財発掘の届出・通知（法第 93 条・法第 94 条）一覧	11
埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（法第 92 条・法第 99 条）一覧	21
出土文化財認定通知（法第 102 条）一覧	26
平成 23 年度 和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果	28
市町村教育委員会による調査一覧	29
公益財団法人和歌山県文化財センターによる調査一覧	36
県教育委員会による調査一覧	37
1 金剛峯寺遺跡	38
2 慈尊院Ⅱ遺跡	38
3 県指定史跡三谷坂	39
4 東浜田遺跡	43
5 笠田東遺跡	47
6 下丹生谷遺跡	49
7 粉河寺遺跡	50
8 貴志城跡	50
9 西の餅遺跡	51
10 栗島遺跡	53
11 京奈和自動車道（紀北西道路）関連遺跡	57
12 秋月遺跡	62
13 田原遺跡	63
14 六十谷遺跡	65
15 平井Ⅱ遺跡	68
16 和歌山城跡	70
17 和田遺跡	71
18 海南第二中学校校庭遺跡	77
19 中田遺跡	79
20 下佐々Ⅲ遺跡	80
21 崎山屋敷跡	80
22 田井・西川遺跡	81
23 法徳寺遺跡	82
24 土生城跡	83
25 三百瀬遺跡	85
26 道成寺遺跡	86
27 南部高校遺跡	88
28 西の野遺跡	87
29 近畿自動車道紀勢線関連遺跡	89
30 笠嶋遺跡	98
31 欠ノ熊遺跡	98
32 旧太地熱帯植物園内遺跡	98
報告書抄録	99

平成 24 年度 関係資料

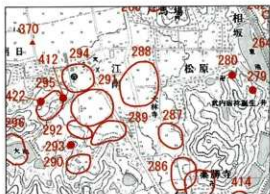
和歌山県埋蔵文化財関係組織図



周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更

平成24年1月1日から平成24年12月31日までに包蔵地の認定・範囲変更・名称変更等を行った遺跡は、表に示す10遺跡である。

以下の地図では包蔵地範囲を赤線で示している。



和歌山市
288 松原Ⅱ遺跡



和歌山市
406 友田町遺跡



和歌山市
407 津峯Ⅱ遺跡



和歌山市
437 平井Ⅱ遺跡



橋本市 橋本地区
16 上居遺跡
88 松岡土居屋敷跡



御坊市
24 小松原Ⅱ遺跡
25 湯川氏館跡



上富田町
44 岩崎大泓遺跡
63 岩崎大泓Ⅱ遺跡

周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更一覧表

市町村名 (地区名)	遺跡 番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	変更・ 認定日	備考
和歌山市	288	10図	松原Ⅱ遺跡	まつばらに いせき	松原	散布地		丘陵	土師器、須恵器、瓦器、 輸入陶磁器	平成24年 5月7日	範囲変更 等
	406	10図	友田町遺跡	ともだちま いせき	友田町	集落跡	弥生～ 平安	沖積地	溝、須恵器、土師器、黒 色土器	平成24年 11月9日	範囲変更 等
	407	10図	津楽Ⅱ遺跡	つはだに いせき	秋月 津楽	散布地	古墳～ 室町	沖積地	溝、土坑、水田畦畔、土師器、 須恵器、黒色土器、瓦器、 焼締陶器、輸入磁器	平成24年 8月7日	範囲変更 等
	437	5図	平井Ⅱ遺跡	ひらいに いせき	平井	散布地	弥生～ 中世	山麓	弥生土器、土師器、須恵器、 瓦器	平成24年 1月24日 平成24年 11月16日	新規認定 範囲変更
橋本市 (橋本地区)	16	9図	土居遺跡	どいいせき	隣田町 下兵庫	散布地	縄文～ 古墳	河岸 段丘	縄文土器・土師器・弥生 土器	平成24年 9月24日	地図番号 表記修正
	88	9図	松岡土居 屋敷跡	まつおかどい やしきあと	隣田町 下兵庫	城館跡	中世	河岸 段丘			
御坊市	24	32図	小松原Ⅱ 遺跡	こまつばらに いせき	湯川町 小松原	集落	弥生～ 中世	平地	掘立柱建物、土坑、溝、 製塩土器、瓦器、土師、 弥生土器、石斧	平成24年 11月9日	範囲変更 等
	25	32図	湯川氏館跡	ゆかわしやか たあと	湯川町 小松原	散布地・ 館跡	弥生～ 中世	平地	掘、土塔、溝、木簡、漆器桶、 土師器、瓦器、中国製染付、 青磁、弥生土器		
上富田町	44	47図	岩崎大泓 遺跡	いわさきおお いけいせき	岩崎	散布地	奈良～ 鎌倉	沖積地	土師器、黒色土器、瓦器、 墨書土器	平成24年 8月8日	範囲変更 等
	63	47図	岩崎大泓Ⅱ 遺跡	いわさきおお いけいせき	岩崎	散布地	弥生～ 中世	丘陵 裾部～ 丘陵	弥生土器、土師器、瓦器、 石器	平成24年 8月8日	新規認定

平成 23 年度

和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料

国指定記念物現状変更許可一覧(進進) 1

No	文庫番号 日付	史跡名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文庫105号 平成23年4月21日	名跡・天然記念物 楢杭岩	地質学的調査 平成23年3月30日	上野半農隊都中本町総 部員研究会 上野半農隊都中本町蘭野川 蘭野川愛護会	独立行政法人 農業技術総合研究所	
2	文庫105号の(2) 平成23年4月21日	名跡・天然記念物 楢杭岩	藩石防止対策 平成23年3月30日	上野半農隊都中本町総 部員研究会 上野半農隊都中本町蘭野川 蘭野川愛護会	国土交通省西畿地方整備局 紀河川国営事務所	
3	文庫105号の(3) 平成23年6月2日	史跡 熊野三山	橋本緑装 平成23年6月2日	和歌山県新宮市新宮城内 (宗) 熊野速玉大社	(宗) 熊野速玉大社	新宮市教育委員会立会
4	文庫105号の(4) 平成23年6月15日	天然記念物 オオウナギ生息地	住宅建替 平成23年6月6日	西牟婁郡上富田町生馬地先	上富田町長	H22.10.15付1722受付番 第4号の185及びH23.2.28付 け22受付番第4号の1860 で許可のあった件の工 事内容の追加と工期延 期のため
5	文庫105号の(5) 平成23年6月20日	史跡 熊家寺境内	水文調査 平成23年6月7日	岩出市熊家寺遺跡	国土交通省西畿地方整備局 和歌山河川国営事務所	H22.10.15付1722受付番 第4号の1219で同意の あった件の調査内容の 追加・期間延長・資金 助成の増設のため 岩出市教育委員会立会
6	文庫105号の(6) 平成23年6月27日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁設置 平成23年6月14日	西牟婁郡白浜町平地先 ～十九洲地先	国土交通省西畿地方整備局 紀河川国営事務所	
7	文庫105号の(7) 平成23年6月27日	史跡 和歌山城	発掘調査及び仮設建物設置 平成23年6月20日	和歌山市一香丁	和歌山市長	和歌山県教育委員会立会
8	文庫105号の(8) 平成23年6月28日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁設置 平成23年6月17日	西牟婁郡白浜町 (森田橋より約400m下流部)	和歌山県知事	
9	文庫105号の(9) 平成23年6月27日	史跡 和歌山城	石祠修復 平成23年6月23日	和歌山市一香丁	和歌山市長	和歌山県教育委員会立会
10	文庫105号の(10) 平成23年6月28日	史跡経路新設遊歩道	遊路修復 平成23年6月27日	西牟婁郡ささみ町地内 すさみ町	すさみ町	和歌山県教育委員会立会
11	文庫105号の(11) 平成23年8月3日	特異史跡 磐鏡千保古墳群	説明板撤去及び設置 平成23年7月27日	和歌山市岩橋 熊家山屋	和歌山県立紀伊風土記の丘 紀伊風土記の丘立会	
12	文庫105号の(12) 平成23年8月10日	史跡 金剛峯寺境内	護摩道修復及び開溝設置 平成23年7月22日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会立会
13	文庫105号の(13) 平成23年8月10日	史跡 金剛峯寺境内	墓道名簿修復 平成23年7月26日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	個人	高野町教育委員会立会
14	文庫105号の(14) 平成23年8月24日	史跡 熊野参詣道	参詣道修復 平成23年8月19日	新宮市熊野川町西 新宮市	新宮市長	新宮市教育委員会立会
15	文庫105号の(15) 平成23年8月25日	史跡 名子宿本陣	土層修復 平成23年8月25日	紀の川市名子宿 紀の川市	紀の川市長	紀の川市教育委員会立会
16	文庫105号の(16) 平成23年9月21日	史跡 金剛峯寺境内	墓石建立 平成23年9月8日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 櫻池院	高野町教育委員会立会
17	文庫105号の(17) 平成23年9月22日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁現場整備 平成23年9月14日	西牟婁郡白浜町十九洲 (暫) 白浜町	富田川漁業協同組合	
18	文庫105号の(18) 平成23年9月26日	特異史跡 磐鏡千保古墳群	浄化槽撤去及び配管 平成23年8月31日	和歌山市岩橋 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘 紀伊風土記の丘立会	
19	文庫105号の(19) 平成23年10月3日	史跡 金剛峯寺境内	新所立替 平成23年7月5日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 龍泉寺	高野町教育委員会立会
20	文庫105号の(20) 平成23年10月19日	史跡 紀伊国分寺跡	復原及び植栽 平成23年10月7日	紀の川市東園分 紀の川市	紀の川市長	紀の川市教育委員会立会
21	文庫105号の(21) 平成23年10月26日	天然記念物 オオウナギ生息地	護摩道復旧 平成23年10月20日	西牟婁郡白浜町安～十九洲 (暫) 白浜町	白浜町	
22	文庫105号の(22) 平成23年10月26日	史跡 新宮城跡水野家墓所	藩石防止網設置 平成23年10月20日	新宮市新宮 新宮市	新宮市	新宮市教育委員会立会
23	文庫105号の(23) 平成23年10月26日	天然記念物 オオウナギ生息地	護摩道 平成23年10月11日	西牟婁郡上富田町岩田地内 (暫) 白浜町	和歌山県	
24	文庫105号の(24) 平成23年10月26日	史跡 和歌山城	パルクード設置 平成23年10月3日	和歌山市一香丁 和歌山市	和歌山市	和歌山県教育委員会立会

国指定記念物現状変更許可一覧(進達) 2

No.	文書番号 日付	記録名	申請理由 申請日	場所 所在者など	申請者	備考
25	文第 105 号の (26) 平成 23 年 11 月 21 日	名稱 兼翠園	道路整備及び地形復旧 平成 23 年 11 月 16 日	和歌山市西浜 (株) 兼翠園	(株) 兼翠園	
26	文第 105 号の (27) 平成 23 年 11 月 21 日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁復旧 平成 23 年 10 月 31 日	西牟婁郡白浜町、上富田町、 田辺市 国	田辺市長	
27	文第 105 号の (28) 平成 23 年 12 月 12 日	史跡 金剛峯寺境内	伐採及び作業道設置 平成 23 年 11 月 15 日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	高野山寺新森林組合	高野町教育委員会立会
28	文第 105 号の (29) 平成 23 年 12 月 12 日	史跡 金剛峯寺境内	伐採及び駐車場建設 平成 23 年 11 月 16 日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会立会
29	文第 105 号の (30) 平成 23 年 12 月 21 日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	説明板設置及び除去 平成 23 年 12 月 6 日	和歌山市岩橋 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘立会
30	文第 105 号の (31) 平成 23 年 12 月 26 日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸復旧 平成 23 年 12 月 16 日	田辺市結川 (管) 白浜町	和歌山県知事	
31	文第 105 号の (31) 平成 23 年 12 月 26 日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸復旧 平成 23 年 12 月 16 日	西牟婁郡白浜町十九路 (管) 白浜町	和歌山県知事	(31) に統合
32	文第 105 号の (33) 平成 23 年 12 月 26 日	史跡 高野山町石	踏路修復 平成 23 年 12 月 22 日	伊都郡かつらぎ町神田 かつらぎ町	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会立会
33	文第 105 号の (31) 平成 23 年 12 月 26 日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸復旧 平成 23 年 12 月 16 日	西牟婁郡上富田町岩田、古ノ 新 (管) 白浜町	和歌山県知事	(31) に統合
34	文第 105 号の (35) 平成 23 年 12 月 28 日	天然記念物 智恵船跡 及び名簿都智大滝	築堤設置 平成 23 年 12 月 26 日	東牟婁郡那智湯町那智山 (宗) 那智郡智大社	(宗) 那智郡智大社	
35	文第 105 号の (37) 平成 24 年 1 月 27 日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	古墳修復 平成 24 年 1 月 18 日	和歌山市岩橋 (管) 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘立会
36	文第 105 号の (38) 平成 24 年 2 月 10 日	天然記念物 オオウナギ生息地	工事用仮設道路設置 平成 24 年 1 月 23 日	西牟婁郡白浜町富田(富田川) 国土交通省	国土交通省高規格地方整備局 紀南河川国造事務所	
37	文第 105 号の (39) 平成 24 年 2 月 13 日	史跡 熊野三山	落石防止柵設置 平成 24 年 1 月 20 日	新宮市新宮 農林水産省	和歌山森林管理課長	新宮市政府委員会立会
38	文第 105 号の (40) 平成 24 年 2 月 13 日	史跡 熊野三山	案内板設置 平成 24 年 1 月 19 日	新宮市新宮 農林水産省	和歌山森林管理課長	新宮市政府委員会立会
39	文第 105 号の (41) 平成 24 年 2 月 13 日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁復旧 平成 24 年 2 月 13 日	富田川 国	上富田町長	
40	文第 105 号の (42) 平成 24 年 2 月 22 日	天然記念物 智恵船跡	伐採 平成 24 年 2 月 17 日	東牟婁郡那智湯町那智山 (宗) 那智郡智大社	(宗) 那智郡智大社	
41	文第 105 号の (43) 平成 24 年 2 月 22 日	史跡 金剛峯寺境内	作業路設置 平成 24 年 2 月 10 日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	高野山寺新森林組合	高野町教育委員会立会
42	文第 105 号の (44) 平成 24 年 2 月 22 日	史跡 和歌山城	説明板設置 平成 24 年 2 月 7 日	和歌山市一番丁 和歌山県	和歌山市長	和歌山府教育委員会立会
43	文第 105 号の (45) 平成 24 年 2 月 24 日	天然記念物 オオウナギ生息地	堆積土砂除去 平成 24 年 2 月 20 日	富田川 国	上富田町長	
44	文第 105 号の (46) 平成 24 年 2 月 27 日	史跡 金剛峯寺	階段及び橋設置 平成 24 年 2 月 21 日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	高野町教育委員会立会
45	文第 105 号の (47) 平成 24 年 2 月 27 日	史跡 金剛峯寺	防災設備整備 平成 24 年 2 月 22 日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(財) 高野山文化財保存会	高野町教育委員会立会
46	文第 105 号の (48) 平成 24 年 3 月 9 日	名勝 月島(高島) 及び月輪敷	亀裂補修 平成 24 年 2 月 29 日	西牟婁郡白浜町 白浜町	白浜町長職務代理者	
47	文第 105 号の (49) 平成 24 年 3 月 13 日	天然記念物 オオウナギ生息地	堆積土砂除去 平成 24 年 2 月 23 日	西牟婁郡白浜町、上富田町、 田辺市 国	和歌山県知事	西穂河第 143 号 平成 24 年 3 月 6 日
48	文第 105 号の (50) 平成 24 年 3 月 13 日	天然記念物 オオウナギ生息地	護柱設置 平成 24 年 3 月 6 日	富田川 国	和歌山県知事	
49	文第 105 号の (51) 平成 24 年 3 月 16 日	名勝 和歌の浦	河川護岸改修 平成 24 年 3 月 8 日	和歌山市和歌浦地区	和歌山県知事	
50	文第 105 号の (52) 平成 24 年 3 月 27 日	名勝 那智大滝	作業道設置及び法面復旧 平成 24 年 3 月 23 日	東牟婁郡那智湯町那智山 (宗) 那智郡智大社	(宗) 那智郡智大社	
51	文第 105 号の (53) 平成 24 年 3 月 27 日	史跡 高野山町石	造路補修及び排水路設置 平成 24 年 3 月 19 日	伊都郡高野町、かつらぎ町、 九度山町 九度山町	和歌山県知事	

国指定記念物現状変更許可一覧（権限委任）1

No	文書番号 日 付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可検査
1	文書120号の 平成23年4月25日	史跡 金剛峯寺境内	墓石設置 平成23年4月18日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 蓮田光院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
2	和教文書57号 平成23年4月15日	和歌山山城	仮設ロープ設置 平成23年4月14日	和歌山市一番丁 和歌山山	和歌山山	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
3	和教文書55号の3 平成23年5月13日	史跡 熊野古道中辺路	樹木伐採 平成23年5月12日	田辺市本宮町本宮 (宗) 田辺市	田辺市	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
4	指令新教文第1号 平成23年6月3日	史跡 熊野三山	食中毒対策ネット設置 平成23年6月2日	新宮市相築 林野庁、新宮市、熊野 通玉大社	(宗) 熊野通玉大社	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会
5	文書120号の(2) 平成23年6月5日	史跡 金剛峯寺境内	木竹伐採 平成23年6月7日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会	
6	文書120号の(3) 平成23年6月20日	天然記念物 オオウナギ生息地	生態調査 平成23年6月6日	西牟婁郡白浜町瀬戸	和歌山大学 瀬戸臨海実験所	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
7	岩山教第1110号 平成23年6月20日	史跡 熊来寺境内	樹木伐採 平成23年6月7日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗根本山 根来寺	和歌山山	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	岩出市 教育委員会
8	文書120号の(4) 平成23年6月28日	史跡 金剛峯寺境内	土壌改良 平成23年6月6日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
9	指令新教文第2号 平成23年6月29日	史跡 熊野三山	熊野古道改良 平成23年6月27日	新宮市相築 林野庁、新宮市、熊野 通玉大社	千穂ノ峰を守る会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会
10	和教第120号の(2) 平成23年7月28日	史跡 熊野参詣道中辺路	つばき小川の復旧修繕 平成23年7月22日	田辺市本宮町湯茶 (管) 田辺市	田辺市西村川地区管理 委員会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
11	文書120号の(5) 平成23年7月29日	天然記念物 イシマンショイ	生息状況調査・建設費調査 平成23年7月8日	日高郡日高町	(財) 山陽地質研究所	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
12	和教第130号の2 平成23年8月18日	史跡 熊野三山	野外イベント用設備設置 平成23年8月5日	田辺市本宮町本宮 (宗) 熊野本宮大社	八咫の火祭り実行委員 会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
13	和教第138号の2 平成23年8月22日	天然記念物 オオウナギ生息地	台風対策に伴う復旧修繕 平成23年8月16日	田辺市船川 (管) 白浜町	田辺市	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
14	文書120号の(6) 平成23年8月24日	史跡 金剛峯寺境内	墓石設置 平成23年8月4日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	高野山懇話会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
15	文書120号の(7) 平成23年8月24日	史跡 金剛峯寺境内	樹木伐採 平成23年8月4日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会	
16	文書120号の(8) 平成23年9月5日	史跡 金剛峯寺境内	石垣修繕 平成23年8月30日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	個人	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
17	指令新教文第3号 平成23年9月8日	史跡 新宮城跡水野家墓所	和歌山県立施設 平成23年9月2日	新宮市新宮新宮市	新宮市水道事務所	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会
18	文書120号の(9) 平成23年9月21日	史跡 金剛峯寺境内	墓石設置 平成23年9月8日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 安養院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
19	文書120号の(10) 平成23年9月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	環境影響調査 平成23年9月12日	西牟婁郡白浜町一十九郎 (管) 白浜町	白浜町	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
20	和教第160号の2 平成23年9月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	環境影響調査 平成23年9月16日	田辺市船川 (管) 白浜町	㈱トーエネココンサル tant西日本支社	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
21	文書120号の(11) 平成23年9月22日	天然記念物 オオウナギ生息地	環境影響調査 平成23年9月16日	西牟婁郡白浜町 (管) 白浜町	㈱トーエネココンサル tant西日本支社	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
22	文書120号の(12) 平成23年9月22日	天然記念物 オオウナギ生息地	生息状況調査 平成23年9月16日	西牟婁郡上富田町 (管) 白浜町	㈱トーエネココンサル tant西日本支社	ハ 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
23	和教文書351号 平成23年9月29日	史跡 和歌山山城	屋外イベント仮設 平成23年9月29日	和歌山市一番丁 和歌山山	和歌山山	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
24	文書120号の(13) 平成23年11月17日	史跡 金剛峯寺境内	墓石設置及び修繕 平成23年11月1日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 清浄心院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
25	文書120号の(14) 平成23年11月17日	史跡 金剛峯寺境内	木竹伐採 平成23年11月7日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
26	和教文書515号 平成23年12月26日	史跡 和歌山山城	作業場と仮設事務所設置 平成23年12月15日	和歌山市一番丁 和歌山山	和歌山山	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
27	岩山教第3007号 平成23年12月27日	史跡 熊来寺境内	樹木伐採・樹定 平成23年12月19日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗根本山 根来寺	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	岩出市 教育委員会	
28	新教文書299号 平成24年1月19日	史跡 熊野三山	植込完成 平成24年1月25日	新宮市新宮 林野庁、新宮市、熊野 通玉大社	和歌山山森林管理課	法第168条第2 項	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会
29	指令新教文第31号 平成24年1月20日	史跡 和歌山山本寺田家墓所	危険木伐採 平成24年1月10日	海老市下津町 長保寺、海老市、豊川 稲倉	(宗) 長保寺	ハ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	海老市 教育委員会
30	和教文書630号 平成24年2月14日	史跡 和歌山山城	ハンドボール設置 平成24年2月10日	和歌山市一番丁 和歌山山	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山山 教育委員会
31	指令新教文第4号 平成24年2月29日	史跡 熊野三山	墓園管理 平成24年3月6日	新宮市新宮 林野庁、新宮市、熊野 通玉大社	(宗) 熊野通玉大社	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会

国指定記念物現状変更許可一覧（権限委任）2

No.	文書番号 目 付	記念物名	申請理由 申請日	場所・所有者等	申請者	権限委任	指示内容	許可後者
32	文第120号の(18) 平成24年3月10日	史跡 金剛峯寺境内	樹木伐採 平成24年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	〆 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
33	文第120号の(19) 平成24年3月13日	史跡 金剛峯寺境内	樹木伐採 平成24年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺	〆 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
34	和歌文第702号 平成24年3月26日	史跡 和歌山城	足場施設設置 平成24年3月15日	和歌山市一番丁 和歌山県実行委員会	お堀に備わう 実行委員会	〆 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
35	指合前文第5号 平成24年3月26日	史跡 熊野三山	看板設置 平成24年3月5日	新宮市新宮 林野庁、新宮市、熊野 連立大生	新宮市	〆 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	新宮市 教育委員会
36	岩出政第371号 平成24年3月28日	史跡 飯米寺境内	樹木伐採・剪定 平成24年3月19日	岩出市吉原 (宗) 新義真言宗飯米山 願寺	(宗) 新義真言宗飯米山 願寺	〆 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	岩出市 教育委員会
37	文第120号の(21) 平成24年3月30日	史跡 金剛峯寺境内	施設石像設置 平成24年3月31日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 持明院	〆 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
38	文第120号の(15) 平成24年1月11日	史跡記念物 稲佐島磯原性翁神社 基礎	護岸改良工事 平成23年12月14日	西牟婁郡すま町稲佐島 (営) すま町	和歌山県	〆 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
39	文第120号の(16) 平成24年1月27日	天然記念物 イシジマムシライ	生息状況調査 平成24年1月12日	紀伊東牟婁郡本町	(財) 山腹自然研究所	〆 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
40	文第120号の(17) 平成24年2月24日	天然記念物 オオノキヤシ生息地	復設・イレ設置 平成24年2月17日	西牟婁郡白浜町十九郎 (営) 白浜町	白浜町	〆 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
41	文第120号の(20) 平成24年3月13日	天然記念物 オオノキヤシ生息地	埋戻し工事 平成24年2月21日	西牟婁郡白浜町 (営) 白浜町	奈良女子大学 共生科 学講座センター	〆 生息状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会

県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧

No.	文書番号 目 付	記念物名	申請日・申請理由	場所・所有者等	申請者	権限委任	指示内容	許可後者
1	文第106号 平成23年4月21日	史跡 出立王子墓	埋戻し設置 平成23年4月12日	田辺市芳美 大神社	田辺市			許可
2	文第106号の(2) 平成23年4月21日	史跡 芳美王子墓	埋戻し設置 平成23年4月12日	田辺市元町 田辺市	田辺市			許可
3	文第106号の(3) 平成23年6月8日	天然記念物 林洞	樹木の除去及び残存樹の延 命措置としての調整伐 平成23年6月1日	紀の川市西脇 農産物産区	紀の川市			許可
4	文第106号の(4) 平成23年6月27日	天然記念物 興の院の大杉林	危険木の伐採 平成23年6月20日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺			許可
5	文第106号の(5) 平成23年8月3日	天然記念物 熊野三所神社の社叢	経路整備 平成23年7月26日	西牟婁郡白浜町 (宗) 熊野三所神社	熊野一丁目町内会			許可
6	文第106号の(6) 平成23年8月17日	史跡 三津坂	碑設置 平成23年8月16日	伊都郡かつらぎ町大字三谷 かつらぎ町	和歌山県			許可
7	文第106号の(7) 平成23年8月4日	天然記念物 興の院の大杉林	枯死木の伐採 平成23年8月4日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺			許可
8	文第106号の(8) 平成23年9月22日	史跡 中世農耕用水路跡文冠井	工事用通路設置に伴う水路 改修 平成23年9月9日	伊都郡かつらぎ町笠田東 文冠井水利組合	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所			許可
9	文第106号の(9) 平成23年9月26日	史跡 川道王子	掃蕩調査 平成23年9月1日	和歌山市川道 力尊神社	和歌山県			許可
10	文第106号の(10) 平成23年10月19日	史跡 稲佐王子跡	始末の整備 平成23年9月28日	和歌山県白浜町 (宗) 稲佐王子神社	(宗) 稲佐王子神社			許可
11	文第106号の(11) 平成23年10月24日	天然記念物 十五社の林樹	フェンスの設置 平成23年9月22日	伊都郡かつらぎ町笠田東 義経塚	かつらぎ町			許可
12	文第106号の(12) 平成23年11月4日	史跡 奉納古古社古墳	景石の撤去 平成23年11月1日	和歌山県白浜町 和歌山県	和歌山県			許可
13	文第106号の(13) 平成23年12月12日	史跡 中世農耕用水路跡文冠井	瓦平により破壊した水路の 復設 平成23年11月18日	伊都郡かつらぎ町笠田東 かつらぎ町	かつらぎ町			許可
14	文第106号の(14) 平成23年12月12日	史跡 川道王子跡	トイレ棟、浄化槽設置及び 配管 平成23年11月29日	和歌山市川道 力尊神社	和歌山県			許可
15	文第106号の(15) 平成23年1月27日	天然記念物 長保寺の林叢	危険木の伐採 平成24年1月10日	海南市下津町 (宗) 長保寺	(宗) 長保寺			許可
16	文第106号の(16) 平成24年1月27日	史跡 水軒廻廊	樹木の伐採、不法占拠物件 及び廃棄物の除去 平成23年12月12日	和歌山県西牟婁郡 和歌山県	和歌山県			許可
17	文第106号の(17) 平成24年2月24日	史跡 熊野神社（高野町御尋常 校）境内	経路の設置 平成24年2月14日	田辺市高野 (宗) 熊野神社	(宗) 熊野神社			許可
18	文第106号の(18) 平成24年3月9日	天然記念物 興の院大杉林	枯死木の伐採 平成24年2月24日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛峯寺	(宗) 金剛峯寺			許可
19	文第106号の(19) 平成24年3月14日	史跡 川道王子跡	案内板の設置 平成24年2月28日	和歌山市川道 力尊神社	和歌山県			許可

埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財保護法 根拠法 法令名	指示内容等	道	鉄	河	港	学	住	工	店	兼	そ	宅	上	公	方	農	農	そ	自	保	遺	計	
		路	道	川	湾	校	宅	場	舗	用	他	地	地	開	ス	業	業	他	然	存	跡		
第93条	発掘調査						16	31	7	2	8	8			1		3	3	1				80
	工事立会						5	90	5	4	15	2				6	1	15					143
	慎重工事						13	49	1	3	7	4					20	1	11				109
	その他																						0
第94条	発掘調査	8		1		2					1			1			2						15
	工事立会	4				4					2			1		6		12					29
	慎重工事	7				2					2	1				2		11	1				26
	その他																						0
合 計		19	0	1	0	8	34	170	1	15	6	35	14	1	2	1	34	7	52	2	0	0	402
第92条	試掘・確認調査																						0
	本発掘調査	10				4	3		4	1	2	1						2					27
第99条	試掘・確認調査	9		1	1	2	8	27	3	1	8	8		1			1	7	1				78
	本発掘調査					1	1																2
合 計		19	0	1	1	2	13	31	0	7	2	10	9	0	1	0	0	1	9	1	0	0	107

原内市町村埋蔵文化財関係届出件数一覧

市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告	
	第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条		第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条
和歌山市	137	▲34	19	3	22	37	日高町	0	▲2	0	0	-	-
滝南市	21	6	2	1	-	9	市島町	0	0	0	0	-	-
紀美野町	2	▲2	4	4	-	-	日高川町	6	6	1	0	-	-
紀の川市	24	3	3	1	-	6	印南町	0	0	0	0	-	-
岩出市	37	▲2	7	3	1	1	みなべ町	1	0	1	1	-	-
橋本町	6	▲1	1	▲4	-	-	田辺市	28	1	9	▲5	1	5
九度山町	0	▲2	0	0	-	-	白浜町	2	0	2	1	1	-
高野町	5	▲1	8	4	-	-	上富田町	0	0	0	0	-	-
かつらぎ町	21	8	6	▲6	1	1	すさみ町	0	0	0	0	-	-
菟田町	1	▲2	0	▲2	-	-	串本町	2	1	0	0	-	-
有田川町	11	▲10	0	▲4	-	3	新宮市	9	▲4	2	1	-	-
湯浅町	0	0	0	0	-	-	那智勝浦町	1	▲3	1	1	-	-
広川町	0	0	0	0	-	-	太地町	0	▲1	0	0	-	-
御坊市	17	▲2	3	3	-	4	古座川町	0	0	0	0	-	-
美浜町	1	▲4	1	1	1	-	北山村	0	0	0	0	-	-
合 計							332	▲45	70	3	27	66	

※市町村名…専門職員配備（平成23年度）

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧1

No.	発出者の種類 発掘届出先	遺跡の名称 時代・種類 所在地	発出者の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 発掘の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第93条	井辺遺跡・弥生・鉄布地 和歌山県丹波市洋津134-21, 135-5	平成23年3月23日	文書43号の 平成23年4月5日	浄化機立会	
2	工事等の届出 第93条	大田・石田遺跡、太田城跡・弥生・奈良・集落跡、安土桃山・城跡跡 和歌山県太田2丁目7-6	平成23年3月29日	平成43号の(2) 平成23年4月5日	慎重工事	
3	工事等の届出 第93条	西殿陣中遺跡 弥生・古代・鉄布地 伊都郡かつらぎ町大字西殿陣中町内95-1、宇東/谷112-1	平成23年3月30日	平成43号の(3) 平成23年4月5日	確認調査	
4	工事等の届出 第93条	田辺城跡・近世・城跡 田辺市上野町1丁目29番6, 29番15, 29番16	平成23年4月1日	平成43号の(4) 平成23年4月7日	工事立会	
5	工事等の届出 第93条	田辺赤土層遺跡 / 近世・鉄布地 田辺市赤土層1091-1, 1093-1	平成23年4月4日	平成43号の(5) 平成23年4月7日	確認調査	
6	工事等の届出 第93条	聖山遺跡・弥生・古墳前期、奈良、平安・集落跡、郡内跡 和歌山県宇陀市194番	平成23年4月4日	平成43号の(6) 平成23年4月7日	慎重工事	
7	工事等の届出 第93条	大田古墳群 / 古墳・古墳群 御坊市飯坂町北地尾字北港719番16	平成23年3月31日	平成43号の(7) 平成23年4月7日	浄化機立会	
8	工事等の届出 第93条	山江遺跡・弥生・古墳・鉄布地 西牟婁郡白河町日原字ノ上1440番1	平成23年3月28日	平成43号の(8) 平成23年4月8日	工事立会	
9	工事等の届出 第93条	和歌山の城跡 / 近世・城跡跡 和歌山県和歌山市141-西1丁23	平成23年4月4日	平成43号の(9) 平成23年4月8日	慎重工事	
10	工事等の届出 第93条	和歌山の城跡 / 近世・城跡跡 和歌山県八幡丁12	平成23年4月5日	平成43号の(10) 平成23年4月8日	慎重工事	
11	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 / 平安・中世、近世・寺院跡 岩出市根来2027-2	平成23年4月5日	平成43号の(11) 平成23年4月8日	慎重工事	
12	工事等の届出 第93条	太田、黒山遺跡、太田城跡 / 弥生・奈良・集落跡、安土桃山・城跡跡 和歌山県山田町1丁目2番8	平成23年4月11日	平成43号の(12) 平成23年4月21日	本発掘調査	
13	工事等の届出 第93条	本ノ木1遺跡 / 鉄布地 和歌山県和歌山市58番上の一部、58番3	平成23年4月11日	平成43号の(13) 平成23年4月21日	慎重工事	
14	工事等の届出 第93条	六ヶ谷遺跡 / 縄文・弥生・鉄布地 和歌山県六ヶ谷2144地先-326地先、成川1地先-14地先	平成23年4月12日	平成43号の(14) 平成23年4月21日	慎重工事	
15	工事等の届出 第93条	六ヶ谷遺跡 / 縄文・弥生・鉄布地 和歌山県六ヶ谷2144地先-326地先	平成23年4月12日	平成43号の(15) 平成23年4月21日	慎重工事	
16	工事等の届出 第93条	東郷遺跡 弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井字宮田1921-3, 1924-7	平成23年4月12日	平成43号の(16) 平成23年4月21日	確認調査	
17	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 / 弥生・鉄布地 和歌山県丹波市洋津7-19	平成23年4月13日	平成43号の(17) 平成23年4月22日	慎重工事	
18	工事等の届出 第93条	中瀬古遺跡 / 弥生・奈良・鉄布地 岩出市根来字南島500-18	平成23年4月15日	平成43号の(18) 平成23年4月22日	慎重工事	
19	工事等の届出 第93条	中瀬古遺跡 / 弥生・奈良・鉄布地 岩出市根来字南島500-15	平成23年4月15日	平成43号の(19) 平成23年4月22日	慎重工事	
20	工事等の届出 第93条	中瀬古遺跡 / 弥生・奈良・鉄布地 岩出市根来字南島500-10	平成23年4月15日	平成43号の(20) 平成23年4月22日	慎重工事	
21	工事等の届出 第93条	大田古墳群 / 古墳・古墳群 御坊市飯坂町北地尾字北港716番6, 717番5, 717番4	平成23年4月15日	平成43号の(21) 平成23年4月22日	浄化機立会	
22	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 / 弥生・鉄布地 和歌山県丹波市洋津141-69	平成23年4月20日	平成43号の(22) 平成23年4月25日	慎重工事	
23	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡 / 平安・中世、近世・寺院跡 岩出市根来字根来2317-206の1部、2027-5	平成23年4月19日	平成43号の(23) 平成23年4月27日	工事立会	
24	工事等の届出 第93条	金剛寺遺跡 / 平安・寺院跡 伊都郡高野町高野山内	平成23年4月20日	平成43号の(24) 平成23年4月27日	慎重工事	
25	工事等の届出 第93条	長野遺跡 弥生・古墳・鉄布地 新宮市佐野字丹波尾1306-17	平成23年4月21日	平成43号の(25) 平成23年4月27日	浄化機立会	
26	工事等の届出 第93条	亀川遺跡 弥生・古墳・集落跡 海南市江家200-2	平成23年4月21日	平成43号の(26) 平成23年5月6日	確認調査	
27	工事等の届出 第93条	宮内遺跡 大塚・弥生、古墳跡 御坊市岩川56, 85の1部	平成23年4月21日	平成43号の(27) 平成23年5月6日	浄化機立会	
28	工事等の届出 第93条	宮内遺跡 鉄布地 和歌山県岩出市1086番1	平成23年4月27日	平成43号の(28) 平成23年5月11日	確認調査	
29	工事等の届出 第93条	鳴神寺遺跡 / 弥生・江戸 / 鉄布地 和歌山県和歌山市島守1627-1, 628-1, 629-1, 629-2, 629-7	平成23年4月28日	平成43号の(29) 平成23年5月11日	浄化機、エレベータ 部分本発掘調査	
30	工事等の届出 第93条	中瀬古遺跡 弥生・奈良・鉄布地 岩出市根来字南島500-1	平成23年4月25日	平成43号の(30) 平成23年5月11日	確認調査	
31	工事等の届出 第93条	嵐山遺跡 弥生・中世・鉄布地 石川町南字ツギキ132番1	平成23年4月25日	平成43号の(31) 平成23年5月11日	工事立会	
32	工事等の届出 第93条	和歌山の城跡 / 近世・城跡跡 和歌山県三善4	平成23年5月2日	平成43号の(32) 平成23年5月11日	慎重工事	
33	工事等の届出 第93条	長野遺跡 弥生・古墳・鉄布地 新宮市大字佐野字丹波尾1394番18	平成23年5月10日	平成43号の(33) 平成23年5月12日	慎重工事	
34	工事等の届出 第93条	井辺遺跡 弥生・鉄布地 和歌山県丹波市洋津141-69	平成23年5月6日	平成43号の(34) 平成23年5月12日	浄化機立会	
35	工事等の届出 第93条	本ノ木1遺跡 / 鉄布地 和歌山県和歌山市58番2	平成23年5月9日	平成43号の(35) 平成23年5月12日	慎重工事	
36	工事等の届出 第93条	太田城址の城跡 戦国・江戸 / 城跡 和歌山県秋吉町石原28-6	平成23年5月9日	平成43号の(36) 平成23年5月12日	慎重工事	
37	工事等の届出 第93条	下庄古遺跡 / 縄文、古代・中世・鉄布地 海草郡穴野町下庄字穴野1018番5	平成23年5月11日	平成43号の(37) 平成23年5月16日	工事立会	
38	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 / 縄文・奈良・集落跡 海南市岡田字下庄 496番10	平成23年5月11日	平成23年5月16日	慎重工事	
39	工事等の届出 第93条	且良古遺跡 内蔵・鉄布地 海南市且良字東塚128-1の一部	平成23年5月16日	平成43号の(39) 平成23年5月19日	本発掘調査	
40	工事等の届出 第93条	且良古遺跡 内蔵・鉄布地 海南市且良字東塚128-1の一部	平成23年5月16日	平成43号の(40) 平成23年5月19日	本発掘調査	
41	工事等の届出 第93条	且良古遺跡 内蔵・鉄布地 海南市且良字東塚128-1の一部	平成23年5月16日	平成43号の(41) 平成23年5月19日	本発掘調査	
42	工事等の届出 第93条	新宮城跡 / 近世・城跡跡 新宮市山田1丁目3番2	平成23年5月13日	平成43号の(42) 平成23年5月19日	浄化機立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧2

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	発掘委員会による処理		備考
				発掘番号 届出の日付	発掘事項	
43	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文～中世・集落跡 和歌山県山田町芝藤寺 283 - 14	平成 23 年 5 月 12 日	文第 43 号の 433 平成 23 年 5 月 20 日	浄化調査	
44	工事等の届出 第93条	和歌山城跡・古墳・城跡跡 和歌山県三木町 24 番, 25 番	平成 23 年 5 月 16 日	文第 43 号の 444 平成 23 年 5 月 20 日	確認調査	
45	工事等の届出 第93条	丹波遺跡・弥生・古墳地 和歌山県東牟婁郡 136 - 4	平成 23 年 5 月 18 日	文第 43 号の 453 平成 23 年 5 月 26 日	浄化調査	
46	工事等の届出 第93条	鶴見遺跡・旧石器・古墳・散佈地 和歌山県大石町 283 番 1, 283 番 4	平成 23 年 4 月 27 日	文第 43 号の 463 平成 23 年 5 月 26 日	工事立会	
47	工事等の届出 第93条	海神跡・中世・城跡跡 紀の川市神前字西郷 272 番 1	平成 23 年 5 月 13 日	文第 43 号の 477 平成 23 年 5 月 31 日	工事立会	
48	工事等の届出 第93条	藤ノ森遺跡・本願寺跡・弥生～江戸・散佈地・中世～、寺院跡 和歌山県高野町 7 番の 1 号の一部、第 7 番 1 号 4 番 3	平成 23 年 5 月 25 日	文第 43 号の 488 平成 23 年 5 月 31 日	慎重工事	
49	工事等の届出 第93条	鳴神宮遺跡・散佈地 和歌山県高野町 551 - 1 の一部、551 - 4	平成 23 年 5 月 26 日	文第 43 号の 498 平成 23 年 6 月 1 日	確認調査	
50	工事等の届出 第93条	高良遺跡・奈良～平安・散佈地 紀の川市東大寺字八千代 264, 265, 261 - 3, 258 - 5	平成 23 年 5 月 23 日	文第 43 号の 509 平成 22 年 6 月 1 日	確認調査	
51	工事等の届出 第93条	尾寺南城跡・中世・城跡跡 紀の川市龍志町上野山字北郷 158 - 32	平成 23 年 5 月 25 日	文第 43 号の 511 平成 23 年 6 月 1 日	慎重工事	
52	工事等の届出 第93条	下佐々遺跡・縄文・古代～中世・散佈地 海老郡紀美野町下佐々字戸川 108 番 5	平成 23 年 5 月 26 日	文第 43 号の 522 平成 23 年 6 月 1 日	確認調査	
53	工事等の届出 第93条	新宮十郎宮遺跡・中世・城跡跡 新宮市柳原地 1 丁目 5532 - 66, 67	平成 23 年 6 月 1 日	文第 43 号の 533 平成 23 年 6 月 7 日	浄化調査	
54	工事等の届出 第93条	有田山崎宮遺跡・弥生・散佈地 和歌山県高野町 512 - 1, 512 - 1	平成 23 年 6 月 1 日	文第 43 号の 534 平成 23 年 6 月 7 日	工事立会	
55	工事等の届出 第93条	熊山神社遺跡・弥生～鎌倉・散佈地 和歌山県新住町字之内 181 番 1 の一部	平成 23 年 5 月 30 日	文第 43 号の 535 平成 23 年 6 月 7 日	工事立会	
56	工事等の届出 第93条	太田・加田遺跡、太田城跡・弥生～奈良・集落跡、安土城山・城跡跡 和歌山県太田 2 丁目 2 - 20	平成 23 年 5 月 31 日	文第 43 号の 536 平成 23 年 6 月 7 日	慎重工事	
57	工事等の届出 第93条	太田・加田遺跡、太田城跡・弥生～奈良・集落跡、安土城山・城跡跡 和歌山県太田 2 丁目 2 - 17	平成 23 年 6 月 1 日	文第 43 号の 537 平成 23 年 6 月 7 日	慎重工事	
58	工事等の届出 第93条	谷間宮遺跡・平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野町 228 番跡	平成 23 年 5 月 30 日	文第 43 号の 538 平成 23 年 6 月 7 日	工事立会	
59	工事等の届出 第93条	足元ノ遺跡・弥生・散佈地 海南市日本 14 - 2	平成 23 年 6 月 7 日	文第 43 号の 539 平成 23 年 6 月 20 日	浄化調査	
60	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文～中世・集落跡 和歌山県龍田町 16 - 21, 16 - 31	平成 23 年 6 月 7 日	文第 43 号の 600 平成 23 年 6 月 20 日	慎重工事	
61	工事等の届出 第93条	関口遺跡・弥生～室町・散佈地 和歌山県関川 4 丁目 2 - 50	平成 23 年 6 月 10 日	文第 43 号の 611 平成 23 年 6 月 20 日	慎重工事	
62	工事等の届出 第93条	明土寺遺跡・奈良～室町・散佈地 和歌山県高野町 512 番 1, 512 番 2	平成 23 年 6 月 10 日	文第 43 号の 622 平成 23 年 6 月 20 日	工事立会	
63	工事等の届出 第93条	西島屋遺跡・縄文～古代・散佈地 伊都郡かつらぎ町大字西島屋字東北 136 番 5	平成 23 年 6 月 9 日	文第 43 号の 623 平成 23 年 6 月 20 日	浄化調査	
64	工事等の届出 第93条	岩田遺跡・弥生・中世・散佈地 和歌山県高野町 132 番 1	平成 23 年 6 月 3 日	文第 43 号の 641 平成 23 年 6 月 20 日	確認調査	
65	工事等の届出 第93条	上尾遺跡・弥生～古墳・散佈地 紀の川市純山町明野字北之上ノ 709 番 113, 117	平成 23 年 6 月 10 日	文第 43 号の 653 平成 23 年 6 月 20 日	慎重工事	
66	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文～中世・集落跡 和歌山県龍田町 16 - 130 - 6	平成 23 年 6 月 13 日	文第 43 号の 666 平成 23 年 6 月 20 日	慎重工事	
67	工事等の届出 第93条	比叡寺遺跡・奈良～古墳・散佈地 和歌山県高野町大字小野町 230 番 7	平成 23 年 6 月 14 日	文第 43 号の 667 平成 23 年 6 月 20 日	浄化調査	
68	工事等の届出 第93条	熊米寺遺跡・平安～中世・近世・寺院跡 和歌山県山田町字太子ノウラ 52	平成 23 年 6 月 3 日	文第 43 号の 688 平成 23 年 6 月 22 日	確認調査	
69	工事等の届出 第93条	桑井根遺跡・弥生・散佈地 和歌山県高野町大字字櫻木 531 番	平成 23 年 5 月 27 日	文第 43 号の 699 平成 23 年 6 月 22 日	工事立会	
70	工事等の届出 第93条	古宮宮寺跡・奈良・寺院跡 和歌山県高野町大字古宮寺字石 160 番 5	平成 23 年 6 月 10 日	文第 43 号の 709 平成 23 年 6 月 22 日	浄化調査	
71	工事等の届出 第93条	大塚遺跡・縄文・弥生・散佈地 和歌山県高野町大字高野町字之北 250 番地の一部	平成 23 年 6 月 20 日	文第 43 号の 711 平成 23 年 6 月 22 日	慎重工事	
72	工事等の届出 第93条	太田・加田遺跡、太田城跡・弥生～奈良・集落跡、安土城山・城跡跡 和歌山県太田 2 丁目 10 番 13	平成 23 年 6 月 17 日	文第 43 号の 722 平成 23 年 6 月 27 日	慎重工事	
73	工事等の届出 第93条	竹原遺跡・古墳～室町・散佈地 和歌山県石川町 1302 - 1	平成 23 年 6 月 21 日	文第 43 号の 733 平成 23 年 6 月 27 日	確認調査	
74	工事等の届出 第93条	野田池遺跡・弥生～中世・寺院跡は小 有田郡有田川町大字大洲字中渡町 601 - 5	平成 23 年 6 月 22 日	文第 43 号の 744 平成 23 年 6 月 27 日	工事立会	
75	工事等の届出 第93条	村平遺跡・縄文・散佈地 和歌山県高野町大字高野町 223 番	平成 23 年 6 月 23 日	文第 43 号の 753 平成 23 年 6 月 30 日	慎重工事	
76	工事等の届出 第93条	田辺寺遺跡・弥生～古墳・散佈地 田辺市御下地 1027 - 1	平成 23 年 6 月 23 日	文第 43 号の 757 平成 23 年 6 月 30 日	工事立会	
77	工事等の届出 第93条	田辺寺遺跡・弥生～江戸・散佈地 田辺市御下地 1032 - 1	平成 23 年 6 月 23 日	文第 43 号の 777 平成 23 年 6 月 30 日	工事立会	
78	工事等の届出 第93条	西原池遺跡・縄文～古代・散佈地 伊都郡かつらぎ町 906 - 2	平成 23 年 6 月 20 日	文第 43 号の 778 平成 23 年 6 月 30 日	浄化調査	
79	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生～古墳・散佈地 和歌山県高野町大字 996 - 3 - 6	平成 23 年 6 月 21 日	文第 43 号の 790 平成 23 年 6 月 30 日	慎重工事	
80	工事等の届出 第93条	亀ノ本遺跡・弥生～古墳・散佈地 和歌山県高野町 258 番 2	平成 23 年 6 月 27 日	文第 43 号の 800 平成 23 年 7 月 1 日	工事立会	
81	工事等の届出 第93条	水ノ本遺跡・散佈地 和歌山県高野町大字 297 番 1, 297 番 3 の一部	平成 23 年 6 月 22 日	文第 43 号の 811 平成 23 年 7 月 1 日	確認調査	
82	工事等の届出 第93条	鳴神宮遺跡・弥生～江戸・散佈地 和歌山県高野町大字 78 番 10	平成 23 年 6 月 23 日	文第 43 号の 821 平成 23 年 7 月 1 日	慎重工事	
83	工事等の届出 第93条	池田遺跡・縄文・散佈地 和歌山県大石町 1234 - 7	平成 23 年 6 月 24 日	文第 43 号の 833 平成 23 年 7 月 1 日	工事立会	
84	工事等の届出 第93条	野田池遺跡・先古墳～中世・寺院跡は小 有田郡有田川町大字野田池 305 - 2	平成 23 年 5 月 30 日	文第 43 号の 841 平成 23 年 7 月 1 日	本発掘調査	

理蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧3

No.	届出等の種類 届出寺名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書等 提出の日付	指示事項	
85	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡・平安～中世、近世、寺院跡 和歌山市東 2286-2	平成23年6月22日	文書43号の(85) 平成23年7月6日	工事立会	
86	工事等の届出 第93条	田辺城1号遺跡・古墳、中世、近世・敷布地 田辺市中屋敷町68の1、68-3の一部	平成23年6月27日	文書43号の(86) 平成23年7月8日	工事立会	
87	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生～古墳・集落跡 伊都郡かつらぎ町佐野字本364-1	平成23年6月28日	文書43号の(87) 平成23年7月8日	慎重工事	
88	工事等の届出 第93条	本ノ本日遺跡・敷布地 和歌山市本ノ本字子母地364番	平成23年6月30日	文書43号の(88) 平成23年7月8日	慎重工事	
89	工事等の届出 第93条	大田城本丸の遺跡・縄文～江戸・遺跡 和歌山市大田町下町9番4	平成23年6月30日	文書43号の(89) 平成23年7月8日	確認調査	
90	工事等の届出 第93条	山ノ内遺跡・弥生～平安・集落跡 和歌山市谷子貞屋前131	平成23年7月4日	文書43号の(90) 平成23年7月8日	浄化槽立会	
91	工事等の届出 第93条	高井遺跡・縄文・敷布地 和歌山市高井町字高井内1219-5	平成23年7月4日	文書43号の(91) 平成23年7月8日	浄化槽立会	
92	工事等の届出 第93条	大田山ノ内遺跡・古墳～奈良・集落跡 和歌山市并道字大田362番外13番	平成23年7月5日	文書43号の(92) 平成23年7月8日	慎重工事	
93	工事等の届出 第93条	本ノ本日遺跡・敷布地 和歌山市本ノ本字子母地934番13	平成23年7月6日	文書43号の(93) 平成23年7月12日	確認調査	
94	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡・敷布地 和歌山市岩橋字小路1037番、1038番 和歌山市岩橋字宮ノ内974番4	平成23年7月6日	文書43号の(94) 平成23年7月12日	確認調査	
95	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡・平安～中世、近世、寺院跡 和歌山市根来1048-12	平成23年7月6日	文書43号の(95) 平成23年7月12日	浄化槽立会	
96	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡・平安～中世、近世、寺院跡 和歌山市根来1048-6	平成23年7月6日	文書43号の(96) 平成23年7月12日	浄化槽立会	
97	工事等の届出 第93条	津井切遺跡・弥生～中世・敷布地 津井切町山田町大字平野860	平成23年7月6日	文書43号の(97) 平成23年7月12日	浄化槽立会	
98	工事等の届出 第93条	和国遺跡・弥生～縄文初期、奈良、平安・集落跡、墓跡 和歌山市西成部25-3	平成23年7月11日	文書43号の(98) 平成23年7月15日	浄化槽立会	
99	工事等の届出 第93条	秋月遺跡・弥生～平安・敷布地 和歌山市太田4丁目6-16	平成23年7月7日	文書43号の(99) 平成23年7月15日	慎重工事	
100	工事等の届出 第93条	均国山遺跡・弥生～奈良、敷布地 徳木寺神所・字東北之段118-70、109-117	平成23年6月29日	文書43号の(100) 平成23年7月15日	慎重工事	
101	工事等の届出 第93条	岡田3遺跡・弥生～中世・敷布地 紀の川市西宮院字岩井7番14	平成23年7月1日	文書43号の(101) 平成23年7月15日	浄化槽立会	
102	工事等の届出 第93条	栗山遺跡・弥生～平安・敷布地 紀の川市栗山大字栗山77-46、77-47	平成23年7月6日	文書43号の(102) 平成23年7月15日	浄化槽立会	
103	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡・敷布地 和歌山市岩橋字小路1043-11	平成23年7月11日	文書43号の(103) 平成23年7月19日	浄化槽立会	
104	工事等の届出 第93条	大倉城遺跡・中世・城跡 和歌山市大倉1丁目251-251、251-42、251-43、251-46、251-47	平成23年6月27日	文書43号の(104) 平成23年7月19日	工事立会	
105	工事等の届出 第93条	田辺城2号遺跡・弥生～奈良・集落跡 和歌山市田辺町中80	平成23年7月19日	文書43号の(105) 平成23年7月25日	工事立会	
106	工事等の届出 第93条	岩橋寺遺跡・平安～寺院跡 伊都郡岩橋町伊都字長谷601番2の一部、723番1の一部	平成23年7月15日	文書43号の(106) 平成23年7月25日	工事立会	
107	工事等の届出 第93条	岡田3遺跡・弥生～中世・敷布地 紀の川市西宮院字岩井151-1の一部	平成23年7月15日	文書43号の(107) 平成23年7月25日	浄化槽立会	
108	工事等の届出 第93条	吉田遺跡・弥生～奈良、敷布地 和歌山市平岡字山崎354番1、354番3	平成23年7月30日	文書43号の(108) 平成23年8月1日	確認調査	
109	工事等の届出 第93条	府中5遺跡・弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中文字辻り318番6	平成23年7月19日	文書43号の(109) 平成23年8月1日	浄化槽立会	
110	工事等の届出 第93条	栗山遺跡・縄文・敷布地 和歌山市栗山町和光寺70番7	平成23年7月19日	文書43号の(110) 平成23年8月1日	確認調査	
111	工事等の届出 第93条	山北式上遺跡・中世・城跡 東浜町大字南101	平成23年7月25日	文書43号の(111) 平成23年8月1日	工事立会	
112	工事等の届出 第93条	東浜田遺跡・縄文～中世・敷布地 伊都郡かつらぎ町東浜田131-1、131-2	平成23年7月21日	文書43号の(112) 平成23年8月1日	確認調査	
113	工事等の届出 第93条	中世城跡・弥生～中世・敷布地 伊都郡かつらぎ町中世城跡山崎699、694-2	平成23年7月25日	文書43号の(113) 平成23年8月1日	確認調査	
114	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生～古墳・敷布地 和歌山市佐野字岩井1394-17	平成23年7月22日	文書43号の(114) 平成23年8月1日	慎重工事	
115	工事等の届出 第93条	田辺城1号遺跡(174)・敷布地 和歌山市田辺町下町1054、1057-3	平成23年7月25日	文書43号の(115) 平成23年8月1日	工事立会	
116	工事等の届出 第93条	和国遺跡・弥生、中世・敷布地 和歌山市大字栗山1365	平成23年7月22日	文書43号の(116) 平成23年8月2日	浄化槽立会	
117	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡・先土器～鎌倉・敷布地 和歌山市田辺町大溝267-8、13	平成23年7月28日	文書43号の(117) 平成23年8月2日	慎重工事	
118	工事等の届出 第93条	東大入遺跡・弥生～中世・敷布地 和歌山市塩屋町東海部240	平成23年7月25日	文書43号の(118) 平成23年8月2日	慎重工事	
119	工事等の届出 第93条	三河川遺跡・古墳・古墳跡 和歌山市三河川2271-1、1134-20	平成23年7月26日	文書43号の(119) 平成23年8月2日	工事立会	
120	工事等の届出 第93条	田辺城1号遺跡(174)・敷布地 和歌山市田辺町下町73番31	平成23年7月27日	文書43号の(120) 平成23年8月2日	工事立会	
121	工事等の届出 第93条	岡田3遺跡・弥生～奈良・敷布地 和歌山市岡田3丁目7番29	平成23年7月27日	文書43号の(121) 平成23年8月3日	慎重工事	
122	工事等の届出 第93条	乃内日遺跡・敷布地 和歌山市乃内950-25	平成23年7月31日	文書43号の(122) 平成23年8月10日	浄化槽立会	
123	工事等の届出 第93条	乃内日遺跡・敷布地 和歌山市乃内字乃内56番1地蔵先	平成23年8月3日	文書43号の(123) 平成23年8月10日	慎重工事	
124	工事等の届出 第93条	和国遺跡・弥生～平安、敷布地 紀の川市東大入字乃内277番9、77番10	平成23年8月3日	文書43号の(124) 平成23年8月10日	浄化槽立会	
125	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡・縄文～弥生・敷布地 和歌山市六十谷字乃内ノ東366-1	平成23年7月27日	文書43号の(125) 平成23年8月10日	本発掘調査・浄化槽立会・慎重工事	
126	工事等の届出 第93条	吉田遺跡・弥生～奈良、集落跡 和歌山市吉田字渡り92番2	平成23年8月4日	文書43号の(126) 平成23年8月10日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧4

No.	届出等の種別 発掘法令	遺跡の名称 発掘区、発掘 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				発掘許可 届出日付	指示事項	
127	工事等の届出 第93条	丹波遺跡 弥生・鉄布地 和歌山県神守町笠松109番11の1 一部	平成23年8月9日	平成23年8月9日	文第43号の(127) 平成23年8月11日	工事立会
128	工事等の届出 第93条	時山山遺跡 弥生～奈良・鉄布地 徳島市神野字光見寺之敷118-62	平成23年8月5日	平成23年8月5日	文第43号の(128) 平成23年8月17日	作業立会
129	工事等の届出 第93条	西園寺遺跡 縄文～古代・鉄布地 伊藤郡からさ町大字西園寺字本136-5	平成23年8月10日	平成23年8月10日	文第43号の(129) 平成23年8月17日	浄化槽立会
130	工事等の届出 第93条	常島遺跡 奈良～平安・鉄布地 紀の川市大木字正覚77-45	平成23年8月12日	平成23年8月12日	文第43号の(130) 平成23年8月17日	浄化槽立会
131	工事等の届出 第93条	田辺城下遺跡 江戸・鉄布地 田辺市港1031-1	平成23年8月17日	平成23年8月17日	文第43号の(131) 平成23年8月24日	浄化槽立会
132	工事等の届出 第93条	中瀬山遺跡 弥生～奈良・鉄布地 岩手県中里町高野500-33	平成23年8月24日	平成23年8月24日	文第43号の(132) 平成23年8月21日	作業立会
133	工事等の届出 第93条	聖山遺跡 弥生～古墳前期、奈良・平安・飛鳥群、藤原群 和歌山県西宮町1-1	平成24年8月25日	平成24年8月25日	文第43号の(133) 平成23年9月5日	本発掘調査
134	工事等の届出 第93条	太田遺跡、太田山田遺跡/安土桃山・城跡群、弥生～奈良・飛鳥群 和歌山県太田288	平成23年8月26日	平成23年8月26日	文第43号の(134) 平成23年9月5日	奈良立会
135	工事等の届出 第93条	元遺跡/弥生～中世・鉄布地 紀の川市磯山町元宮原458番	平成23年8月25日	平成23年8月25日	文第43号の(135) 平成23年9月5日	作業立会
136	工事等の届出 第93条	金剛寺遺跡/平安～中世群 伊都郡高野町野山字谷上98、99番地	平成23年8月30日	平成23年8月30日	文第43号の(136) 平成23年9月5日	工事立会
137	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡 弥生～古墳 鉄布地 和歌山県本町6丁目156番	平成23年8月30日	平成23年8月30日	文第43号の(137) 平成23年9月5日	作業立会
138	工事等の届出 第93条	尾崎寺遺跡/古墳、飛鳥群 紀伊郡志保町上野山字区158-28	平成23年8月25日	平成23年8月25日	文第43号の(138) 平成23年9月5日	作業立会
139	工事等の届出 第93条	田辺城下遺跡 江戸・鉄布地 田辺市港下地丁1089番、1089番9	平成23年8月31日	平成23年8月31日	文第43号の(139) 平成23年9月7日	浄化槽立会
140	工事等の届出 第93条	横瀬遺跡/古墳、鉄布地 和歌山県横瀬町9～横瀬230	平成23年9月1日	平成23年9月1日	文第43号の(140) 平成23年9月7日	作業立会
141	工事等の届出 第93条	本ノ木1遺跡/鉄布地 和歌山県西宮町西233-13～西庄233-3	平成23年9月1日	平成23年9月1日	文第43号の(141) 平成23年9月7日	作業立会
142	工事等の届出 第93条	且良丹遺跡/古墳、飛鳥群 和歌山県白土町交野128-11	平成23年9月3日	平成23年9月3日	文第43号の(142) 平成23年9月9日	本発掘調査
143	工事等の届出 第93条	津彦山遺跡/古墳～奈良・鉄布地 和歌山県山形町尾山483番1、483番3、484番1、484番3	平成23年9月6日	平成23年9月6日	文第43号の(143) 平成23年9月15日	確認調査
144	工事等の届出 第93条	岩橋山遺跡/古墳～奈良・鉄布地 和歌山県宇陀市西原内1295番8	平成23年9月9日	平成23年9月9日	文第43号の(144) 平成23年9月15日	浄化槽立会
145	工事等の届出 第93条	岩中遺跡、鉄布地 和歌山県宇陀市宇森崎1094-7、1094-4	平成23年9月12日	平成23年9月12日	文第43号の(145) 平成23年9月15日	浄化槽立会
146	工事等の届出 第93条	矢ノ野遺跡/古墳、飛鳥群 和歌山県白土町本郷157	平成23年9月15日	平成23年9月15日	文第43号の(146) 平成23年9月16日	作業立会
147	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 縄文～奈良・飛鳥群 海南市岡村下字区496番7	平成23年9月15日	平成23年9月15日	文第43号の(147) 平成23年9月21日	作業立会
148	工事等の届出 第93条	島野遺跡/縄文・鉄布地 海南市島野272-8	平成23年9月16日	平成23年9月16日	文第43号の(148) 平成23年9月22日	浄化槽立会
149	工事等の届出 第93条	丹波遺跡 弥生・鉄布地 和歌山県神守町豊田55-5、25番	平成23年9月14日	平成23年9月14日	文第43号の(149) 平成23年9月22日	確認調査(浄化槽部 分)、作業立会
150	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡/先古墳～鎌倉・鉄布地 和歌山県和歌山町新大浜116-1	平成23年9月8日	平成23年9月8日	文第43号の(150) 平成23年9月26日	確認調査
151	工事等の届出 第93条	元遺跡 弥生～中世・鉄布地 紀の川市磯山町元宮原398-1	平成23年9月14日	平成23年9月14日	文第43号の(151) 平成23年9月26日	浄化槽立会
152	工事等の届出 第93条	元遺跡/弥生～中世・鉄布地 紀の川市磯山町元60-7	平成23年9月20日	平成23年9月20日	文第43号の(152) 平成23年9月26日	作業立会
153	工事等の届出 第93条	且良丹遺跡/弥生～奈良・飛鳥群 海南市且良丹北塚128番17	平成23年9月26日	平成23年9月26日	文第43号の(153) 平成23年9月29日	本発掘調査
154	工事等の届出 第93条	和歌山城跡/近世・城跡群 和歌山県本町六番127	平成23年9月26日	平成23年9月26日	文第43号の(154) 平成23年9月29日	作業立会
155	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文～中世・飛鳥群 和歌山県白土町交野16-11	平成23年9月26日	平成23年9月26日	文第43号の(155) 平成23年9月29日	作業立会
156	工事等の届出 第93条	山崎遺跡 古墳～中世・鉄布地 岩出山金堂字八幡285-1	平成23年9月19日	平成23年9月19日	文第43号の(156) 平成23年9月30日	工事立会
157	工事等の届出 第93条	四井・西川遺跡 縄文、弥生・鉄布地 比高郡永原町四井字南庄156-2	平成23年9月26日	平成23年9月26日	文第43号の(157) 平成23年10月5日	工事立会
158	工事等の届出 第93条	西田井遺跡、北田井遺跡/弥生～中世・飛鳥群、弥生～古墳・飛鳥群 和歌山県北宮町北場160	平成23年10月7日	平成23年10月7日	文第43号の(158) 平成23年10月14日	浄化槽立会
159	工事等の届出 第93条	西田井遺跡/弥生～中世・飛鳥群 和歌山県北宮町字区1-256番2、256番3、265番1、266番1	平成23年10月11日	平成23年10月11日	文第43号の(159) 平成23年10月14日	記録保存目的 発掘調査
160	工事等の届出 第93条	五井遺跡 縄文・鉄布地 和歌山県北宮町字高井内1228番3、1229番5	平成23年10月11日	平成23年10月11日	文第43号の(160) 平成23年10月14日	作業立会
161	工事等の届出 第93条	岡村古墳群 古墳・古墳群 海南市岡村下字区935	平成23年10月7日	平成23年10月7日	文第43号の(161) 平成23年10月14日	浄化槽立会
162	工事等の届出 第93条	岡村古墳群/古墳・古墳群 海南市岡村934、1177	平成23年10月11日	平成23年10月11日	文第43号の(162) 平成23年10月14日	工事立会
163	工事等の届出 第93条	西園寺遺跡/鉄布地 伊藤郡からさ町大字西園寺字中内95番の1の1 一部	平成23年10月4日	平成23年10月4日	文第43号の(163) 平成23年10月14日	浄化槽立会
164	工事等の届出 第93条	笠山遺跡 鎌倉・鉄布地 伊藤郡からさ町笠山町1219f-989-1	平成23年10月5日	平成23年10月5日	文第43号の(164) 平成23年10月11日	工事立会
165	工事等の届出 第93条	西園寺遺跡 鉄布地 伊藤郡からさ町大字西園寺字中内95番の6	平成23年10月12日	平成23年10月12日	文第43号の(165) 平成23年10月11日	掘削調査 浄化槽立会
166	工事等の届出 第93条	西園寺遺跡 鉄布地 伊藤郡からさ町大字西園寺字中内95番の8、字ノ谷112番3	平成23年10月12日	平成23年10月12日	文第43号の(166) 平成23年10月11日	浄化槽立会
167	工事等の届出 第93条	字森遺跡/鉄布地 和歌山県水形町北庄339番3、340番3の1の1、340番4の1 一部	平成23年10月11日	平成23年10月11日	文第43号の(167) 平成23年10月19日	確認調査
168	工事等の届出 第93条	六丁遺跡/鉄布地 和歌山県本町11番363-2	平成23年10月11日	平成23年10月11日	文第43号の(168) 平成23年10月19日	工事立会

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧5

No.	届出等の種類 掘削区画	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出年の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 発掘の日付	指示事項	
169	工事等の届出 第93条	足倉南院跡、城跡跡 足倉市北山町上野山跡地153番1、153番2、159番1、159番2	平成23年10月11日	文書43号の(169) 平成23年10月11日	確認調査	
170	工事等の届出 第93条	藤高遺跡、奈良～平安・散布地 紀伊市東大月字登壇77番19、77番20	平成23年10月11日	文書43号の(170) 平成23年10月19日	浄化株式会社	
171	工事等の届出 第93条	府中遺跡、散布地 和歌山市中野字小山1149番11	平成23年10月13日	文書43号の(171) 平成23年10月19日	工事立会	
172	工事等の届出 第93条	高野遺跡、縄文・散布地 和歌山市高野町字高野内1219番6	平成23年10月14日	文書43号の(172) 平成23年10月19日	工事立会	
173	工事等の届出 第93条	船山遺跡、弥生・古墳 田辺市船山611-1の一部	平成23年10月20日	文書43号の(173) 平成23年10月25日	慎重工業	
174	工事等の届出 第93条	大古1遺跡、縄文～鎌倉・散布地 西牟婁郡田辺町大古146-1	平成23年10月12日	文書43号の(174) 平成23年10月25日	浄化株式会社	
175	工事等の届出 第93条	時崎山遺跡、弥生～奈良・散布地 徳本寺神野8字東北寺之段99.12、99.18	平成23年10月18日	文書43号の(175) 平成23年10月25日	慎重工業	
176	工事等の届出 第93条	中里1遺跡、弥生～奈良・散布地 岩田市中里字南島500.12	平成23年10月14日	文書43号の(176) 平成23年10月27日	慎重工業	
177	工事等の届出 第93条	法古寺遺跡、散布地 和歌山市上大字西田組内985.5、985.7、985.8	平成23年10月18日	文書43号の(177) 平成23年10月27日	工事立会	
178	工事等の届出 第93条	府中遺跡、散布地 和歌山市中野字森島1094番9	平成23年10月25日	文書43号の(178) 平成23年11月1日	浄化株式会社	
179	工事等の届出 第93条	西院2日遺跡、散布地 伊都郡かつらぎ町大字西院跡字中知内95.7	平成23年10月17日	文書43号の(179) 平成23年11月1日	浄化株式会社	
180	工事等の届出 第93条	和歌山城跡、近世・西院跡 和歌山市六番丁	平成23年10月26日	文書43号の(180) 平成23年11月1日	慎重工業	
181	工事等の届出 第93条	藤ノ森遺跡、本願寺跡、弥生～江戸・散布地、中世～寺跡跡 和歌山市大字藤ノ森2.1	平成23年10月26日	文書43号の(181) 平成23年11月8日	慎重工業	
182	工事等の届出 第93条	高ノ遺跡、弥生～中世、集落跡 紀伊市春日町東上字家上ノ段613.1	平成23年10月24日	文書43号の(182) 平成23年11月1日	浄化株式会社	
183	工事等の届出 第93条	土牟岐跡、中世・城跡跡 日高郡日高町大字土牟岐之内506-1	平成23年10月28日	文書43号の(183) 平成23年11月7日	工事立会	
184	工事等の届出 第93条	岡村古墳群、古墳・古墳群 海南市岡村字神天435番	平成23年10月27日	文書43号の(184) 平成23年11月7日	確認調査	
185	工事等の届出 第93条	東山田遺跡、縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東山田字原田129.3	平成23年10月27日	文書43号の(185) 平成23年11月8日	浄化株式会社	
186	工事等の届出 第93条	山崎遺跡、弥生～中世・散布地 和歌山市山崎128.2	平成23年10月26日	文書43号の(186) 平成23年11月8日	浄化株式会社	
187	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡、平安～中世、近世・寺跡跡 岩田市根来寺字家郷1331番2の一部	平成23年11月1日	文書43号の(187) 平成23年11月8日	確認調査	
188	工事等の届出 第93条	府中遺跡、散布地 和歌山市中野字森島1139番地、1140番地、1142番地の一部	平成23年10月26日	文書43号の(188) 平成23年11月8日	浄化株式会社	
189	工事等の届出 第93条	太陽城水攻め城跡、戦国～江戸・城跡 和歌山市黒川町東川田2番11	平成23年10月31日	文書43号の(189) 平成23年11月8日	慎重工業	
190	工事等の届出 第93条	舟倉寺遺跡、舟倉遺跡、弥生～古墳・集落跡、散布地 和歌山市舟倉町船倉31番地、71番地、本島 和歌山市中野字島船山344番5の一部	平成23年11月2日	文書43号の(190) 平成23年11月8日	確認調査	
191	工事等の届出 第93条	花山古墳群、古墳・古墳群 和歌山市西郷字花山1690.11	平成23年11月7日	文書43号の(191) 平成23年11月8日	慎重工業	
192	工事等の届出 第93条	八丁岡遺跡、縄文～鎌倉・散布地 和歌山市北野町字八丁岡224.11	平成23年11月2日	文書43号の(192) 平成23年11月10日	浄化株式会社	
193	工事等の届出 第93条	鳴神古墳群、弥生～江戸・散布地 和歌山市鳴神11月用9番、11	平成23年11月4日	文書43号の(193) 平成23年11月10日	工事立会	
194	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡、弥生～平安・散布地 和歌山市鳴神字豊知内549-5の一部	平成23年11月7日	文書43号の(194) 平成23年11月10日	浄化株式会社	
195	工事等の届出 第93条	1ノ丁、妙寺遺跡、弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町ノ丁964.1	平成23年10月31日	文書43号の(195) 平成23年11月14日	浄化株式会社	
196	工事等の届出 第93条	且来寺遺跡、弥生～奈良・集落跡 海南市且来寺126.16	平成23年11月8日	文書43号の(196) 平成23年11月14日	浄化株式会社	
197	工事等の届出 第93条	寛大人遺跡、弥生～中世・散布地 御坊市高野町南庭336.1の一部	平成23年11月7日	文書43号の(197) 平成23年11月14日	確認調査	
198	工事等の届出 第93条	本ノ本小学校日遺跡、古墳・散布地 和歌山市本の本231.17	平成23年11月9日	文書43号の(198) 平成23年11月14日	工事立会	
199	工事等の届出 第93条	佐野遺跡、弥生～古墳・散布地 新宮市佐野字丹間院1394.21	平成23年11月11日	文書43号の(199) 平成23年11月17日	慎重工業	
200	工事等の届出 第93条	田辺遺跡、野島遺跡、江戸・散布地 田辺市田辺町字田辺61.1番地、今和町18.2、18.3、145.7	平成23年11月9日	文書43号の(200) 平成23年11月17日	工事立会	
201	工事等の届出 第93条	土師・須田遺跡、弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒川町字155番4	平成23年11月9日	文書43号の(201) 平成23年11月17日	慎重工業	
202	工事等の届出 第93条	岸辺遺跡、弥生・散布地 和歌山市神保町字宮内152番1	平成23年11月14日	文書43号の(202) 平成23年11月17日	確認調査	
203	工事等の届出 第93条	三丁岡遺跡、縄文・散布地 日高郡日高町大字三丁岡字内川331番	平成23年11月7日	文書43号の(203) 平成23年11月17日	浄化株式会社	
204	工事等の届出 第93条	野田遺跡、弥生～古墳初期、奈良～平安・集落跡、郡部跡 御坊市野田町字野田61.11、646.12、646.21	平成23年11月16日	文書43号の(204) 平成23年11月17日	確認調査	
205	工事等の届出 第93条	吉田遺跡、弥生～奈良・集落 岩田市吉田町字渡り92番2、92番144	平成23年11月17日	文書43号の(205) 平成23年11月25日	慎重工業	
206	工事等の届出 第93条	島丹遺跡、府中遺跡、散布地、弥生～古墳・集落跡 和歌山市府中中島島丹341番3の一部、344番4、344番5の一部	平成23年11月17日	文書43号の(206) 平成23年11月25日	慎重工業	
207	工事等の届出 第93条	岸辺遺跡、古墳群、古墳・古墳群 和歌山市森小字榎子家原912、916.2、1790、1790.1	平成23年11月17日	文書43号の(207) 平成23年11月25日	慎重工業	
208	工事等の届出 第93条	且来寺遺跡、弥生～奈良・散布地 海南市且来寺126.6	平成23年11月18日	文書43号の(208) 平成23年11月29日	工事立会	
209	工事等の届出 第93条	高山1日遺跡、縄文・古墳 田辺市高成町393、387	平成23年11月21日	文書43号の(209) 平成23年11月29日	確認調査	
210	工事等の届出 第93条	久ノ熊遺跡、縄文～弥生・散布地 東牟婁郡本町町中本字江川庄187	平成24年11月22日	文書43号の(210) 平成23年12月5日	浄化株式会社	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧6

No.	届出等の種別 掘削法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
221	工事等の届出 第93条	今市駅跡跡、中世・城跡跡 海老市日方字新松原1179番1	平成24年11月25日	文書43号の(211) 平成23年12月5日	浄化株式会社	
222	工事等の届出 第93条	上尾遺跡、弥生～古墳・散石地 紀の川市磯山町新井上ノ台709-154	平成23年11月18日	文書43号の(212) 平成23年12月5日	浄化株式会社	
223	工事等の届出 第93条	船田遺跡、弥生・散石地 船歌山市船田字折橋556-6、556-7	平成23年11月28日	文書43号の(213) 平成23年12月5日	確認調査	
224	工事等の届出 第93条	舟辺遺跡、弥生・散石地 船歌山市船田字折橋556番1、189番1	平成23年11月25日	文書43号の(214) 平成23年12月5日	確認調査	
225	工事等の届出 第93条	西戸屋遺跡、弥生～中世・集落跡 船歌山市西戸屋字森ノ原203-1、206-1	平成23年9月16日	文書43号の(215) 平成23年12月1日	本発掘調査	
226	工事等の届出 第93条	東沼田遺跡、縄文～中世・散石地 伊藤郡かつらぎ町東沼田285	平成23年11月16日	文書43号の(216) 平成23年12月7日	浄化株式会社	
227	工事等の届出 第93条	チョウ屋遺跡、弥生～古墳・散石地 紀の川市打田字上芝206-1	平成23年11月24日	文書43号の(217) 平成23年12月7日	海陸工業学会	
228	工事等の届出 第93条	野中遺跡、散石地 船歌山市野中字森崎1094-5、1096-1の一部	平成23年11月10日	文書43号の(218) 平成23年12月9日	工事学会	
229	工事等の届出 第93条	中西宮遺跡、古墳・鎌倉・散石地 船歌山市西川字東郷788番5、10	平成23年11月29日	文書43号の(219) 平成23年12月9日	確認調査	
229	工事等の届出 第93条	船歌山城跡、近世・城跡跡 船歌山市船山136	平成23年11月30日	文書43号の(220) 平成23年12月9日	確認調査	
229	工事等の届出 第93条	太田・栗田遺跡、弥生～奈良・集落跡 船歌山市栗田172-1・栗田170-1	平成23年12月1日	文書43号の(221) 平成23年12月12日	工事学会	
222	工事等の届出 第93条	神辺遺跡、弥生・散石地 船歌山市神辺字西ノ原内433-4	平成23年12月5日	文書43号の(222) 平成23年12月12日	確認調査	
223	工事等の届出 第93条	小松原1遺跡、縄文～平安・散石地 船歌山市小松原中ノ原16-2	平成23年12月7日	文書43号の(223) 平成23年12月12日	浄化株式会社	
224	工事等の届出 第93条	荒山古墳群、古墳・古墳群 船歌山市紫雲字音津822番2の一部分、849番の一部分、850番1の一部分、850番3の一部分、850番4の一部分、850番5、851番の一部分、853番1の一部分、853番2、853番3の一部分、853番5、853番6の一部分、856番の一部分、856番1の一部分、857番1の一部分、857番2の一部分、858番、865番の一部分、船歌山市西鳥羽字音津320番の一部分、331番、332番、333番、334番	平成23年12月5日	文書43号の(224) 平成23年12月12日	確認調査	
225	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡、縄文～弥生・散石地 船歌山市六十谷1040-5・1032-1、748・358、325-5～1地先	平成23年12月6日	文書43号の(225) 平成23年12月13日	海工工業学会	
226	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡、縄文～弥生・散石地 船歌山市六十谷1040-5・1032-1、748・358、325-5～1地先	平成23年12月6日	文書43号の(226) 平成23年12月13日	海工工業学会	
227	工事等の届出 第93条	土牛城跡、中世・城跡跡 高島郡高島町相生字城之内386-5	平成23年12月9日	文書43号の(227) 平成23年12月13日	船歌山町工務委員会	
228	工事等の届出 第93条	船歌山遺跡、内堀・散石地 船歌山市西戸屋字上ノ原462番5、467番5	平成23年12月5日	文書43号の(228) 平成23年12月19日	海工工業	
229	工事等の届出 第93条	神辺1遺跡、古墳～平安・散石地 船歌山市神辺字宮田164-1、164-2、164-5	平成23年12月5日	文書43号の(229) 平成23年12月19日	確認調査	
230	工事等の届出 第93条	土田・栗田遺跡、土田遺跡、弥生～奈良・集落跡、雲土山・城跡跡 船歌山市土田1丁142	平成23年12月7日	文書43号の(230) 平成23年12月19日	海工工業	
231	工事等の届出 第93条	田辺古跡群、鎌倉・寺院跡 有田郡石川町赤野588番地	平成23年12月7日	文書43号の(231) 平成23年12月19日	工事学会	
232	工事等の届出 第93条	山口遺跡、弥生～平安・集落跡 船歌山市山口字下ノ原300番	平成23年11月18日	文書43号の(232) 平成23年12月19日	海工工業	
233	工事等の届出 第93条	船歌山遺跡、平安～中世・近世・寺院跡 岩田町船歌山字新井1048番10	平成23年12月12日	文書43号の(233) 平成23年12月19日	浄化株式会社	
234	工事等の届出 第93条	船歌山遺跡、中世・散石地 船歌山市本郷318-1、318-2	平成23年12月16日	文書43号の(234) 平成23年12月28日	確認調査	
235	工事等の届出 第93条	船歌山城跡、近世・城跡跡 船歌山市三丁番24	平成23年12月20日	文書43号の(235) 平成23年12月28日	海工工業	
236	工事等の届出 第93条	中野1遺跡、弥生～奈良・散石地 岩田町中野字南島550-44の一部分	平成23年12月15日	文書43号の(236) 平成23年12月28日	海工工業	
237	工事等の届出 第93条	中野2遺跡、弥生～奈良・散石地 岩田町中野字南島550-44の一部分	平成23年12月15日	文書43号の(237) 平成23年12月28日	海工工業	
238	工事等の届出 第93条	中野3遺跡、弥生～奈良・散石地 岩田町中野字南島550-40	平成23年12月15日	文書43号の(238) 平成23年12月28日	海工工業	
239	工事等の届出 第93条	中野4遺跡、弥生～奈良・散石地 岩田町中野字南島550-56	平成23年12月15日	文書43号の(239) 平成23年12月28日	海工工業	
240	工事等の届出 第93条	海神1遺跡、弥生～平安・用水路跡 船歌山市海神41.5の一部分	平成23年12月20日	文書43号の(240) 平成23年12月28日	確認調査	
241	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世・集落跡 船歌山市川辺字下ノ原460番1、永路	平成23年12月22日	文書43号の(241) 平成23年12月28日	確認調査	
242	工事等の届出 第93条	海神2遺跡、弥生～江戸・散石地 船歌山市秋月字川田78番10	平成23年12月26日	文書43号の(242) 平成23年12月28日	海工工業	
243	工事等の届出 第93条	國原神社境内遺跡、中世・出土地 田辺市神田465番	平成23年12月1日	文書43号の(243) 平成23年12月28日	確認調査	
244	工事等の届出 第93条	田原遺跡、弥生～古墳・集落跡 船歌山市田原字門ノ原140番1、144番5、147番5、147番9、148番5	平成24年12月26日	文書43号の(244) 平成24年1月15日	海工工業	
245	工事等の届出 第93条	中野1遺跡、弥生～奈良・散石地 岩田町中野字南島550-44の一部分	平成24年12月23日	文書43号の(245) 平成24年1月15日	工事学会	
246	工事等の届出 第93条	山辺遺跡、古墳～中世・散石地 岩田市山辺字八幡285-1	平成24年12月28日	文書43号の(246) 平成24年1月13日	工事学会	
247	工事等の届出 第93条	東田中神井遺跡、弥生～中世・散石地 紀の川市打田字城ノ木19番5、60番3、先永路	平成24年12月22日	文書43号の(247) 平成24年1月13日	浄化株式会社	
248	工事等の届出 第93条	蓮正大社境内遺跡/縄文、奈良～室町・散石地、磐石跡 岩田市船山1丁2番1号	平成24年1月6日	文書43号の(248) 平成24年1月13日	工事学会	
249	工事等の届出 第93条	太田・栗田遺跡、土田遺跡、弥生～奈良・集落跡、雲土山・城跡跡 船歌山市土田3丁14番3	平成24年12月22日	文書43号の(249) 平成24年1月16日	海工工業	
250	工事等の届出 第93条	神辺遺跡、弥生・散石地 船歌山市神辺字南島534番3	平成24年12月26日	文書43号の(250) 平成24年1月16日	海工工業	

埋藏文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧7

No.	届出等の発掘 根拠法令	遺跡の名称 時代・発掘 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
251	工事等の届出 第93条	西住遺跡・古墳・鎌倉・敷布地 和歌山市西住743-1の一部	平成24年12月28日	文第43号の(251) 平成24年1月18日	工事立会	
252	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡・江戸・敷布地 田辺市赤下第1029-1	平成24年1月11日	文第43号の(252) 平成24年1月18日	発掘調査	
253	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡・縄文・鎌倉・敷布地 田辺市秋津字東八町 609-20	平成24年1月11日	文第43号の(253) 平成24年1月27日	慎重工事	
254	工事等の届出 第93条	坂本遺跡・古墳・敷布地 和歌山市大野字大野 802-6の一部	平成24年1月5日	文第43号の(254) 平成24年1月27日	慎重工事	
255	工事等の届出 第93条	太田・原田遺跡・上田城跡・弥生～奈良・集落跡・安土山城・城跡跡 和歌山市太田3丁目33-3・太田3丁目43	平成24年1月18日	文第43号の(255) 平成24年2月1日	慎重工事	
256	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡・弥生～平安・敷布地 和歌山市秋月字城郷2047	平成24年1月18日	文第43号の(256) 平成24年2月1日	慎重工事	
257	工事等の届出 第93条	太田・原田遺跡・弥生～奈良・集落跡 和歌山市原田1丁目2-17・原田1丁目221	平成24年1月19日	文第43号の(257) 平成24年2月1日	慎重工事	
258	工事等の届出 第93条	竹屋子塚古墳群・古墳・古墳群 和歌山市鳴神155番4	平成24年1月20日	文第43号の(258) 平成24年2月1日	工事立会	
259	工事等の届出 第93条	且良瓦遺跡・弥生～奈良・集落跡 海南市且良129	平成24年1月20日	文第43号の(259) 平成24年2月1日	発掘調査	
260	工事等の届出 第93条	金剛寺遺跡・平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山618番地	平成24年1月23日	文第43号の(260) 平成24年2月1日	工事立会	
261	工事等の届出 第93条	神原山遺跡・古墳～古墳・敷布地 和歌山市神原字宮田164-1、164-2、164-5	平成24年1月6日	文第43号の(261) 平成24年2月1日	発掘調査	
262	工事等の届出 第93条	那智山古跡・平安～鎌倉・寺院跡 和歌山県那智郡那智大寺町山下下道谷 85-12番地	平成24年1月24日	文第43号の(262) 平成24年2月6日	慎重工事	
263	工事等の届出 第93条	上尾遺跡・弥生～古墳・敷布地 紀の川市桃山町月讀字北上之ノ台 269 番 88	平成24年1月16日	文第43号の(263) 平成24年2月6日	慎重工事	
264	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡・弥生～江戸・敷布地 和歌山市秋月78-0の一部	平成24年1月17日	文第43号の(264) 平成24年2月6日	慎重工事	
265	工事等の届出 第93条	水ノ本遺跡・敷布地 和歌山市麻里字山田295番3	平成24年1月16日	文第43号の(265) 平成24年2月6日	慎重工事	
266	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡・先土器～鎌倉・敷布地 有田郡有田川大字天満字辰岡161番1	平成24年1月26日	文第43号の(266) 平成24年2月6日	慎重工事	
267	工事等の届出 第93条	坂本寺遺跡・平安～中世・近世・寺院跡 岩田郡交野町602番、603番1	平成24年1月27日	文第43号の(267) 平成24年2月6日	確認調査	
268	工事等の届出 第93条	岡本寺遺跡・平安～中世・近世・寺院跡 岩田郡東字洞根22741 1913番	平成24年1月12日	文第43号の(268) 平成24年2月6日	確認調査	
269	工事等の届出 第93条	山崎遺跡・古墳～古墳・敷布地 岩田郡赤川町下内125番1	平成24年1月28日	文第43号の(269) 平成24年2月6日	発掘調査・検閲 工事立会	
270	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡・江戸・敷布地 田辺市赤下 1050-1	平成24年1月24日	文第43号の(270) 平成24年2月6日	発掘調査	
271	工事等の届出 第93条	上野宮遺跡・古墳・敷布地 和歌山市大野字大野 802-6	平成24年12月26日	文第43号の(271) 平成24年2月6日	発掘調査	
272	工事等の届出 第93条	水ノ本遺跡・敷布地 和歌山市西三文字東地ノ内84番27	平成24年1月25日	文第43号の(272) 平成24年2月6日	慎重工事	
273	工事等の届出 第93条	津奈川遺跡・古墳～奈良・敷布地 和歌山市津奈川字久ノ里5番35	平成24年1月27日	文第43号の(273) 平成24年2月6日	発掘調査	
274	工事等の届出 第93条	水ノ本遺跡・敷布地 和歌山市水ノ本字赤坂内650番6	平成24年1月31日	文第43号の(274) 平成24年2月6日	確認調査	
275	工事等の届出 第93条	芥辺山古墳群・古墳・古墳群 和歌山県中子町中子675番、675-2	平成24年1月28日	文第43号の(275) 平成24年2月6日	工事立会	
276	工事等の届出 第93条	宿内宮遺跡・古墳・集落・古墳群 御坊市吉内831、832、840	平成24年2月1日	文第43号の(276) 平成24年2月6日	慎重工事	
277	工事等の届出 第93条	柳河寺遺跡・奈良～寺院 紀の川市柳河寺字川 3288番1、3289-1	平成24年1月30日	文第43号の(277) 平成24年2月7日	慎重工事	
278	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡・縄文～鎌倉・敷布地 田辺市秋津町 4047	平成24年1月30日	文第43号の(278) 平成24年2月7日	発掘調査	
279	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡・江戸・敷布地 田辺市中城町90-1、90-2、89-1	平成24年1月31日	文第43号の(279) 平成24年2月7日	確認調査	
280	工事等の届出 第93条	近成寺遺跡・奈良～現代・寺院跡 和歌山県和歌山市御船 1738	平成24年1月30日	文第43号の(280) 平成24年2月13日	工事立会	
281	工事等の届出 第93条	丁ノ町・妙寺遺跡・弥生～中世・敷布地 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町北忠貞所1804番、804番7	平成24年2月6日	文第43号の(281) 平成24年2月13日	慎重工事	
282	工事等の届出 第93条	西蔵日遺跡・縄文～古代・敷布地 伊都郡かつらぎ町西蔵字中川内55番3	平成24年2月6日	文第43号の(282) 平成24年2月13日	発掘調査	
283	工事等の届出 第93条	中里1遺跡・弥生～奈良・敷布地 岩田郡吉田字石橋7番、10番1	平成24年2月6日	文第43号の(283) 平成24年2月13日	慎重工事	
284	工事等の届出 第93条	秋井遺跡・弥生～平安・敷布地 和歌山県北山1596番	平成24年2月1日	文第43号の(284) 平成24年2月13日	慎重工事	
285	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡・先土器～鎌倉・敷布地 有田郡有田川大字大字下道ノ段371-13の一部	平成24年2月6日	文第43号の(285) 平成24年2月15日	発掘調査	
286	工事等の届出 第93条	宇野渡遺跡・鎌倉～敷布地 伊都郡かつらぎ町大字芝田字芝田309番1の一部	平成24年2月9日	文第43号の(286) 平成24年2月15日	確認調査	
287	工事等の届出 第93条	東流川遺跡・縄文～中世・敷布地 伊都郡かつらぎ町東流川34番地	平成24年2月10日	文第43号の(287) 平成24年2月22日	慎重工事	
288	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡・先土器～鎌倉・敷布地 有田郡有田川大字大字下道ノ段371-13の一部	平成24年2月13日	文第43号の(288) 平成24年2月22日	確認調査	
289	工事等の届出 第93条	田辺城跡・平安～城跡 田辺市赤下第3丁目947番	平成24年2月13日	文第43号の(289) 平成24年2月22日	工事立会	
290	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡・弥生～江戸・敷布地 和歌山市鳴神字吉野内903番38、903番43	平成24年2月13日	文第43号の(290) 平成24年2月22日	慎重工事	
291	工事等の届出 第93条	今赤坂城跡・中世・城跡跡 海南市日方字辰根1179番1	平成24年2月13日	文第43号の(291) 平成24年2月22日	確認調査	
292	工事等の届出 第93条	芝田遺跡・鎌倉・敷布地 伊都郡かつらぎ町大字宇野渡字北芝田309番1の一部	平成24年2月16日	文第43号の(292) 平成24年2月23日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧8

No.	届出等の種類 掘削法令	遺跡の名称 時代・種別 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
293	工事等の届出 第93条	西興隆遺跡・縄文・弥生・古墳・散佈地 伊都郡赤松町三ツ町大字砂字大道ノ1, 901, 905	平成24年2月17日	文第43号の(293) 平成24年2月23日	確認調査	
294	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡・縄文・鎌倉・散佈地 阿田市和津町字東八町399-25	平成24年2月17日	文第43号の(294) 平成24年2月28日	発掘調査	
295	工事等の届出 第93条	山崎遺跡・弥生・古墳・散佈地 阿田市和津町4丁目29番	平成24年2月14日	文第43号の(295) 平成24年2月28日	慎重工事	
296	工事等の届出 第93条	新河古遺跡・縄文・古墳 紀の川市和歌山町字宗上2388番1, 2389-1	平成24年2月13日	文第43号の(296) 平成24年2月29日	発掘調査	
297	工事等の届出 第93条	田辺遺跡・近世・城跡 阿田市上城敷1丁目33番5	平成24年2月23日	文第43号の(297) 平成24年2月29日	工事立会	
298	工事等の届出 第93条	田辺遺跡・近世・城跡 阿田市上城敷1丁目33番4	平成24年2月23日	文第43号の(298) 平成24年2月29日	工事立会	
299	工事等の届出 第93条	城部古遺跡・散佈地 和歌山県那賀郡宇山1581-31	平成24年2月13日	文第43号の(299) 平成24年2月29日	確認調査	
300	工事等の届出 第93条	富田古墳遺跡・中世・古墳跡 和歌山県北牟婁郡川上町299番地	平成24年2月17日	文第43号の(300) 平成24年2月29日	確認調査	
301	工事等の届出 第93条	丸木1遺跡・縄文・集落跡 南砺市関川町大字19番1, 19番3	平成24年2月24日	文第43号の(301) 平成24年2月29日	確認調査	
302	工事等の届出 第93条	土牛城跡・中世・城跡 日高郡赤川町大字土牛城之内506番1	平成24年2月27日	文第43号の(302) 平成24年2月29日	工事立会	
303	工事等の届出 第93条	阿保遺跡・弥生・古墳・散佈地 和歌山県田原郡寺門111番	平成24年2月3日	文第43号の(303) 平成24年3月6日	慎重工事	
304	工事等の届出 第93条	松岡上居館敷跡・中世・城跡 徳木市岡田町下兵庫字344番	平成24年2月10日	文第43号の(304) 平成24年3月6日	確認調査	
305	工事等の届出 第93条	栗高遺跡・奈良・平安・散佈地 紀の川市高木大字栗高403-50	平成24年2月27日	文第43号の(305) 平成24年3月6日	慎重工事	
306	工事等の届出 第93条	阿波遺跡・縄文・中世・集落跡 和歌山県和歌山市174番4, 175番1	平成24年2月27日	文第43号の(306) 平成24年3月6日	確認調査(建物) 発掘調査	
307	工事等の届出 第93条	非田遺跡・弥生・散佈地 和歌山県那賀郡宇山114番12, 114番15	平成24年2月28日	文第43号の(307) 平成24年3月6日	慎重工事	
308	工事等の届出 第93条	津妻遺跡・古墳・奈良・散佈地 和歌山県和歌山町字見田483番1, 484番1	平成24年2月24日	文第43号の(308) 平成24年3月6日	発掘調査	
309	工事等の届出 第93条	田辺遺跡・近世・城跡 阿田市上城敷1丁目33-2	平成24年2月27日	文第43号の(309) 平成24年3月6日	工事立会	
310	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡・縄文・鎌倉・散佈地 阿田市和津町335-4敷地・和津町305-6敷地	平成24年2月28日	文第43号の(310) 平成24年3月6日	工事立会	
311	工事等の届出 第93条	松来寺遺跡・平安・中世・古墳跡 和歌山県和歌山町1026番1, 1026番3	平成24年2月24日	文第43号の(311) 平成24年3月6日	確認調査	
312	工事等の届出 第93条	徳永寺遺跡・平安・中世・近世・寺跡 岩出市南郷字宇野2230-4の2部、2232の1部	平成24年2月29日	文第43号の(312) 平成24年3月9日	確認調査	
313	工事等の届出 第93条	西河分遺跡・阿保遺跡・奈良・散佈地・縄文・奈良・散佈地 和歌山県和歌山町199番1外23番	平成24年2月20日	文第43号の(313) 平成24年3月9日	確認調査	
314	工事等の届出 第93条	和歌山城跡・近世・城跡跡 和歌山県市川町岡1丁目1-32, 136, 139, 156, 159	平成24年2月28日	文第43号の(314) 平成24年3月9日	慎重工事	
315	工事等の届出 第93条	鳴神宮遺跡・弥生・江戸・古墳・一部 和歌山県和歌山町吉岡76番1の一部	平成24年2月29日	文第43号の(315) 平成24年3月9日	慎重工事	
316	工事等の届出 第93条	田邊千代木遺跡・古墳・古墳群 和歌山県和歌山町1464番	平成24年3月2日	文第43号の(316) 平成24年3月12日	慎重工事	
317	工事等の届出 第93条	非田遺跡・弥生・散佈地 和歌山県市川町144-36	平成24年3月5日	文第43号の(317) 平成24年3月12日	慎重工事	
318	工事等の届出 第93条	田辺町下町遺跡・江戸・散佈地 阿田市赤津1030	平成24年3月2日	文第43号の(318) 平成24年3月12日	工事立会	
319	工事等の届出 第93条	田辺町下町遺跡・江戸・散佈地 阿田市赤津1039-1, 1039-2, 1039-4	平成24年3月2日	文第43号の(319) 平成24年3月12日	工事立会	
320	工事等の届出 第93条	松原古遺跡・散佈地 和歌山県和歌山町	平成24年3月6日	文第43号の(320) 平成24年3月12日	確認調査	
321	工事等の届出 第93条	宮内古遺跡・散佈地 和歌山県和歌山町17番地	平成24年3月6日	文第43号の(321) 平成24年3月12日	計画地及び 発掘調査委員会	
322	工事等の届出 第93条	桃井遺跡・弥生・平安・散佈地 和歌山県有馬町ソノリハ87番6	平成24年3月7日	文第43号の(322) 平成24年3月12日	確認調査	
323	工事等の届出 第93条	日古瀬小中学校校庭遺跡・弥生・鎌倉・集落跡 岩田郡有田町大字野田町政田145番5, 154番2	平成24年3月8日	文第43号の(323) 平成24年3月23日	慎重工事	
324	工事等の届出 第93条	土田・栗田遺跡・弥生・奈良・集落跡 和歌山県田原郡大字福子町165番1の各一部	平成24年3月12日	文第43号の(324) 平成24年3月23日	確認調査	
325	工事等の届出 第93条	岩間高野遺跡・古墳・中世・集落跡 和歌山県和歌山町中野964番1	平成24年3月12日	文第43号の(325) 平成24年3月23日	確認調査	
326	工事等の届出 第93条	高丘遺跡・縄文・散佈地 山形県山形市西成10	平成24年3月13日	文第43号の(326) 平成24年3月23日	工事立会	
327	工事等の届出 第93条	堀井古墳群・古墳・古墳群 福井県若狭町野島3549番地2	平成24年3月22日	文第43号の(327) 平成24年3月30日	工事立会	
328	工事等の届出 第93条	熊倉寺遺跡・平安・中世・近世・寺跡 和歌山県本宮字廻り1033, 1036-1番地	平成24年3月19日	文第43号の(328) 平成24年3月30日	工事立会	
329	工事等の届出 第93条	八洲川城跡・中世・城跡 紀の川市御笠志田町宮内大字八洲川900番1	平成24年3月16日	文第43号の(329) 平成24年3月30日	慎重工事	
330	工事等の届出 第93条	尾・辻遺跡・平安・散佈地 和歌山県和歌山町303番1, 302番1, 302番3, 303番3, 303番5	平成24年3月19日	文第43号の(330) 平成24年3月30日	確認調査	
331	工事等の届出 第93条	北ノ本古遺跡・散佈地 和歌山県和歌山町297-2	平成24年3月21日	文第43号の(331) 平成24年3月30日	慎重工事	
332	工事等の届出 第93条	六丁古遺跡・縄文・弥生・散佈地 和歌山県六丁10-244敷地九六一丁目356敷地	平成24年3月23日	文第43号の(332) 平成24年3月30日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条）一覧1

No.	届出等の種類 発掘法第	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第91条	南部高校遺跡・弥生・古墳・散布地 川高部女へ町芝407	和歌山県知事	平成23年4月14日	文第114号 平成23年4月25日	工事立会	
2	工事等の届出 第94条	見尾庵寺・奈良・寺院跡 紀の川右見尾437番地	紀の川市長	平成23年4月28日	文第114号の(2) 平成23年5月6日	本報調査	
3	工事等の届出 第94条	城ヶ森遺跡・弥生・散布地 和歌山寺古礼地内	和歌山市長	平成23年5月18日	文第114号の(3) 平成23年5月24日	確認調査	
4	工事等の届出 第94条	六十谷遺跡・縄文・弥生・散布地 和歌山市六十谷368番地	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成23年5月26日	文第114号の(4) 平成23年6月1日	慎重工事	
5	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡・平安～中世・寺院跡 和歌山郡新井町山平字中野600番地（町道五ノ瀬線・町道峯谷線・低道高野長谷本）	高野町長	平成23年5月20日	文第114号の(5) 平成23年6月7日	工事立会	
6	工事等の届出 第94条	山口古墳群・上野古墳群・古墳・古墳跡 和歌山市古、和歌山市北堅所、和歌山市上野	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国造事務所長	平成23年6月1日	文第114号の(6) 平成23年6月15日	慎重工事	
7	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡・平安～中世、近世・寺院跡 岩谷町根来1456番地	岩谷市長	平成23年6月8日	文第114号の(7) 平成23年6月15日	慎重工事	
8	工事等の届出 第94条	田原遺跡・弥生・古墳・集落跡 和歌山市真川地内	和歌山市長	平成23年6月7日	文第114号の(8) 平成23年6月13日	掘削部分除 遺跡保全、照 明灯設置基 準工事立会	
9	工事等の届出 第94条	西成澤遺跡・弥生～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字砂守857	かつらぎ町長	平成23年5月18日	文第114号の(9) 平成22年5月3日	確認調査	
10	工事等の届出 第94条	西の藤遺跡・縄文～中世・散布地 紀の川市志志野町中野1175～2、1208～2、1214、 1300～1、1321～1、1324～1、1325～2、1358～2、 1360～2紀の川市志志野町6番地、西2号線、丸尾5号線	近畿農政局紀伊平野農業水 利事業建設部長	平成23年6月16日	文第114号の(10) 平成23年6月25日	確認調査	
11	工事等の届出 第94条	穴紫山1号・奈良・古墳 和歌山市林野町411番地	和歌山県知事	平成23年5月25日	文第114号の(11) 平成23年7月12日	確認調査	
12	工事等の届出 第94条	神田遺跡・弥生～古墳・散布地 田辺市赤坂262	田辺市長	平成23年7月4日	文第114号の(12) 平成23年7月12日	本牧台遺跡 及び浄化槽 確認調査	
13	工事等の届出 第94条	田原遺跡・弥生～古墳・集落跡 和歌山市田原地内	近畿農政局紀伊平野農業水 利事業建設部長	平成23年7月11日	文第114号の(13) 平成23年7月22日	確認調査	
14	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡・平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山486番地	高野町長	平成23年7月1日	文第114号の(14) 平成23年7月25日	慎重工事	
15	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡・平安～中世、近世・寺院跡 岩谷市長郷23061、2270	岩谷市長	平成23年8月8日	文第114号の(15) 平成23年8月17日	本牧台遺跡	
16	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡・平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山地内	伊都郡高野町建設部長	平成23年8月3日	文第114号の(16) 平成23年8月19日	工事立会	
17	工事等の届出 第94条	田中遺跡、瀬木遺跡・縄文・散布地 日高郡口高町大寺御平（一帯）	日高郡高野町建設部長	平成23年8月5日	文第114号の(17) 平成23年8月19日	慎重工事	
18	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡・江戸、散布地 田辺市西、北新町地内	田辺市長	平成23年8月30日	文第114号の(18) 平成23年9月7日	工事立会	
19	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡・平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山地内	伊都郡高野町建設部長	平成23年8月26日	文第114号の(19) 平成23年9月7日	築立会	
20	工事等の届出 第94条	太田、真田遺跡、太田遺跡・弥生～奈良、集落跡、 家土集落・城跡跡 和歌山市本郷1丁目13～16	和歌山市公共企業管理者	平成23年9月7日	文第114号の(20) 平成23年9月13日	工事立会	
21	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡・平安～中世、近世・寺院跡 岩谷市長郷地内	岩谷市長	平成23年9月8日	文第114号の(21) 平成23年9月16日	慎重工事	
22	工事等の届出 第94条	八丁田遺跡跡、月形遺跡・縄文～弥生・散布地、弥 生・散布地 田辺市伏津町	国土交通省 近畿地方整備局 紀和河川国造事務所長	平成23年9月9日	文第114号の(22) 平成23年9月16日	慎重工事	
23	工事等の届出 第94条	若狭千塚古墳群、古墳・古墳跡 和歌山市常盤1411	先教育（創立）紀伊美上記の庄 鏡長	平成23年8月31日	文第114号の(23) 平成23年9月21日	慎重工事	
24	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡・江戸、散布地 田辺市北新町	田辺市長	平成23年9月30日	文第114号の(24) 平成23年10月6日	工事立会	
25	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡・江戸、散布地 田辺市中屋敷町	田辺市長	平成23年9月30日	文第114号の(25) 平成23年10月6日	工事立会	
26	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡・江戸、散布地 田辺市下屋敷町	田辺市長	平成23年9月30日	文第114号の(26) 平成23年10月6日	工事立会	
27	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡・江戸、散布地 田辺市南新町	田辺市長	平成23年9月30日	文第114号の(27) 平成23年10月6日	工事立会	
28	工事等の届出 第94条	和歌山山城跡・近世・城跡跡 和歌山市山崎1丁目2番地	和歌山県知事 和歌山県 警察本部警務課長	平成23年10月5日	文第114号の(28) 平成23年10月13日	慎重工事	
29	工事等の届出 第94条	根来寺遺跡・平安～中世、近世・寺院跡 和歌山市北地内、岩谷市長郷地内	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国造事務所長	平成23年10月13日	文第114号の(29) 平成23年10月27日	慎重工事	
30	工事等の届出 第94条	万原遺跡・弥生～平安、散布地 日高郡美咲町大字吉野558番地	高野町長	平成23年10月21日	文第114号の(30) 平成23年10月28日	工事立会	
31	工事等の届出 第94条	小松原遺跡・弥生～中世・集落 伊都郡高野町小松原字中世塚15番2	高野町長	平成23年10月26日	文第114号の(31) 平成23年10月28日	工事立会	
32	工事等の届出 第94条	西成澤遺跡、丁ノ所、砂ヶ谷遺跡・縄文～古代・散 布地、弥生～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字砂守、丁ノ所地内	かつらぎ町長	平成23年10月26日	文第114号の(32) 平成23年11月8日	慎重工事	
33	工事等の届出 第94条	東大入遺跡・弥生～中世・散布地 和歌山市山崎1丁目13～16	和歌山市長	平成23年11月7日	文第114号の(33) 平成23年11月14日	工事立会	
34	工事等の届出 第94条	西成澤遺跡、湯川氏遺跡・弥生～中世・集落・散 布地、城跡跡 和歌山県田辺市小松原431	和歌山県知事	平成23年11月9日	文第114号の(34) 平成23年11月15日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条）一覧2

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 指示の日付	指示事項	
35	工事等の届出 第94条	観来寺遺跡/平安・中世、近世、寺院跡 沼津市北上町内、沼津市根来地内	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国田工事事務所	平成23年11月14日	文第114号の(35) 平成23年11月25日	慎重工事	
36	工事等の届出 第94条	鳴神IV遺跡/弥生～平安・相本跡跡 和歌山市西陣町	西日本高速道路株式会社 関西支社 和歌山管理事務所	平成23年11月15日	文第114号の(36) 平成23年11月25日	慎重工事	
37	工事等の届出 第94条	足見城跡/中世・城跡跡 海津市南見城ノ内3	海津市長	平成23年11月14日	文第114号の(37) 平成23年11月25日	工事立会	
38	工事等の届出 第94条	神楽遺跡/弥生・鉄布地 和歌山市北田町内	和歌山県知事	平成23年10月3日	文第114号の(38) 平成23年11月25日	本発掘調査	
39	工事等の届出 第94条	矢倉城跡/中世・城跡 新宮市新宮字王子 605.2、他	東牟婁郡復興 新宮建設部長	平成23年11月8日	文第114号の(39) 平成23年12月6日	慎重工事	
40	工事等の届出 第94条	日原遺跡、八丁田開遺跡/弥生・鉄布地、縄文～鎌倉・鉄布地 和歌山市秋津町宇家八町地内	田辺市長	平成23年11月25日	文第114号の(40) 平成23年12月5日	確認調査	
41	工事等の届出 第94条	秋井遺跡/弥生～平安・鉄布地 和歌山市山田127	和歌山県知事	平成23年12月1日	文第114号の(41) 平成23年12月9日	慎重工事	
42	工事等の届出 第94条	門ノ浦遺跡/古墳・鉄布地 東牟婁郡白河町十九郎地内	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国田事務所	平成23年11月29日	文第114号の(42) 平成23年12月12日	本発掘調査	
43	工事等の届出 第94条	笠田東遺跡/鎌倉・鉄布地 伊都郡かつらぎ町芝原 825	和歌山県知事	平成23年12月7日	文第114号の(43) 平成23年12月15日	フェルト・フック 入投機、い のぼり 真珠 埋立	
44	工事等の届出 第94条	秋井遺跡/弥生～平安・鉄布地 和歌山市太田127 豊巻地	和歌山市公営企業管理費	平成23年12月9日	文第114号の(44) 平成23年12月15日	工事立会	
45	工事等の届出 第94条	笠野遺跡/弥生～古墳・鉄布地 新宮市在野 1005	和歌山県知事	平成23年12月13日	文第114号の(45) 平成23年12月19日	慎重工事	
46	工事等の届出 第94条	東家遺跡/弥生～中世・集落跡 熊本市東家 160	熊本市長	平成23年12月14日	文第114号の(46) 平成23年12月21日	工事立会	
47	工事等の届出 第94条	坊の森寺院・鎌倉・寺院跡 海草郡紀勢町新木 1315	和歌山県知事	平成23年12月7日	文第114号の(47) 平成23年12月26日	慎重工事	
48	工事等の届出 第94条	瀬ノ上遺跡/和石器、出土機 海草郡紀勢町新木 1411	和歌山県知事	平成23年12月19日	文第114号の(48) 平成23年12月26日	慎重工事	
49	工事等の届出 第94条	鳴神IV遺跡/弥生～江戸・鉄布地 和歌山市西陣町内	和歌山市長	平成23年12月16日	文第114号の(49) 平成23年12月28日	工事立会	
50	工事等の届出 第94条	鳴神IV遺跡/弥生～江戸・鉄布地 和歌山市西陣町内	和歌山市長	平成23年12月16日	文第114号の(50) 平成23年12月28日	工事立会	
51	工事等の届出 第94条	丁ノ河、妙寺遺跡/弥生～中世・鉄布地 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ河地内	かつらぎ町長	平成23年12月20日	文第114号の(51) 平成23年12月28日	慎重工事	
52	工事等の届出 第94条	海南第二中学校校庭遺跡/弥生・鉄布地 海南市日方 505.3	和歌山県知事	平成23年12月26日	文第114号の(52) 平成23年12月28日	工事立会	
53	工事等の届出 第94条	沼津市城内遺跡/古墳、古墳跡 和歌山市城内 441	和歌山県立歴史博物館の主任	平成23年12月26日	文第114号の(53) 平成23年12月28日	慎重工事	
54	工事等の届出 第94条	瀬ノ上遺跡/和石器、出土機 東牟婁郡白河町新木 1411	和歌山県知事	平成24年1月4日	文第114号の(54) 平成24年1月13日	確認調査	
55	工事等の届出 第94条	下丹生谷遺跡/古墳～江戸・鉄布地 紀の川下丹生谷地内	和歌山県知事	平成23年12月26日	文第114号の(55) 平成24年1月18日	慎重工事	
56	工事等の届出 第94条	洲田域下野遺跡、岡崎神津遺跡/江戸・鉄布地、中世～出土地 和歌山市宇下字下、唐字等ノ内、唐字神田	和歌山県知事	平成23年12月14日	文第114号の(56) 平成24年1月24日	確認調査	
57	工事等の届出 第94条	中田遺跡/室町・鉄布地 海草郡紀勢町新木中田字田 803.3 番	和歌山県知事	平成24年1月12日	文第114号の(57) 平成24年1月26日	工事立会	
58	工事等の届出 第94条	横山山崎跡、二河城の遺/中世、特葬 紀伊半島郡和歌山町吉原及び二河	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国田事務所	平成24年1月19日	文第114号の(58) 平成24年2月2日	慎重工事	
59	工事等の届出 第94条	中野I遺跡/弥生～奈良・奈良・鉄布地 沼津市中央地内	沼津市長	平成24年1月5日	文第114号の(59) 平成24年2月6日	工事立会	
60	工事等の届出 第94条	鳴神IV遺跡/弥生～江戸・鉄布地 和歌山市西陣町 1059 豊巻地	和歌山市長	平成24年1月27日	文第114号の(60) 平成24年2月14日	工事立会	
61	工事等の届出 第94条	中井IV遺跡/弥生～中世・鉄布地 和歌山市平井地内	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国田事務所	平成24年2月9日	文第114号の(61) 平成24年2月22日	確認調査	
62	工事等の届出 第94条	和歌山寺遺跡/平安～寺院跡 伊都郡高野町野山1419、43の1の一部	日本放送協会 和歌山放送局 局長	平成24年2月20日	文第114号の(62) 平成24年2月28日	慎重工事	
63	工事等の届出 第94条	東家遺跡/鎌倉～中世・鉄布地 伊都郡かつらぎ町大字田 151-1 かつらぎ町立 沼津小学校敷地内	かつらぎ町長	平成24年2月16日	文第114号の(63) 平成24年3月9日	慎重工事	
64	工事等の届出 第94条	実字・城跡(和歌山城跡)/中世・城跡 白旗町阿部 1604、1651、1655、1657 地	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国田事務所	平成24年2月10日	文第114号の(64) 平成24年3月13日	慎重工事	
65	工事等の届出 第94条	阿部分遺跡、阿部分遺ノ倉倉・鉄布地、奈良・寺院跡 岩出市西四 969.5、576.3、610.2、634.2、640.2、 644.2、648.2、650.2、656.2、663.3	沼津市長	平成24年3月5日	文第114号の(65) 平成24年3月23日	工事立会	
66	工事等の届出 第94条	東家遺跡/鎌倉～中世・鉄布地 伊都郡かつらぎ町新木田 29.5、31.5、34.9 豊巻地	和歌山県知事	平成24年3月1日	文第114号の(66) 平成24年3月25日	本発掘調査	
67	工事等の届出 第94条	和歌山寺遺跡/平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山 2461 地	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成24年3月16日	文第114号の(67) 平成24年3月29日	工事立会	
68	工事等の届出 第94条	和歌山寺遺跡/平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山 734 地	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成24年3月16日	文第114号の(68) 平成24年3月29日	工事立会	
69	工事等の届出 第94条	和歌山寺遺跡/平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山 768 地	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成24年3月16日	文第114号の(69) 平成24年3月29日	工事立会	
70	工事等の届出 第94条	六丁谷遺跡/縄文～弥生・鉄布地 和歌山市六丁谷 244 地及び六丁谷 308 地	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成24年3月23日	文第114号の(70) 平成24年3月30日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘調査の届出（文化財保護法第92条）一覧1

No	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の 日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	教育委員会による処理	
							文書番号 指示等の日時	備考
1	井沼遺跡 弥生・鉄布地 和歌山市井沼144-46	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年4月15日	探査目的 本発掘調査	551㎡	平成23年4月18日 ～ 平成23年5月20日	文第109号 平成23年4月22日	
2	井沼遺跡 弥生・鉄布地 和歌山市神前下字区103番地	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年4月14日	開発目的 本発掘調査	171㎡	平成23年4月18日 ～ 平成23年6月13日	文第109号の(2) 平成23年4月22日	
3	六十谷遺跡 縄文・弥生・鉄布地 和歌山市六十谷町内	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年4月14日	開発目的 本発掘調査	857㎡	平成23年5月2日 ～ 平成23年7月5日	文第109号の(3) 平成23年4月22日	
4	神前遺跡、井沼遺跡 弥生・鉄布地、弥生・鉄布地 和歌山市神前字区18番地の1地	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年4月14日	開発目的 本発掘調査	1322㎡	平成23年4月18日 ～ 平成23年9月10日	文第109号の(4) 平成23年4月22日	
5	井沼遺跡 弥生・鉄布地 和歌山市神前下字区112番1	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年5月11日	開発目的 本発掘調査	2011㎡	平成23年5月16日 ～ 平成23年5月27日	文第109号の(5) 平成23年5月24日	
6	太田・黒田遺跡 弥生・弥生・弥生跡 和歌山市太田1丁目2番8	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年5月24日	開発目的 本発掘調査	1622㎡	平成23年5月31日 ～ 平成23年7月31日	文第109号の(6) 平成23年5月31日	
7	福成1遺跡、八丁目遺跡、日年遺跡 古墳・鉄布地、縄文・弥生・鉄布地、弥生・鉄布地 田辺市福成町字ノ990-2、 998-3、425-3、929-2、927、 和歌山町字八町385-9、394-6、 8、303-6、392-2、5-6、425- 5、391-3、426-5、390-5、2、 389-3、427-3、430-3、432-3、 433-3	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年5月26日	開発目的 本発掘調査	2318㎡	平成23年6月1日 ～ 平成23年11月15日	文第109号の(7) 平成23年6月10日	
8	大古井遺跡、安宅本城跡 弥生・鉄布地、中世・城跡 西牟婁郡白河町大字坂桑126-3、 180-1、3、179-3、1、177-4、5、 170-3、4、168-1、4、169-3、4、 西牟婁郡白河町安宅字清水685-2、 615-3	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年5月26日	開発目的 本発掘調査	1742㎡	平成23年6月1日 ～ 平成23年11月30日	文第109号の(8) 平成23年6月10日	
9	和国遺跡 古墳・鉄布地 日高郡美浜町和国1203番地	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年5月26日	開発目的 本発掘調査	609㎡	平成23年6月20日 ～ 平成23年8月31日	文第109号の(9) 平成23年6月15日	
10	梅津川遺跡 弥生・江口・鉄布地 和歌山市梅津字龜子027-1地1番	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年6月13日	開発目的 本発掘調査	27899㎡	平成23年6月15日 ～ 平成23年7月29日	文第109号の(10) 平成23年6月29日	
11	和北寺遺跡 平安・中世、近世・寺院跡 岩出市熊倉跡内	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年6月16日	開発目的 本発掘調査	9500㎡	平成23年7月15日 ～ 平成24年2月25日	文第109号の(11) 平成23年6月27日	
12	龍徳遺跡 古墳・古墳 和歌山市龍徳1066番1	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年6月30日	開発目的 本発掘調査	3484㎡	平成23年7月11日 ～ 平成23年7月22日	文第109号の(12) 平成23年7月6日	
13	日尾遺跡 弥生・古墳 築港跡 和歌山市表川町内	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年7月29日	開発目的 本発掘調査	594㎡	平成23年8月1日 ～ 平成23年8月19日	文第109号の(13) 平成23年8月5日	
14	和歌山城跡 近古・城跡跡 和歌山市2番丁1	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年8月1日	開発目的 本発掘調査	2528㎡	平成23年8月3日 ～ 平成24年2月29日	文第109号の(14) 平成23年8月31日	
15	和歌山城跡 近古・城跡跡 和歌山市13番丁2425	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年8月26日	開発目的 本発掘調査	101166㎡	平成23年9月5日 ～ 平成23年10月10日	文第109号の(15) 平成23年9月5日	
16	六十谷遺跡 縄文・弥生・鉄布地 和歌山市六十谷366-1	財団法人和歌山市都市整備公社 理事長	平成23年8月31日	開発目的 本発掘調査	3252㎡	平成23年9月5日 ～ 平成23年9月30日	文第109号の(16) 平成23年9月5日	

埋蔵文化財発掘調査の届出（文化財保護法第92条）一覧 2

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	教育委員会による処理	
							文書番号 指示等の日時	備考
17	生駒存遺跡 縄文・鉄布造 和歌山県日守970番7	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成23年10月17日	開発目的 本発掘調査	703㎡	平成23年10月19日 ～ 平成23年11月18日	文庫109号の(17) 平成23年10月19日	
18	神前遺跡 弥生・鉄布造 和歌山県神前字馬車先541-2、日守 628-1敷	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年10月13日	開発目的 本発掘調査	1803㎡	平成23年11月1日 ～ 平成24年1月14日	文庫109号の(18) 平成23年10月24日	
19	井近遺跡 弥生・鉄布造 和歌山県神前35番5、6	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成23年10月25日	開発目的 本発掘調査	3725㎡	平成23年10月24日 ～ 平成23年11月14日	文庫109号の(19) 平成23年10月27日	
20	西正遺跡 古墳・平家・鉄布造 和歌山県本間428井田甲30番地 敷	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成23年10月26日	開発目的 本発掘調査	325㎡	平成23年11月1日 ～ 平成24年1月27日	文庫109号の(20) 平成23年11月9日	
21	西田田遺跡 古墳・奈良・鉄布造 伊都郡かつらぎ町西田田258番2 敷	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成23年9月7日	開発目的 本発掘調査	1140㎡	平成23年9月26日 ～ 平成23年12月28日	文庫109号の(21) 平成24年1月16日	
22	西田井遺跡 弥生・中世・東洋館 和歌山県西田井字森ノ原256番2、 265番1、266番1	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成24年1月4日	開発目的 本発掘調査	31136㎡	平成24年1月16日 ～ 平成24年3月31日	文庫109号の(22) 平成24年1月18日	
23	宮崎遺跡 鉄布造 和歌山県新井1037番J038番974番4	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成24年1月10日	開発目的 本発掘調査	562195㎡	平成24年1月23日 ～ 平成24年5月19日	文庫109号の(23) 平成24年2月3日	
24	井近遺跡 弥生・鉄布造 和歌山県神前字林ノ木188番1、189番1	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成24年2月6日	開発目的 本発掘調査	140㎡	平成24年2月13日 ～ 平成24年3月14日	文庫109号の(24) 平成24年2月22日	
25	津幸日遺跡 古墳・奈良・鉄布造 和歌山県秋月字高見田483番1、 483番3、484番1、484番3	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成24年3月2日	開発目的 本発掘調査	1126㎡	平成24年3月8日 ～ 平成24年5月31日	文庫109号の(25) 平成24年3月9日	
26	六十谷遺跡 縄文・弥生・鉄布造 和歌山県六十谷366番地 敷	公益財団法人和歌山県文化財センター 理事長	平成24年2月28日	開発目的 本発掘調査	444㎡	平成24年3月30日 ～ 平成24年6月20日	文庫109号の(26) 平成24年3月9日	
27	神前遺跡 古墳・平家・鉄布造 和歌山県神前字宮山164番-1、164 番-2、164番5	財団法人和歌山県都市整備公社 理事長	平成24年3月15日	開発目的 本発掘調査	13736㎡	平成24年3月21日 ～ 平成24年3月7日	文庫109号の(27) 平成24年3月29日	

埋蔵文化財発掘調査の報告(文化財保護法第99条) 一覧1

No.	遺跡の名称 時代・種別 所在地	調査を行った 地方公共団体	発掘の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
1	岩内遺跡 教布地 和歌山県野 44 - 4, 45, 48 - 1, 48 - 4	和歌山教育委員会	平成 23 年 3 月 22 日	開発対応 確認調査	約 80㎡	平成 23 年 3 月 22 日 ～ 平成 23 年 3 月 23 日	
2	津島遺跡 弥生・教布地 和歌山市津島 98 番 7	和歌山市教育委員会	平成 23 年 3 月 30 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 2 月 3 日 ～ 平成 23 年 2 月 3 日	
3	明王寺遺跡 奈良・宗門・教布地 和歌山市明王寺 16 番 1	和歌山市教育委員会	平成 23 年 3 月 30 日	開発対応 確認調査	60㎡	平成 23 年 3 月 24 日 ～ 平成 23 年 3 月 25 日	
4	磯島遺跡 中世・教布地 和歌山市本島 64 - 1	和歌山市教育委員会	平成 23 年 3 月 30 日	開発対応 確認調査	20㎡	平成 23 年 3 月 23 日 ～ 平成 23 年 3 月 23 日	
5	有馬遺跡 教布地 和歌山市六十谷 1117 番 1	和歌山市教育委員会	平成 23 年 4 月 1 日	開発対応 確認調査	30㎡	平成 23 年 3 月 22 日 ～ 平成 23 年 3 月 22 日	
6	西園分三遺跡 奈良・教布地 和歌山市西園分三 689 番 1	和歌山市委員会	平成 23 年 4 月 11 日	開発対応 本発掘調査	130㎡	平成 23 年 3 月 3 日 ～ 平成 23 年 4 月 28 日	
7	河南中学校北方遺跡 教布地 和歌山市和歌中 143, 145 - 1・3, 146 - 1・2・3, 147 - 1・2, 148, 153 - 1, 161 - 3・13, 162 - 4	和歌山市教育委員会	平成 23 年 4 月 13 日	開発対応 確認調査	70㎡	平成 23 年 4 月 6 日 ～ 平成 23 年 4 月 7 日	
8	井原遺跡 弥生・教布地 和歌山市井原 114 - 66	和歌山市教育委員会	平成 23 年 4 月 13 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 4 月 4 日 ～ 平成 23 年 4 月 4 日	
9	田辺城下町遺跡 江戸・教布地 和歌山市西字下 1091 - 1, 1093 - 1	和歌山市教育委員会	平成 23 年 4 月 15 日	開発対応 確認調査	約 30 - 40㎡	平成 23 年 4 月 21 日 ～ 平成 23 年 4 月 28 日	
10	亀見寺寺 奈良・寺院跡 紀の川市和河字亀見 437	紀の川市教育委員会	平成 23 年 4 月 15 日	遺跡確認 確認調査	719㎡	平成 23 年 4 月 18 日 ～	
11	若狭遺跡 教布地 和歌山市若狭 1086 番 1	和歌山市教育委員会	平成 23 年 5 月 26 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 5 月 25 日 ～ 平成 23 年 5 月 25 日	
12	和歌山城跡 近世・城跡跡 和歌山市 13 番丁 24, 25	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 2 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 6 月 9 日 ～ 平成 23 年 6 月 9 日	
13	滝神宮遺跡 教布地 和歌山市滝神 551 - 1・4	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 13 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 6 月 2 日 ～ 平成 23 年 6 月 2 日	
14	滝神宮遺跡 教布地 和歌山市滝神 551 - 1・4	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 13 日	開発対応 本発掘調査	95.15㎡	平成 23 年 6 月 13 日 ～ 平成 23 年 7 月 9 日	
15	葦島遺跡 奈良・平安・教布地 紀の川市葦島大字葦島 420, 421, 422, 426	紀の川市教育委員会	平成 23 年 1 月 14 日	開発対応 確認調査	10498㎡	平成 22 年 12 月 6 日 ～ 平成 22 年 12 月 6 日	
16	岡田遺跡 弥生・中世・教布地 紀の川市西字下井原字花井 611, 605 - 1・2・3・4	紀の川市教育委員会	平成 23 年 1 月 21 日	開発対応 確認調査	221.8㎡	平成 23 年 1 月 20 日 ～ 平成 23 年 1 月 20 日	
17	栗原遺跡 弥生・集落跡 和歌山市栗原町藤井字岡田 1920 号, 1921 号	和歌山市教育委員会	平成 23 年 5 月 13 日	開発対応 確認調査	10㎡	平成 23 年 5 月 13 日 ～ 平成 23 年 5 月 13 日	
18	且良宮遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市且良字北塚 128 番 1 の一部	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 20 日	開発対応 確認調査	36㎡	平成 23 年 6 月 1 日 ～ 平成 23 年 7 月 1 日	
19	且良宮遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市且良字北塚 128 番 1 の一部	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 20 日	開発対応 確認調査	36㎡	平成 23 年 6 月 1 日 ～ 平成 23 年 7 月 1 日	
20	且良宮遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市且良字北塚 128 番 1 の一部	和歌山市教育委員会	平成 23 年 6 月 20 日	開発対応 確認調査	36㎡	平成 23 年 6 月 13 日 ～ 平成 23 年 7 月 8 日	
21	田原遺跡 縄文・古墳・教布地 和歌山市田原川地内	和歌山市教育委員会	平成 23 年 7 月 11 日	開発対応 確認調査	20㎡	平成 23 年 7 月 12 日 ～ 平成 23 年 7 月 12 日	
22	太田城水攻め跡跡 中世・遺跡 和歌山市出水 90 番 4	和歌山市教育委員会	平成 23 年 7 月 29 日	開発対応 確認調査	20㎡	平成 23 年 7 月 14 日 ～ 平成 23 年 7 月 14 日	
23	野田地区遺跡 先土器・中世・寺院跡 和歌山市野田町野田 385 - 2	和歌山市教育委員会	平成 23 年 7 月 21 日	開発対応 確認調査	36㎡	平成 23 年 7 月 21 日 ～ 平成 23 年 7 月 29 日	

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧2

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	発掘の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
24	城ヶ森遺跡 弥生・古墳期 和歌山市吉礼地内	和歌山市教育委員会	平成23年7月27日	開発対応 確認調査	30㎡	平成23年8月1日 ～ 平成23年8月1日	
25	木ノ本遺跡 古布地 和歌山市梅原297番1、297番3	和歌山市教育委員会	平成23年7月27日	開発対応 確認調査	30㎡	平成23年7月25日 ～ 平成23年7月25日	
26	太田城水攻の城跡 中世・近世 和歌山市那田内、出水地内	和歌山市教育委員会	平成23年7月22日	開発対応 確認調査	18㎡	平成23年7月22日 ～ 平成23年7月22日	
27	神田遺跡 江戸・古墳期 田辺市清字神田562	田辺市教育委員会	平成23年7月26日	開発対応 確認調査	189㎡	平成23年8月1日 ～ 平成23年8月12日	
28	木ノ本遺跡 古布地 和歌山市木ノ本字原所934番13	和歌山市教育委員会	平成23年8月3日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年7月28日 ～ 平成23年7月28日	
29	吉田遺跡 弥生・奈良・古布地 和歌山市平岡354番1-3	和歌山市教育委員会	平成23年8月26日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年8月25日 ～ 平成23年8月25日	
30	鷺ノ森遺跡、鷺ノ森遺跡、本願寺跡 弥生～江戸・古布地、奈良～平安・近世、 中世～寺町遺跡 和歌山市鷺ノ森周辺	和歌山市教育委員会	平成23年8月26日	開発対応 確認調査	56㎡	平成23年8月2日 ～ 平成23年8月17日	
31	岩橋遺跡 古布地 和歌山市岩橋1037番、1038番、974番4	和歌山市教育委員会	平成23年8月30日	開発対応 確認調査	60㎡	平成23年8月30日 ～ 平成23年8月31日	
32	栗島遺跡 奈良～平安 古布地 紀の川市東大井字八丁東264,265,261-3,258-5	紀の川市教育委員会	平成23年6月10日	開発対応 確認調査	306.44㎡	平成23年6月21日	
33	且東川遺跡 弥生～奈良・古墳期 海南市且東字北第128番11の一部	海南市教育委員会	平成23年9月26日	開発対応 確認調査	50㎡	平成23年9月20日 ～ 平成23年10月7日	
34	蘇志地区遺跡 先土器～鎌倉・古布地 有田郡有田町天満116.1	有田町教育委員会	平成23年9月28日	開発対応 確認調査	20㎡	平成23年9月28日 ～ 平成23年9月28日	
35	茶臼字遺跡 縄文・古布地 和歌山市朝日970番7	和歌山市教育委員会	平成23年10月5日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年9月28日 ～ 平成23年9月28日	
36	川道遺跡 縄文～奈良・古墳期 和歌山市川道61	和歌山市教育委員会	平成23年10月12日	開発対応 確認調査	18㎡	平成23年9月29日 ～ 平成23年11月15日	
37	亀川遺跡 弥生～古墳・古布地 海南市且東260-2	海南市教育委員会	平成23年9月29日	開発対応 確認調査	12㎡	平成23年10月12日 ～ 平成23年10月19日	
38	井沼遺跡 弥生・古布地 和歌山市神前曾根田35番5、35番6	和歌山市教育委員会	平成23年10月3日	開発対応 確認調査	14㎡	平成23年10月4日 ～ 平成23年10月4日	
39	栗島遺跡 奈良～平安 古布地 紀の川市西井野字花井151-1の一部	紀の川市教育委員会	平成23年10月19日	開発対応 確認調査	311.83㎡	平成23年9月28日 ～ 平成23年9月28日	
40	柳田遺跡 弥生～古墳期、奈良、平安・古布地、近世 御坊市御坊字西都21-1	御坊市教育委員会	平成23年10月11日	開発対応 確認調査	519.36㎡	平成23年10月11日 ～ 平成23年10月21日	
41	且東川遺跡 弥生～奈良・古墳期 海南市且東字北第128番17	海南市教育委員会	平成23年11月14日	開発対応 確認調査	16㎡	平成23年11月14日 ～ 平成23年11月18日	
42	西山寺貝塚 縄文・貝塚 田辺市福成町387、385	田辺市教育委員会	平成23年12月6日	自然発露	30㎡	平成23年12月8日 ～ 平成23年12月28日	
43	和州遺跡 弥生・古布地 和歌山市和州字所狭566、567	和歌山市教育委員会	平成23年12月14日	開発対応 確認調査	8㎡	平成23年12月13日 ～ 平成23年12月13日	
44	丁ノ町・妙吉遺跡 縄文～奈良・古布地 伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町跡内	かつらぎ町教育委員会	平成23年12月19日	開発対応 確認調査	21.25㎡	平成23年12月18日 ～ 平成23年12月18日	
45	内庄遺跡 古墳～鎌倉・古布地 和歌山市西字東原768番5、10	和歌山市教育委員会	平成23年12月22日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年12月16日 ～ 平成23年12月16日	
46	神田遺跡 弥生・古布地 和歌山市神前字西ノ内内433.4	和歌山市教育委員会	平成23年12月26日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年12月26日 ～ 平成23年12月26日	

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧3

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	発掘の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
47	井沼遺跡 弥生・古墳地 和歌山市神前字磯ノ本188番4、189番1	和歌山市教育委員会	平成24年1月11日	開発対応 確認調査	60㎡	平成24年1月6日 ～ 平成24年1月10日	
48	岡村古墳群 古墳・古墳 海南市岡田字神天935号	海南市教育委員会	平成24年1月16日	開発対応 確認調査	12㎡	平成24年1月16日 ～ 平成24年1月27日	
49	神前古墳群 古墳・古墳・古墳地 和歌山市神前字浜出164-1、164-2、164-5	和歌山市教育委員会	平成24年1月23日	開発対応 確認調査	60㎡	平成24年1月16日 ～ 平成24年1月17日	
50	田辺城下町遺跡 近世・敷布地 和歌山市中屋敷町90-1、90-2、89-1	田辺市教育委員会	平成24年2月13日	開発対応 確認調査	30㎡	平成24年2月15日 ～ 平成24年2月24日	
51	鳴神古墳群 弥生～平安・相木遺跡 和歌山市鳴神415	和歌山市教育委員会	平成24年2月13日	開発対応 確認調査	10㎡	平成24年2月3日 ～ 平成24年2月3日	
52	今市佐城跡 中世・城跡跡 海南市日方1179番1	海南市教育委員会	平成24年2月27日	開発対応 確認調査	12㎡	平成24年2月27日 ～ 平成24年3月2日	
53	宇田森遺跡 弥生・集落跡 和歌山市永穂字北在339番3、340番4の一部	和歌山市教育委員会	平成24年2月24日	開発対応 確認調査	80㎡	平成24年2月1日 ～ 平成24年2月2日	
54	井沼遺跡 弥生・敷布地 和歌山市神前字浜出152番1	和歌山市教育委員会	平成24年1月31日	開発対応 確認調査	60㎡	平成24年1月24日 ～ 平成24年1月25日	
55	磯城遺跡 中世・敷布地 和歌山市本島315-1、318-2	和歌山市教育委員会	平成24年3月1日	開発対応 確認調査	4225㎡	平成24年2月17日 ～ 平成24年2月17日	
56	津島古墳群 古墳～奈良・古墳地 和歌山市敷布字堀見田483番1、483番3、484番1、 484番3	和歌山市教育委員会	平成24年2月29日	開発対応 確認調査	40㎡	平成23年12月1日 ～ 平成23年12月2日	
57	磯島神社遺跡 中世・古墳地 和歌山市赤石町465番地	田辺市教育委員会	平成24年3月2日	開発対応 確認調査	6㎡	平成24年3月5日 ～ 平成24年3月9日	
58	井沼遺跡 弥生・敷布地 和歌山市井沼、津島地区	和歌山市教育委員会	平成24年3月6日	開発対応 確認調査	214㎡	平成23年12月19日 ～ 平成24年2月17日	
59	島井遺跡、岩中古墳群 弥生～古墳・集落跡 和歌山市岩中71番、71番1、344番5	和歌山市教育委員会	平成24年3月8日	開発対応 確認調査	40㎡	平成24年2月20日 ～ 平成24年2月20日	
60	木ノ本遺跡群 中世・敷布地 和歌山市木ノ本620番6	和歌山市教育委員会	平成24年3月13日	開発対応 確認調査	235㎡	平成24年2月24日 ～ 平成24年2月24日	
61	何田遺跡 弥生～古墳群跡、奈良・平安・集落跡、墓群跡 和歌山市藤田町藤原字深田646-11、646-12、646-21	和歌山市教育委員会	平成24年3月14日	開発対応 確認調査	20㎡	平成24年1月17日 ～ 平成24年1月18日	
62	藤原地区遺跡 五上～鎌倉・敷布地 和歌山市藤原町天満2897番地	和歌山市教育委員会	平成24年3月19日	開発対応 確認調査	70㎡	平成24年3月19日 ～ 平成24年3月22日	
63	岩崎古墳群 古墳～古墳・敷布地 和歌山市岩崎1350-1	和歌山市教育委員会	平成24年3月21日	開発対応 確認調査	1014㎡	平成23年6月24日 ～ 平成23年6月24日	
64	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市具志234-1、235-2	海南市教育委員会	平成24年3月23日	開発対応 確認調査	42㎡	平成24年3月22日 ～ 平成24年3月30日	
65	岩中古墳群 弥生～古墳・集落跡 和歌山市岩中344-3、344-4、344-5	和歌山市教育委員会	平成24年3月26日	開発対応 確認調査	120㎡	平成24年2月21日 ～ 平成24年2月22日	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧 1

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	土師類（弥生土師・弥生 文土師・土師器・灰土師・ 黒色土師・瓦器・青磁・ 国産陶磁器） コンテナ40箱 石部（石鏡・石巻・磨製 石部・石鏡）・スチールイ ンク等） コンテナ44箱（約2500点） 木製品（容器・器具・楽器・ 武器・建築部材等） 約400点 金属製品（銅器・鉄器） 3点	西宮郡宇治町東見 芝野遺跡 弥生～古墳・散布地	平成22年7月23日 ～ 平成23年3月9日	平成23年4月5日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	国土交通省	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
2	土師器、須恵器、瓦器、 近世陶磁器、銅打 鑄物器4箱	和歌山県有田町天満758-1 野田地区遺跡 北土師～中世・寺院跡ほか	平成22年7月13日 ～ 平成23年3月11日	平成23年4月8日	和歌山県 教育委員会	有田町 教育委員会	個人	有田町教育委員 会管理棟	
3	弥生土師、土師器、須恵 器、黒色土師、瓦器、石 部等 コンテナ11箱	和歌山県有田町下津野674番地 田古橋中学校校庭遺跡 弥生～鎌倉時代・集落跡	平成22年9月1日 ～ 平成23年3月11日	平成23年4月8日	和歌山県 教育委員会	有田町 遺跡調査係	有田町町長	有田町教育委員 会管理棟	
4	土師器、銅器 コンテナ1箱	西宮郡藤井富田町明楽 築屋城跡 中世～近世・城跡	平成23年1月7日 ～ 平成23年3月18日	平成23年4月11日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	国土交通省	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
5	陶磁器、土師器土師、鉄打 碓石等 コンテナ3箱	西宮郡宇治町高宮1365番地 1656番地1 聖香山城跡 中世・城跡	平成23年2月10日 ～ 平成23年3月30日	平成23年4月21日	和歌山県 教育委員会	白濱町 教育委員会	白濱町長	白濱町 教育委員会	
6	土師器、須恵器 1カゴ	海南市岡田496番1、498番3 岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡	平成22年4月26日	平成23年5月16日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 会発所	
7	弥生土師、土師器 1カゴ	海南市且志252 亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡	平成23年5月17日	平成23年5月16日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 会発所	
8	土師器 1カゴ	海南市且志45番-3 亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡	平成22年6月9日	平成23年5月16日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 会発所	
9	土師器、須恵器 3点	海南市且志101-3 且志川遺跡 弥生～奈良・集落跡	平成22年10月19日	平成23年5月16日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	ながみ心齋史 協同組合	海南市文化財保存 会発所	
10	須恵器、土師器、弥生土 師、軽瓦、瓦、土師 コンテナ（20リットル） 10箱	紀の川合見見294 瓦見塚 奈良～寺院跡	平成23年6月16日	平成23年7月12日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	個人	紀の川市歴史民俗 資料館	
11	弥生土師、土師器、須恵 器、陶土製磁器、石部、 金銅器、木製品 コンテナ12箱	和歌山県神保町内 六十谷遺跡 弥生～鎌倉	平成23年4月21日 ～ 平成23年7月15日	平成23年8月3日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県加太	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
12	弥生土師、土師器、須恵 器、瓦器、石部 コンテナ19箱	和歌山県六十谷372番地 六十谷遺跡 弥生～鎌倉	平成23年5月6日 ～ 平成23年8月5日	平成23年8月18日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県加太	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
13	弥生土師、土師器、須恵 器、瓦器、中世土師器、 白磁類 コンテナ4箱	和歌山県神守宇宇田 塔野宮遺跡 弥生～室町	平成23年6月22日 ～ 平成23年8月18日	平成23年8月22日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	和歌山県文化財研 究所	
14	陶磁器、瓦、中世須恵器、 須恵器、灰土師、土師器、 土師器土師、瓦質土師、 銅器、鉄製品 コンテナ10箱、墓石14	和歌山県神保町内 坂本寺遺跡 平安～中世、近世・寺院跡	平成23年4月13日 ～ 平成23年8月22日	平成23年9月15日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	宗教法法人 新 成武河白龍太 山親来寺	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
15	須恵器、土師器、黒色土 師、瓦器、陶磁器、瓦、 銅器 コンテナ16箱	和歌山県浜田町田内 和国日取跡 古墳・散布地	平成23年6月14日 ～ 平成23年8月21日	平成23年9月20日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県加太	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
16	土師器、須恵器、黒色土 師、中世土師器、陶土製 磁器類 コンテナ14箱	和歌山県吉川 川原遺跡 古墳～江戸	平成23年8月5日 ～ 平成23年8月19日	平成23年10月12日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	和歌山県市長	和歌山県文化財研 究所	
17	弥生土師、土師器、須恵 器、瓦器、中世土師器、 石部等 コンテナ26箱	和歌山県小豆島 川原遺跡 弥生～鎌倉	平成23年3月29日 ～ 平成23年8月18日	平成23年10月12日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	和歌山県文化財研 究所	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧 2

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定書	発見者	土地所有者	保管場所	備考
18	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、中世須恵器、中世土師器、輸入陶磁器、陶器陶磁器、瓦、土師、火打石、壺土 コンテナ3箱	和歌山古石塚 日根遺跡 弥生～江戸	平成23年8月5日 ～ 平成23年8月19日	平成23年10月12日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	和歌山県文化財収 蔵庫	
19	土師器（弥生土器・土師器・須恵器・製塩土器・埴輪陶器・黒色土器・青磁・陶器陶磁器） 石器（石鏃・石斧・石筥・スクリュー・磨石） コンテナ36箱	西牟婁郡白濱町大古・安宅 大古Ⅱ遺跡、安宅赤城跡 弥生・弥生後、中世・城跡	平成23年5月23日 ～ 平成23年10月1日	平成23年10月27日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	国土交通省	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
20	須恵器、土師器	紀の川市西大井151 岡田Ⅱ遺跡 弥生・中世・弥生後	平成23年9月28日	平成23年10月27日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	個人	紀の川市歴史民俗 資料科	
21	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、中世須恵器、中世土師器、陶器陶磁器、輸入陶磁器、瓦、石器 コンテナ5箱	和歌山県神守宇笠原18番地1地 内 井原遺跡、神原遺跡 弥生・弥生後	平成23年4月18日 ～ 平成23年10月7日	平成23年11月2日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	公益財団法人 和歌山県 文化財センター 整理事務所	
22	弥生土器、石器、須恵器、土師器 コンテナ20箱	田辺市秋津町、稲成町地内 八丁田原遺跡、日根遺跡、稲成 Ⅰ遺跡 縄文～鎌倉・弥生後、弥生・弥 生後、内塚、弥生後	平成23年5月20日 ～ 平成23年11月26日	平成23年12月6日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	国土交通省	和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	
23	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、中世須恵器、陶器陶磁器、瓦、石器 コンテナ5箱	和歌山県六十鈴366-1 六十鈴遺跡 縄文～弥生・集落跡	平成23年9月6日 ～ 平成23年12月5日	平成23年12月25日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
24	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、中世土師器、陶器陶磁器、石器 弥生～中世・集落跡	和歌山県原田1丁目28 太田・黒川遺跡 弥生～奈良・集落跡	平成23年5月31日 ～ 平成23年11月30日	平成23年12月26日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
25	弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、中世土師器、輸入陶磁器、陶器陶磁器、瓦、石器、木製品 コンテナ4箱	和歌山県明日970番地7 東和石遺跡 縄文・弥生後	平成23年10月19日 ～ 平成24年1月11日	平成24年1月31日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
26	土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、土師質土器、中世土師器、瓦器土師器、陶器陶磁器、輸入陶磁器、瓦、他 コンテナ18箱	和歌山県十三倉丁24、25 和歌山城跡 近世・城跡跡	平成23年9月1日 ～ 平成24年1月18日	平成24年2月6日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
27	土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、中世土師器、輸入陶磁器、陶器陶磁器、瓦、石器、土師土 コンテナ7箱	和歌山県本郷宇田井田7番 地 集 瓦形溝跡 古墳～平安・弥生後	平成23年11月9日 ～ 平成24年1月31日	平成24年2月14日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
28	中世土師器、瓦器土師器、輸入陶磁器 コンテナ35箱	和歌山県一倉丁3 穴形和歌山城 近世・城跡跡	平成23年11月14日 ～ 平成24年2月23日	平成24年3月6日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	和歌山市長	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
29	弥生土器、土師器、土師土器、石器、瓦、他 コンテナ6箱	和歌山県和歌山35番5、6 井原遺跡 弥生・弥生後	平成23年10月24日 ～ 平成24年2月23日	平成24年3月6日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 都市整備公社	個人	財団法人 和歌山県 都市整備公社	
30	石斧	日高郡みなべ町東木中宇小倉谷 1909番7	平成24年2月20日	平成24年3月9日	和歌山県 教育委員会	個人	個人	みなべ町 教育委員会	
31	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、木製品、鉄製品、土製品、石器、骨、土師 コンテナ57箱 木製品4点	和歌山県神守宇笠原541-2、日 原626-1、632-2、633、634-2 神原遺跡 弥生・弥生後	平成23年11月1日 ～ 平成24年2月29日	平成24年3月13日	和歌山県 教育委員会	公益財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	公益財団法人 和歌山県文化財セ ンター 整理事務所	

平成 23 年度

和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

市町村教育委員会による調査一覧1

和歌山市

No.	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・道教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	田原遺跡	和歌山市田原 102-1 地	H23.2.9 ～ 2.23	1499.50㎡	文書 60 号の (18) 平成 22 年 4 月 27 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	古蹟	遺構 聖六建物 4 棟・扉立柱建物 1 棟・ 溝・土坑等 (古蹟) 遺物 なし
2	井辺遺跡	和歌山市井辺 144-46	H23.4.4	8.16㎡	文書 60 号の (37) 平成 23 年 3 月 30 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 落ち込み (古蹟附設) 遺物 多量の土器
3	河内中学校北 方遺跡	和歌山市和佐中 143 敷	H23.6.16 ～ 4.7	59.47㎡	文書 60 号の (32) 平成 23 年 2 月 10 日	確認調査	和歌山 教育委員会	農業関係	遺構 溝 1 条 (中世遺構 2 面) 遺物 なし
4	井辺遺跡	和歌山市井辺 134-21 地	H23.1.12	3.60㎡	文書 43 号 平成 23 年 4 月 5 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	第 12 次調査で確認した落ち込みの掘上 を確認
5	井辺遺跡	和歌山市井辺 144-46	H23.4.18 ～ 5.19	42.09㎡	文書 60 号の (37) 平成 23 年 3 月 30 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器 (弥生後期～古蹟附設)
6	鳴神 IV 遺跡	和歌山市鳴神 627-1	H23.4.22	25㎡	文書 43 号の (29) 平成 23 年 5 月 11 日	確認調査	和歌山 教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 土器 (弥生後期～古蹟附設)
7	高井遺跡	和歌山市高井 1219-18	H23.5.11	2.40㎡	文書 60 号の (32) 平成 23 年 2 月 25 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
8	河内中学校北 方遺跡	和歌山市和佐中 143 敷	H23.5.16	36㎡	文書 60 号の (32) 平成 23 年 2 月 10 日	工事立会	和歌山 教育委員会	農業関係	遺構 なし 遺物 土師器小片
9	井辺遺跡	和歌山市井辺 112-1	H23.5.16 ～ 5.20	20.11㎡	文書 60 号の (31) 平成 23 年 2 月 10 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	集合住宅	遺構 溝 1 条 (古蹟附設) 遺物 なし
10	高井遺跡	和歌山市高井 318	H23.5.17	3.25㎡	文書 60 号の (38) 平成 23 年 1 月 31 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
11	井辺遺跡	和歌山市井辺 136-4	H23.5.20	3.45㎡	文書 43 号の (45) 平成 23 年 5 月 26 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 土師器小片
12	宿務遺跡	和歌山市宿務 1086-1	H23.5.25	11.18㎡	文書 43 号の (28) 平成 23 年 5 月 11 日	確認調査	和歌山 教育委員会	集合住宅	遺構 溝 2 条 遺物 なし
13	鳴神 IV 遺跡	和歌山市鳴神 551-1, 551-4	H23.5.30	154.0㎡	文書 43 号の (49) 平成 23 年 6 月 1 日	確認調査	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 古蹟の塀～鎌倉以降 遺物 なし
14	太田・原田遺跡	和歌山市原田 1 丁目 2-8	H23.5.31 ～ 8.2	147.17㎡	文書 43 号の (12) 平成 23 年 4 月 21 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	個人住宅・ 店舗	遺構 生活溝 7 面 (弥生前期～平安) 遺物 なし
15	寺内古墳群	和歌山市寺内 1119 箇	H23.6.1	13.5㎡	文書 60 号の (33) 平成 23 年 2 月 17 日	工事立会	和歌山 教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 なし
16	鳴神 IV 遺跡	和歌山市鳴神 135-10 敷	H23.6.2	4.06㎡	文書 60 号の (33) 平成 23 年 2 月 10 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
17	有功遺跡	和歌山市六十番 1118-2	H23.6.6	4.19㎡	文書 60 号の (31) 平成 23 年 1 月 31 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 溝 2 条 遺物 なし
18	熊見遺跡	和歌山市大谷 283 番 1, 283 番 4	H23.6.6	4.13㎡	文書 43 号の (46) 平成 23 年 5 月 26 日	工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
19	和歌山城跡	和歌山市上三番 24, 25	H23.6.9	5.25㎡	文書 43 号の (4) 平成 23 年 5 月 20 日	確認調査	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 和歌山古地城附葬跡の土器 遺物 五洲陶器・瓦
20	六十番遺跡	和歌山市六十番 407-4	H23.6.13	3.15㎡	文書 60 号の (38) 平成 23 年 1 月 31 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
21	鳴神 IV 遺跡	和歌山市鳴神 551-1, 551-4	H23.6.13 ～ 6.29	86.26㎡	文書 43 号の (49) 平成 23 年 6 月 1 日	本発掘調査	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 溝 2 条(古蹟中～後期)・溝 1 条(鎌 倉) 遺物 なし
22	鳴神 IV 遺跡	和歌山市秋月 78-1	H23.6.22	1.20㎡	文書 60 号の (31) 平成 23 年 2 月 10 日	工事立会	和歌山 教育委員会	宅跡跡石	盛土内施工
23	鳴神 IV 遺跡	和歌山市鳴神 627-1	H23.6.22 ～ 7.11	275.71㎡	文書 43 号の (29) 平成 23 年 5 月 11 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	店舗	遺構 溝 (古蹟～平安)・枕状遺構 (鎌倉) 遺物 なし
24	若狭 II 遺跡	和歌山市若狭 1392-1	H23.6.21	10.14㎡	文書 43 号の (7) 平成 23 年 6 月 27 日	確認調査	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 瓦器小片
25	井辺遺跡	和歌山市井辺 283-14	H23.7.4	4.20㎡	文書 43 号の (42) 平成 23 年 5 月 26 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
26	若狭遺跡	和歌山市若狭 1086-1	H23.7.6 ～ 7.22	34.84㎡	文書 43 号の (28) 平成 23 年 5 月 11 日	本発掘調査	(財)和歌山 都市整備公社	集合住宅	遺構 溝 1 条 (古蹟) 遺物 なし
27	浪田遺跡	和歌山市六十番 1234-7	H23.7.10	2.88㎡	文書 43 号の (8) 平成 23 年 7 月 1 日	工事立会	和歌山 教育委員会	ガス管埋設	遺構 なし 遺物 なし
28	田原遺跡	和歌山市南川内敷	H23.7.12	10.75㎡	文書 114 号の (6) 平成 23 年 6 月 15 日	確認調査	和歌山 教育委員会	公園造成	遺構 溝 1 条 遺物 土師器・瓦器小片
29	太田城水堀の 遺跡	和歌山市出水 90-4	H23.7.11	13.70㎡	文書 43 号の (98) 平成 23 年 7 月 6 日	確認調査	和歌山 教育委員会	宅跡造成	遺構 なし 遺物 土師器・陶器小片
30	太田城水堀の 遺跡	和歌山市出水内	H23.7.22	20.77㎡	文書 57 号の (6) 平成 22 年 5 月 12 日	確認調査	和歌山 教育委員会	遺跡跡地	遺構 なし 遺物 なし
31	水ノ本遺跡	和歌山市梅原 297-1, 297-3	H23.7.25	27.96㎡	文書 43 号の (8) 平成 23 年 7 月 1 日	確認調査	和歌山 教育委員会	宅跡造成	遺構 溝 (中世以降)・土坑 (古蹟中) 遺物 なし
32	香田遺跡	和歌山市平岡 354-1, 354-3	H23.7.26	1.44㎡	文書 43 号の (11) 平成 23 年 8 月 1 日	工事立会	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
33	水ノ本遺跡	和歌山市水ノ本 934-13	H23.7.28	5㎡	文書 43 号の (93) 平成 23 年 7 月 12 日	確認調査	和歌山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
34	梅ノ森遺跡	和歌山市吉丸内	H23.8.1	25㎡	文書 114 号の (3) 平成 23 年 5 月 24 日	確認調査	和歌山 教育委員会	河川改修	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧2

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・学教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
35	鶯ノ森遺跡	和歌山市鶯ノ森南丁	H23.8.2 ～8.17	60㎡	-	-	和歌山市 教育委員会	遺跡内容確認	遺構 溝、瓦葺り・礎石 土師器、須恵器、近世陶磁器 他
36	田原遺跡	和歌山市直川地内	H23.8.2 ～8.11	59.6㎡	文書114号の(8) 平成23年6月15日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	公園造成	遺構 溝、土師器(平安以降)
37	井辺遺跡	和歌山市舞前119-9	H23.8.10	3㎡	文書60号の(367) 平成23年3月22日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
38	川辺遺跡	和歌山市川辺339	H23.8.11	35㎡	文書60号の(291) 平成23年1月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 瓦葺り1基(中世) 遺物 なし
39	横山田遺跡	和歌山市新庄184-1	H23.8.17	8.6㎡	文書43号の(55) 平成23年6月7日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
40	井辺遺跡	和歌山市井辺144-6	H23.8.17	2.86㎡	文書60号の(371) 平成23年3月29日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 瓦葺り・土師器
41	井辺遺跡	和歌山市舞前109-11	H23.8.18	30.86㎡	文書43号の(127) 平成23年8月11日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	古蹟	遺構 土境2基(時期不明) 遺物 なし
42	井辺遺跡	和歌山市井辺144-69	H23.8.23	2.4㎡	文書43号の(34) 平成23年5月12日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器
43	西津遺跡	和歌山市平島20-4	H23.8.23 ～8.29	73.66㎡	文書60号の(311) 平成23年1月31日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 溝(中世) 遺物 なし
44	吉田遺跡	和歌山市平野354-1,354-3	H23.8.25	12㎡	文書43号の(108) 平成23年8月1日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器
45	津倉遺跡	和歌山市津倉98-7	H23.8.28	3.6㎡	文書60号の(328) 平成23年2月10日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器
46	岩橋遺跡	和歌山市岩橋1037-他	H23.8.30 ～8.31	49.66㎡	文書43号の(94) 平成23年7月12日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 ビット・溝(古墳後期) 遺物 なし
47	相楽山城跡	和歌山市十三番丁24,25	H23.9.1 ～10.12	94㎡	文書43号の(44) 平成23年5月20日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	個人住宅	遺構 和歌山北城東側の土器・ビット・ 土境(中世) 瓦葺り・土師器、近世陶磁器・瓦
48	六十谷遺跡	和歌山市六十谷366-1	H23.9.6 ～9.28	32.32㎡	文書43号の(125) 平成23年8月10日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	個人住宅	遺構 ビット(鎌倉) 遺物 なし
49	高井遺跡	和歌山市直川1219-5	H23.9.9	2.47㎡	文書43号の(91) 平成23年7月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 ビット1基(内西へ古代の可能性) 遺物 なし
50	川辺遺跡	和歌山市川辺地内	H23.9.22	6.45㎡	文書106号の(14) 平成23年12月12日	確認調査	和歌山市 教育委員会	トイレ設置	遺構 なし 遺物 土師器・瓦葺り等
51	瀬原分池跡	和歌山市瀬原970-7	H23.9.28	137.1㎡	文書43号の(110) 平成23年8月1日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
52	山口遺跡	和歌山市谷151	H23.9.28	39.2㎡	文書43号の(90) 平成23年7月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器小片
53	井辺遺跡	和歌山市舞前35-5、35-6	H23.10.4	14㎡	文書43号の(149) 平成23年9月22日	確認調査	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 溝・土境(古墳後期) 遺物 瓦葺り・土師器
54	太田・黒田跡	和歌山市太田248	H23.10.5	1.27㎡	文書43号の(134) 平成23年9月5日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管埋設	遺構 なし(堀土内掘り) 遺物 なし
55	瀬原分池跡	和歌山市瀬原970-7	H23.10.19 ～11.18	70.3㎡	文書43号の(110) 平成23年8月1日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	個人住宅	遺構 土境(中世) 遺物 なし
56	明王寺遺跡	和歌山市明王寺16-1	H23.10.21	13.2㎡	文書43号の(62) 平成23年6月20日	工事立会	和歌山市 教育委員会	社会福祉施設	遺構 溝1ヶ(中世の可能性) 遺物 なし
57	井辺遺跡	和歌山市舞前35-5、35-6	H23.10.24 ～11.9	37.75㎡	文書43号の(149) 平成23年9月22日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	集合住宅	遺構 堀穴建物(宗生院跡)・古溝跡 跡、井・溝 遺物 瓦葺り・土師器
58	府中遺跡	和歌山市中津1139,1140,1132の一部	H23.11.4	3.12㎡	文書43号の(188) 平成23年11月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 溝(中世) 遺物 瓦葺り・土師器
59	岩橋遺跡	和歌山市岩橋1034-11	H23.11.8	3.28㎡	文書43号の(103) 平成23年7月19日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 瓦葺り土師器・須恵器
60	西津遺跡	和歌山市平野宇田川畔20	H23.11.9 ～12.16	37.27㎡	文書60号の(311) 平成23年1月31日	本発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	宅地造成	遺構 溝(中世) 遺物 瓦葺り・土師器、須恵器
61	府中遺跡	和歌山市府中1149-11	H23.11.10 ～11.28	26.6㎡	文書43号の(171) 平成23年10月19日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 溝(中世) 遺物 なし
62	史跡和歌山城	和歌山市一乗丁	H23.11.14 ～12.4,20	200㎡	21号学見令第4号の 604 平成23年7月15日	発掘調査	(財)和歌山市 都市整備公社	史跡整備	遺構 和歌山二の丸跡に関連する礎石・石台・附設石台・石瓦 遺物 近世陶磁器・土師器
63	六十谷遺跡	和歌山市六十谷363-2	H23.11.15	22㎡	文書43号の(168) 平成23年10月19日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガレージ	遺構 溝3箇・中野弥生土師 遺物 なし
64	高井遺跡	和歌山市高井1219-6	H23.11.15, 12.4,28	21.34㎡	文書43号の(172) 平成23年10月19日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 土境(中世) 遺物 須恵器・瓦葺り
65	沖原日遺跡	和歌山市秋井983-1他	H23.12.1 ～12.2	71.66㎡	文書43号の(143) 平成23年9月15日	確認調査	和歌山市 教育委員会	診療所	遺構 土境2ヶ(中世) 遺物 土師器・須恵器・瓦葺り
66	法苑寺遺跡	和歌山市六十谷985-3	H23.12.7	3.36㎡	文書43号の(177) 平成23年10月27日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
67	初田遺跡	和歌山市和神字初田556 6、556-7	H23.12.13	7.53㎡	文書43号の(213) 平成23年12月5日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器
68	川辺遺跡	和歌山市川辺地内	H23.12.14	30㎡	文書106号の(14) 平成23年12月12日	工事立会	和歌山市 教育委員会	トイレ設置	遺構 なし 遺物 土師器・須恵器、瓦葺り小片
69	西田遺跡	和歌山市西田768-5,768-10	H23.12.16	8.2㎡	文書43号の(219) 平成23年12月9日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器・瓦葺り

市町村教育委員会による調査一覧3

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・学教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					支番番号	指示事項			
70	太田・原田通跡	和歌山県市井田 424-7	H23.12.16	5 ㎡	支第 114 号の (20) 平成 23 年 5 月 22 日	工事立会	和歌山県 教育委員会	ボーン床、 水磨畳敷	遺構 なし 遺物 なし
71	丹辺通跡	和歌山県市神前 1247-1	H23.12.19 ～ H24.7.17	214.4 ㎡	支第 57 号の (7) 平成 23 年 5 月 22 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	道路建設	遺構 なし 遺物 なし 遺物 遺構(後期木・古墳跡部) 遺物 弥生土器、土師器
72	神前通跡	和歌山県市神前 432	H23.12.26	105 ㎡	支第 43 号の (22) 平成 23 年 12 月 12 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
73	丹辺通跡	和歌山県神前 188-1, 189-1	H24.1.6 ～ 1.10	630.9 ㎡	支第 43 号の (23) 平成 23 年 12 月 3 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 遺構(後期木・古墳) 遺物 弥生土器、土師器
74	神前日通跡	和歌山県神前 164-1, 164-2, 164-5	H23.11.16 ～ 11.17	71.3 ㎡	支第 43 号の (229) 平成 23 年 12 月 19 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 遺構(後期木・古墳) 遺物 弥生土器、土師器
75	西田井通跡	和歌山県西田井 256-2 地	H24.11.17 ～ 3.30	311.56 ㎡	支第 43 号の (215) 平成 23 年 12 月 1 日	本発掘調査	(財) 和歌山県 都市整備公社	店舗	遺構 土溝(石室?)、 遺物 弥生土器、土師器、弥生器、瓦器、 四角器
76	川辺通跡	和歌山県川辺 169-1	H24.1.19 ～ 1.20	367.1 ㎡	支第 43 号の (211) 平成 23 年 12 月 28 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	宅地造成	遺構 土坑(礎石?) 遺物 土師器、須恵器
77	岩橋通跡	和歌山県岩橋 1037 地	H24.1.23	49.48 ㎡	支第 43 号の (94) 平成 23 年 7 月 12 日	本発掘調査	(財) 和歌山県 都市整備公社	宅地造成	遺構 土師器、須恵器
78	秋月通跡	和歌山県市大田 127	H24.1.24	5 ㎡	支第 114 号の (14) 平成 23 年 12 月 15 日	工事立会	和歌山県 教育委員会	水磨畳敷	遺構 なし 遺物 土師器
79	丹辺通跡	和歌山県市神前 132-1	H24.1.24 ～ 1.25	57.81 ㎡	支第 43 号の (202) 平成 23 年 11 月 17 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 遺物 土師器、土師片
80	竹筒日通跡	和歌山県市岩橋 1295-8	H24.1.26	3.46 ㎡	支第 43 号の (144) 平成 23 年 9 月 15 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
81	宇田森通跡	和歌山県市本郷 339-3, 340-3, 340-4 の一部	H24.2.1 ～ 2.22	30.53 ㎡	支第 43 号の (167) 平成 23 年 10 月 19 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑(礎石?)、土坑(中柱?) 遺物 弥生土器、土師器、瓦器
82	神前日通跡	和歌山県市鳴神 41-5	H24.2.3	3.88 ㎡	支第 43 号の (240) 平成 23 年 12 月 28 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	ガレージ	遺構 なし 遺物 土師器、瓦器、土師片
83	西田井通跡 北田井通跡	和歌山県北島海部 160	H24.2.6	4.88 ㎡	支第 43 号の (138) 平成 23 年 10 月 14 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 溝 2 基(礎石?) 遺物 弥生土器(弥生後葉)
84	丹辺通跡	和歌山県市神前 188-1, 189-1	H24.2.13 ～ 3.12	140 ㎡	支第 43 号の (214) 平成 23 年 12 月 3 日	本発掘調査	(財) 和歌山県 都市整備公社	店舗	遺構 溝(古墳?) 遺物 土師器、須恵器、瓦器
85	磯橋通跡	和歌山県市本郷 338-1, 338-2	H24.2.17	42.25 ㎡	支第 43 号の (234) 平成 23 年 12 月 28 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	宅地造成	遺構 溝(礎石?)、土坑 遺物 土師器、土師片、輸入陶磁器、土製品
86	丹井通跡 丹中井通跡	和歌山県市丹中 71, 71-1	H24.2.20	32.36 ㎡	支第 43 号の (206) 平成 23 年 11 月 25 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	宅地造成	遺構 溝(古墳期以前?) 遺物 土師器
87	丹中井通跡	和歌山県市丹中 344-3, 344-4, 344-5	H24.2.21 ～ 2.22	118.58 ㎡	支第 43 号の (190) 平成 23 年 11 月 8 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	宅地造成	遺構 ビット等(石室不明?) 遺物 なし
88	水ノ平日通跡	和歌山県市水ノ平 650-6	H24.2.21	23.5 ㎡	支第 43 号の (274) 平成 24 年 2 月 6 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
89	岩橋千塚古墳跡	和歌山県市鳴神 155-4	H24.2.28	10 ㎡	支第 60 号の (286) 平成 23 年 1 月 4 日	工事立会	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
90	土師・黒田通跡	和歌山県市黒田 172-1 地	H24.3.1	3.5 ㎡	支第 43 号の (221) 平成 23 年 12 月 12 日	工事立会	和歌山県 教育委員会	ガサ管敷	遺構 なし 遺物 なし
91	神前日通跡	和歌山県市神前 164-1, 164-2, 164-6	H24.3.2	367.1 ㎡	支第 43 号の (229) 平成 23 年 12 月 19 日	本発掘調査	和歌山県 教育委員会	店舗	遺構 溝(古墳以降?) 遺物 土師器
92	栄宮通跡	和歌山県市栄宮 846, 847	H24.3.14	4.32 ㎡	支第 60 号の (370) 平成 23 年 3 月 30 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
93	神前日通跡	和歌山県市神前 164-1, 164-2, 164-5	H24.3.21 ～ 137.56 ㎡	137.56 ㎡	支第 43 号の (229) 平成 23 年 12 月 19 日	本発掘調査	(財) 和歌山県 都市整備公社	店舗	遺構 溝(古墳?) 遺物 土師器
94	太田・原田通跡	和歌山県市太田 1 丁目 10-13	H24.3.22	20 ㎡	-	-	和歌山県 教育委員会	兼用住宅	遺構 溝、土坑(礎石?) 遺物 弥生土器、土師器、瓦器
95	秋月通跡	和歌山県市有年寺字ソリハシ 87-6	H24.3.26	8.8 ㎡	支第 60 号の (322) 平成 23 年 2 月 10 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑(礎石?) 遺物 弥生土器、土師器、瓦器
96	日辺通跡	和歌山県市西川守字青 174-4, 175-1	H24.3.27	18.3 ㎡	支第 60 号の (306) 平成 23 年 1 月 28 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	倉庫	遺構 なし 遺物 なし
97	岩橋高野通跡	和歌山県市岩橋 904-1	H24.3.30	8.28 ㎡	支第 60 号の (325) 平成 23 年 2 月 10 日	確認調査	和歌山県 教育委員会	携帯基地局	遺構 溝 1 基(中庭?) 遺物 土師器

海南市

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・学教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					支番番号	指示事項			
1	且来日通跡	海南市且来字北塚 128-1 の一部	H23.6.1 ～ 6.15	36 ㎡	支第 43 号の (40) 平成 23 年 5 月 19 日	発掘調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器、須恵器
2	且来日通跡	海南市且来字北塚 128-1 の一部	H23.6.1 ～ 6.15	36 ㎡	支第 43 号の (41) 平成 23 年 5 月 19 日	発掘調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑、ビット 遺物 土師器、須恵器
3	且来日通跡	海南市且来字北塚 128-1 の一部	H23.6.16 ～ 6.27	36 ㎡	支第 43 号の (39) 平成 23 年 5 月 19 日	発掘調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師器、須恵器
4	山名氏十塚跡	海南市大野中 101	H23.8.2	3 ㎡	支第 43 号の (111) 平成 23 年 8 月 1 日	浄化槽部分 工事立会	海南市 教育委員会	浄化槽建設	遺構 なし 遺物 なし
5	且来日通跡	海南市且来 128-11	H23.9.26 ～ 9.28	21 ㎡	支第 43 号の (142) 平成 23 年 9 月 9 日	発掘調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑、ビット 遺物 土師器、須恵器
6	亀川通跡	海南市且来 258-2	H23.9.30	9 ㎡	支第 43 号の (36) 平成 23 年 7 月 1 日	工事立会	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧4

No	漢字名	所在地	調査期間	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容	
				調査箇所	文書番号				指示事項
7	岡村古墳群	海南市岡田931, 1177	H23.10.17	20m	文第43号の(162) 平成23年10月14日	工事立会	海南市 教育委員会	農地整備	遺構 なし 遺物 なし
8	亀川遺跡	海南市且東2002	H23.10.17 ～18	12m	文第43号の(26) 平成23年5月6日	確認調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 ビット 土器碎片
9	且東V遺跡	海南市且東字北原129-17	H23.11.15 ～11.17	16m	文第43号の(153) 平成23年9月2日	本発掘調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
10	且東VI遺跡	海南市且東5-16	H23.12.9	3m	文第43号の(380) 平成23年11月20日	浄化槽部分 工事立会	海南市 教育委員会	浄化槽建設	遺構 なし 遺物 なし
11	且東VII遺跡	海南市且東城ノ内3	H23.12.12	20m	文第43号の(37) 平成23年11月25日	工事立会	海南市 教育委員会	水廻り整備	遺構 なし 遺物 なし
12	岡村古墳群	海南市岡田字神天935	H24.1.18	8m	文第43号の(184) 平成23年11月7日	確認調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器碎片
13	且東VI遺跡	海南市且東字北原128-16	H24.1.26	3m	文第43号の(196) 平成24年11月14日	浄化槽部分 工事立会	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器碎片
14	今市城跡	海南市日方1179-1	H24.2.7	12m	文第43号の(291) 平成24年2月22日	確認調査	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
15	且東VI遺跡	海南市且東129	H24.2.10	3m	文第43号の(259) 平成24年2月1日	浄化槽部分 工事立会	海南市 教育委員会	浄化槽建設	遺構 なし 遺物 なし
16	島原遺跡	海南市島原272-8	H24.3.9	3m	文第43号の(148) 平成23年9月22日	浄化槽部分 工事立会	海南市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
17	亀川遺跡	海南市且東234-1, 234-2	H24.3.22 ～3.28	30m	-	-	海南市 教育委員会	遺跡確認	遺構 なし 遺物 なし

紀の川市

No	漢字名	所在地	調査期間	調査箇所	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	筑見庵寺 礎定地(仮掘)	紀の川市筑見437	H23.4.18 ～4.26	90m	-	-	紀の川市 教育委員会	-	遺構 溝込み(形生～中世) 遺物 弥生土器・古瓦・土師器・埴土 器・瓦器
2	筑見庵寺	紀の川市筑見437	H23.5.9 ～5.26	47m	文第114号の(2) 平成23年5月6日	本発掘調査	紀の川市 教育委員会	市道建設	遺構 溝込み(形生～中世) 遺物 弥生土器・古瓦・土師器・埴土 器・瓦器
3	海跡城跡	紀の川市神楽272-1	H23.6.21	1m	文第43号の(47) 平成23年5月31日	工事立会	紀の川市 教育委員会	電話番地造成	遺構 なし 遺物 なし
4	粟島遺跡(255 坑)	紀の川市栗木岸254, 255 兼	H23.6.21	4m	文第43号の(50) 平成23年6月1日	確認調査	紀の川市 教育委員会	農用倉庫敷	遺構 なし 遺物 なし
5	巖上遺跡	紀の川市巖上6127	H23.6.24	2m	文第60号の(337) 平成23年2月22日	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
6	西田遺跡(2 次)	紀の川市西井阪151	H23.8.26 ～9.28	44m	文第43号の(107) 平成23年7月25日	本発掘調査	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 溝(内堀)、溝込み 遺物 瓦器・土師器
7	平島遺跡	紀の川市東大井77-45	H23.10.27	2m	文第43号の(130) 平成23年8月17日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
8	新島遺跡	紀の川市東大井77-9, 10	H23.11.1	2m	文第43号の(124) 平成23年8月10日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
9	岡田V遺跡	紀の川市西井阪71-4	H23.11.8	2m	文第43号の(101) 平成23年7月15日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
10	粟島遺跡	紀の川市東大井77-19, 20	H23.12.14	2m	文第43号の(170) 平成23年10月19日	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
11	野寺南城跡(2 次)	紀の川市上野山153-1, 2 兼	H23.12.19 ～H24.1.11	65m	文第43号の(169) 平成23年10月19日	確認調査	紀の川市 教育委員会	分譲住宅	遺構 溝込み、引堀溝 遺物 陶器・瓦(中世?)
12	チョウ塚遺跡	紀の川市打田206-1	H23.12.30	3m	文第43号の(217) 平成23年12月7日	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
13	上尾遺跡	紀の川市福井769-154	H23.12.28	3m	文第43号の(212) 平成23年12月5日	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
14	巖上遺跡	紀の川市巖上613-1	H24.2.2	4m	文第43号の(182) 平成23年11月1日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市 教育委員会	分譲施設	遺構 なし 遺物 なし
15	元遺跡	紀の川市元308-1	H24.2.16	3m	文第43号の(151) 平成23年9月26日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

岩出市

No	漢字名	所在地	調査期間	調査箇所	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	西田分Ⅱ遺跡	西田分字新本689 兼	H23.4.7 ～4.8	31.3m	文第60号の(301) 平成23年9月29日	発掘調査	岩出市 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	尾ヶ池遺跡	根来字中津 861-1	H23.4.11	3.2m	文第60号の(294) 平成23年9月13日	工事立会	岩出市 教育委員会	宿務	遺構 なし 遺物 なし
3	高田遺跡	青字四ツヶ132 兼1	H23.6.24	113.6m	文第43号の(64) 平成23年6月29日	確認調査	岩出市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	中野I遺跡	中野字高田499-1	H23.7.8	38.27m	文第43号の(30) 平成23年7月11日	確認調査	岩出市 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 遺物 なし
5	根来寺遺跡	根来2286-2	H23.8.25	198.6m	文第43号の(85) 平成23年7月6日	工事立会	岩出市 教育委員会	その他開発 企画協議会	遺構 なし 遺物 なし
6	根来寺遺跡	根来1048-6	H23.9.22	501m	文第43号の(96) 平成23年7月12日	浄化槽部分 工事立会	岩出市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧5

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
7	山崎通神	金屋字八幡 285-1	H23.12.14、 12.15、12.22、 12.23	132㎡	文庫 43号の (156) 平成 23年 9月 30日	工事立会	岩田山 教育委員会	宅地造成	遺構 なし。 遺物 遺跡類、土師器
8	飯永寺遺跡	飯永 1048.12	H23.12.15	3,22㎡	文庫 43号の (95) 平成 23年 7月 12日	浄化槽部分 工事立会	岩田山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
9	飯永寺遺跡	飯永字東里1 1351番 2 の一部	H23.12.19	20,72㎡	文庫 43号の (187) 平成 23年 11月 8日	確認調査	岩田山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 中・奈良海部器
10	山崎通神	金屋字八幡 285-1	H24.1.23、 3.8	76,42㎡	文庫 43号の (296) 平成 24年 1月 13日	工事立会	岩田山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
11	山崎通神	赤瀬内 125番 1	H24.2.22、 2.24	141㎡	文庫 43号の (209) 平成 24年 2月 6日	工事立会	岩田山 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
12	飯永寺遺跡	飯永字西畑62番、603番1	H24.3.14	50㎡	文庫 43号の (267) 平成 24年 2月 6日	確認調査	岩田山 教育委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 なし

かつらぎ町

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	中西陵遺跡	伊都郡かつらぎ町中西陵 1427	H23.4.7	3㎡	文庫 43号の (289) 平成 23年 3月 12日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 1249-1	H23.4.26	36㎡	文庫 60号の (255) 平成 22年 11月 30日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	商業施設 地場	遺構 なし 遺物 なし
3	丁ノ下1-砂中遺跡	伊都郡かつらぎ町丁ノ下 地内	H23.5.10	54,85㎡	文庫 57号の (65) 平成 23年 3月 16日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	道路改良	遺構 なし 遺物 土師小片
4	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 454-2、463	H23.5.13、 5.16～5.20、 6.1、6.4	300㎡	文庫 43号の (3) 平成 23年 4月 5日	確認調査 (そのほか立 会・本調査)	かつらぎ町 教育委員会	宅地造成	遺構 遺跡、ビッド 遺物 瓦、土師器
5	中西陵遺跡	伊都郡かつらぎ町中西陵 454-2、463	H23.6.9	12㎡	文庫 43号の (113) 平成 23年 6月 1日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	刈草刈取機	遺構 なし 遺物 なし
6	東山田遺跡	伊都郡かつらぎ町東山田 135-1、2	H23.6.30	48㎡	文庫 43号の (112) 平成 23年 6月 1日	確認調査 本調査	かつらぎ町 教育委員会	農業用倉庫	遺構 ビッド、土塊 遺物 土師
7	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町砂野3487	H23.6.7、9.8	64㎡	文庫 114号の (19) 平成 23年 6月 20日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	学校改修	遺構 なし 遺物 なし
8	東山田遺跡	伊都郡かつらぎ町東山田 151-1	H23.6.12～ 10.26	600㎡	文庫 40号の (61) 平成 22年 6月 16日	本発掘調査	かつらぎ町 教育委員会	学校改修	遺構 竪穴建物、土坑 遺物 弥生土器、土師器、白土
9	芝田東遺跡	伊都郡かつらぎ町芝田東 383	H23.10.30	40㎡	文庫 43号の (164) 平成 23年 10月 14日	立会調査	かつらぎ町 教育委員会	風気	遺構 なし 遺物 なし
10	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 95-1	H23.11.22	3㎡	文庫 43号の (163) 平成 23年 10月 14日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
11	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 95-6	H23.11.26、 12.4.19	23㎡	文庫 43号の (165) 平成 23年 10月 14日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
12	東山田遺跡	伊都郡かつらぎ町東山田 129-3	H23.12.8	4㎡	文庫 43号の (183) 平成 23年 11月 8日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
13	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 95-8	H23.12.30	4㎡	文庫 43号の (166) 平成 23年 10月 14日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 ビッド 遺物 なし
14	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 136-5	H23.12.23	3㎡	文庫 43号の (129) 平成 23年 8月 17日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土師小片
15	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町西陵陣 95-7	H24.1.11	3㎡	文庫 43号の (179) 平成 23年 11月 1日	浄化槽部分 工事立会	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
16	芝田東遺跡	伊都郡かつらぎ町芝田東 839-1	H24.2.27	10㎡	文庫 43号の (292) 平成 24年 2月 23日	立会調査	かつらぎ町 教育委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 なし
17	西陵陣遺跡	伊都郡かつらぎ町砂野3490、 3495	H24.3.12～ 3.14	112㎡	文庫 43号の (293) 平成 24年 2月 23日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	宅地造成	遺構 ビッド 遺物 瓦、土師器
18	沼川東遺跡	伊都郡かつらぎ町沼川東 939-1	H24.3.26	20㎡	文庫 43号の (286) 平成 24年 2月 15日	確認調査	かつらぎ町 教育委員会	個人住宅	遺構 瓦、土坑、ビッド 遺物 弥生土器、須恵器、赤土土師

熊本市

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	石倉堂遺跡	熊本市森野町石倉古井 1605	H23.11.21	約 3㎡	文庫 43号の (70) 平成 23年 6月 22日	浄化槽部分 工事立会	熊本市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	東家遺跡	熊本市東家 160	H23.12.27	約 20㎡	文庫 114号の (46) 平成 23年 12月 21日	工事立会	熊本市 教育委員会	校舎解体	遺構 なし 遺物 なし

高野町

No	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	金剛寺遺跡	伊都郡高野町高野山 600	H24.1.13～ 1.13	150×3㎡	文庫 114号の (5) 平成 23年 6月 7日	工事立会	高野町 教育委員会	電線下敷設置	遺構 なし 遺物 なし
2	安部 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山 553	H23.1.17	6㎡	23-交付附第 4号の 126 平成 23年 12月 9日	工事立会	高野町 教育委員会	墓所改修	遺構 なし 遺物 石瓦葺
3	安部 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山 332	H23.4.24	3㎡	23-交付附第 4号の 2107 平成 24年 3月 16日	工事立会	高野町 教育委員会	階段敷設	遺構 なし 遺物 なし
4	安部 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山 47	H23.5.18、 5.19	300×1㎡	23-交付附第 4号の 1603 平成 24年 1月 20日	工事立会	高野町 教育委員会	駐車場	遺構 なし 遺物 なし
5	金剛寺遺跡	伊都郡高野町高野山 228	H23.6.22	400㎡	文庫 43号の (58) 平成 23年 6月 7日	工事立会	高野町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧6

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
6	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山401、723	H23.8.1	200㎡	文書 43 号の (106) 平成 23 年 7 月 25 日	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
7	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 553	H23.10.25	1㎡	23 受行第 4 号の 276 平成 23 年 9 月 16 日	工事立会	高野町教育委員会	墓地基礎付帯	遺構 なし 遺物 なし
8	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 553	H23.11.8	20㎡	23 受行第 4 号の 277 平成 23 年 9 月 16 日	工事立会	高野町教育委員会	浄化槽付帯 基礎設置	遺構 なし 遺物 なし
9	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 553	H23.11.10	3㎡	23 受行第 4 号の 1120 平成 23 年 10 月 21 日	工事立会	高野町教育委員会	墓石建立	遺構 なし 遺物 なし
10	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 686、90	H23.12.1	1600㎡	文書 43 号の (136) 平成 23 年 9 月 5 日	工事立会	高野町教育委員会	作業道設置	遺構 なし 遺物 なし
11	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 21	H23.12.6	300㎡	23 受行第 4 号の 2005 平成 24 年 3 月 16 日	工事立会	高野町教育委員会	作業道設置	遺構 なし 遺物 なし
12	金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 618	H24.2.24	1㎡	文書 43 号の (260) 平成 24 年 2 月 1 日	工事立会	高野町教育委員会	井口建設	遺構 なし 遺物 なし
13	史跡 金剛寺通路	伊都郡高野町高野山奥丸 21	H24.3.1 ～ 4.9	800㎡	23 受行第 4 号の 1602 平成 24 年 1 月 20 日	工事立会	高野町教育委員会	作業道設置	遺構 なし 遺物 なし
14	史跡 金剛寺通路	伊都郡高野町高野山 425.1	H24.6.15 ～ 11.1	50㎡	23 受行第 4 号の 2008 平成 24 年 3 月 16 日	工事立会	高野町教育委員会	印字設備設置	遺構 なし 遺物 土器類

有田市

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	碓の鼻通路	有田市永野町西平河ノ上 612.1	H25.8.2	1.4㎡	文書 43 号の (54) 平成 23 年 6 月 7 日	工事立会	有田市教育委員会	橋梁改修 橋脚基礎 修繕(工事)	遺構の一部 近世陶器片、瓦片等

有田川町

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	野田地区通路	有田郡有田川町野田 395.2	H23.7.21 ～ 7.26	35.8㎡	文書 43 号の (84) 平成 23 年 7 月 4 日	本発掘調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構 溝・(中世) 石製品
2	藤並地区通路	有田郡有田川町藤並 116.1	H23.7.21 ～ 7.26	17㎡	文書 43 号の (150) 平成 23 年 9 月 26 日	確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構 水田開墾遺構(中世) 遺物 織文土器・瓦器類、土器器、瓦器
3	天満ノ通路	有田郡有田川町天満 401.5	H23.7.24	13.6㎡	文書 43 号の (74) 平成 23 年 6 月 27 日	工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	田嶋中通路	有田郡有田川町尾中 89	H23.7.29	6㎡	文書 43 号の (105) 平成 23 年 7 月 21 日	工事立会	有田川町教育委員会	浄化槽付帯	遺構 なし 遺物 なし
5	藤並地区通路	有田郡有田川町土生 371.13	H24.2.28	204㎡	文書 43 号の (285) 平成 24 年 2 月 15 日	浄化槽部分 工事立会	有田川町教育委員会	店舗	遺構 なし 遺物 なし
6	藤並地区通路	有田郡有田川町藤並 280.7	H24.3.19 ～ 3.22	92㎡	文書 43 号の (288) 平成 24 年 2 月 22 日	確認調査	有田川町教育委員会	店舗	遺構 溝・水田開墾遺構(中世) 遺物 土師器、瓦器、瓦器類、金付指輪、平土カマノ調刀
7	山崎成守路	有田郡有田川町西成守 598	H24.2.4	80㎡	文書 43 号の (231) 平成 23 年 12 月 19 日	工事立会	有田川町教育委員会	駅前商業街	遺構 土師器、瓦器類、瓦器類、土師器

御坊市

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東横通路	御坊市藤原町藤原字宇田 1924.5・7	H23.5.13	10㎡	文書 43 号の (16) 平成 23 年 4 月 21 日	確認調査	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	岩内目通路	御坊市岩内町 85 の一部	H23.6.13	41.6㎡	文書 43 号の (27) 平成 23 年 5 月 6 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
3	津井町通路	御坊市藤原町内田字津井 406	H23.7.13	4㎡	文書 43 号の (47) 平成 23 年 7 月 12 日	工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	天田古墳群	御坊市北庄町北庄字北庄 719 番地	H23.7.21	41.4㎡	文書 43 号の 77 平成 23 年 4 月 7 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
5	塚田通路	御坊市藤原町藤原字西 25.3	H23.6.9.7	10.5㎡	文書 43 号の (98) 平成 23 年 7 月 15 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	店舗兼居住宅	遺構 なし 遺物 なし
6	天田古墳群	御坊市北庄町北庄字北庄 719 番地、717 番地・4	H23.10.11	504㎡	文書 43 号の (21) 平成 23 年 4 月 22 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
7	塚田通路	御坊市藤原町 26.1	H23.10.11 10.12	77.8㎡	文書 43 号の (133) 平成 23 年 8 月 10 日	本発掘調査	御坊市教育委員会	店舗兼居住宅	遺構 なし 土師片
8	岩内目通路	御坊市岩内 950.25	H23.12.13	32㎡	文書 43 号の (122) 平成 23 年 8 月 10 日	浄化槽部分 工事立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
9	東大入通路	御坊市藤原町藤原字藤原内	H23.12.1 ～ 12.4	15㎡	文書 43 号の (33) 平成 23 年 11 月 14 日	工事立会	御坊市教育委員会	下町道ノ字	遺構 なし 遺物 なし
10	小松原目通路	御坊市北庄町小松原字中藤原 15 番 2	H24.1.16	109.6㎡	文書 43 号の (31) 平成 23 年 10 月 26 日	工事立会	御坊市教育委員会	小学校施設 コート敷	遺構 なし 土師片
11	塚田通路	御坊市藤原町藤原字藤原内 646.11・12・24	H24.1.17 1.18	20㎡	文書 43 号の (304) 平成 23 年 11 月 25 日	確認調査	御坊市教育委員会	店舗兼居住宅	遺構 なし 遺物 土師片

川辺市

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	田嶋下町通路	川辺市志 1091.1、1093.1	H23.4.21 ～ 4.26	31.7㎡	文書 43 号の (5) 平成 23 年 4 月 7 日	確認調査	田辺市教育委員会	集合住宅	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧7

No.	道庁名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
2	田辺域1町連邦	田辺市下屋敷町 73-6	H23.6.1, 6.2, 7.4	32,79㎡	文書 60 号の (374) 平成 23 年 3 月 31 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
3	田辺域跡	田辺市上屋敷 2丁目地内	H23.6.10 ~ 6.15	96㎡	文書 57 号の (67) 平成 23 年 3 月 31 日	工事立会	田辺市 教育委員会	市道改良工事	遺構 無し 遺物 無し
4	西宮道分道跡	田辺市文郷 2丁目 653-43	H23.6.29	4.22㎡	文書 60 号の (339) 平成 23 年 2 月 24 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
5	田辺域下町連邦	田辺市中屋敷町 109-3, 110-4, 110-8	H23.7.1	7.22㎡	文書 60 号の (261) 平成 23 年 3 月 9 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
6	大谷道跡	田辺市林道町 171-3	H23.7.4	5.32㎡	文書 60 号の (288) 平成 23 年 1 月 4 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
7	田辺域1町連邦	田辺市中屋敷町 68 の一 部、68-3の一部	H23.7.21	63.7㎡	文書 43 号の (86) 平成 23 年 7 月 8 日	工事立会	田辺市 教育委員会	倉庫	遺構 無し 遺物 無し
8	田辺域跡	田辺市上屋敷 2丁目 184-11	H23.7.25	4.66㎡	文書 60 号の (299) 平成 23 年 1 月 29 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
9	八丁田原道跡	田辺市林道町 231-8	H23.7.29	3.4㎡	文書 60 号の (347) 平成 23 年 3 月 7 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
10	田辺域下町連邦	田辺市道 1027-1	H23.7.29, 8.22	10.23㎡	文書 43 号の (76) 平成 23 年 6 月 30 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
11	神田道跡	田辺市道 562 (田辺市立 東一小学校)	H23.8.1 ~ 8.6, 11.24	144.53㎡	文書 114 号の (12) 平成 23 年 7 月 12 日	確認調査	田辺市 教育委員会	新校舎及び 仮設校舎	遺構 無し 遺物 無し
12	田辺域跡	田辺市上屋敷 1丁目 29-8, 29-15, 29-16	H23.8.3	10㎡	文書 43 号の (4) 平成 23 年 4 月 7 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
13	田辺域下町連邦	田辺市下屋敷町 73-34	H23.9.17	2.55㎡	文書 43 号の (120) 平成 23 年 8 月 2 日	工事立会	田辺市 教育委員会	常磐南陽ア ンテナ設備 設置工事	遺構 無し 遺物 無し
14	田辺域下町連邦	田辺市北新町地内	H23.9.30, 10.1	35㎡	文書 114 号の (31) 平成 23 年 10 月 6 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水産工事	遺構 無し 遺物 無し
15	田辺域下町連邦	田辺市道 1037-4, 1037-3	H23.10.7	3.6㎡	文書 43 号の (115) 平成 23 年 8 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
16	田辺域下町連邦	田辺市南新町地内	H23.10.17 ~ 10.23	40㎡	文書 114 号の (27) 平成 23 年 10 月 16 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水産工事	遺構 無し 遺物 無し
17	田辺域下町連邦	田辺市道、北新町地内	H23.10.19 ~ 10.20	49㎡	文書 114 号の (38) 平成 23 年 9 月 7 日	工事立会	田辺市 教育委員会	市道改良工事	遺構 無し 遺物 無し
18	田辺域下町連邦	田辺市中屋敷町地内	H23.10.19 ~ 10.21	24㎡	文書 114 号の (25) 平成 23 年 10 月 6 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水産工事	遺構 無し 遺物 無し
19	田辺域1町連邦	田辺市道 1022-1	H23.10.28	16.95㎡	文書 43 号の (77) 平成 23 年 6 月 30 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
20	田辺域下町連邦	田辺市道 1033-1	H23.11.10	4.62㎡	文書 43 号の (131) 平成 23 年 8 月 24 日	浄化槽部分 工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
21	田辺域下町連邦	田辺市下屋敷町、南新町 地内	H23.11.21	56㎡	文書 114 号の (26) 平成 23 年 10 月 6 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水道工事	遺構 無し 遺物 無し
22	高山寺貝塚	田辺市福成町 363, 387	H23.12.9 ~ 12.31	5㎡	文書 43 号の (289) 平成 23 年 11 月 29 日	確認調査	田辺市 教育委員会	復興復興	遺構 無し 遺物 無し 土器・石器
23	日野渡跡 八丁田原道跡	田辺市伏拝町字八丁地内	H24.1.27	4.2㎡	文書 114 号の (40) 平成 23 年 12 月 5 日	確認調査	田辺市 教育委員会	市道改良工事	一級立会調査、確認調査は H24 年度 遺構 無し、遺物 無し
24	田辺域下町連邦	田辺市中屋敷町 145-1, 145-2, 145-3	H24.2.16 ~ 2.21	26.7㎡	文書 43 号の (279) 平成 21 年 2 月 7 日	確認調査	田辺市 教育委員会	倉庫住宅	遺構 無し 遺物 無し
25	田辺域下町連邦	田辺市南屋敷町 145-1, 145-2, 今郷町 18-2, 18-3, 145-7	H24.2.28	76.5㎡	文書 43 号の (200) 平成 23 年 11 月 17 日	工事立会	田辺市 教育委員会	墓封墓	遺構 無し 遺物 無し
26	田辺域跡	田辺市上屋敷 1丁目 33-5	H24.3.6, 3.21, 3.26	80㎡	文書 43 号の (297) 平成 24 年 2 月 29 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
27	田辺域跡	田辺市上屋敷 1丁目 33-4	H24.3.6, 3.26	40㎡	文書 43 号の (298) 平成 24 年 2 月 29 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
28	新屋地神境内 跡跡	田辺市道 606	H24.3.7 ~ 3.12	6.8㎡	文書 43 号の (243) 平成 23 年 12 月 28 日	確認調査	田辺市 教育委員会	墓封墓工事	遺構 無し 遺物 無し
29	田辺域跡	田辺市上屋敷 3丁目 94-75	H24.3.8	10.12㎡	文書 43 号の (299) 平成 24 年 2 月 22 日	工事立会	田辺市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
30	田辺域跡	田辺市上屋敷 1丁目 33-2	H24.3.17, 3.19	11.5㎡	文書 43 号の (300) 平成 24 年 3 月 6 日	工事立会	田辺市 教育委員会	共同住宅併 用事務所	遺構 無し 遺物 無し
31	田辺域下町連邦	田辺市道 1030	H24.3.26	11.82㎡	文書 43 号の (318) 平成 24 年 3 月 12 日	工事立会	田辺市 教育委員会	床舗装利用工事	遺構 無し 遺物 無し

白浜町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示 文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	市江遺跡	白浜町日置 1440 番地の 1	H23.10.5	2.36㎡	文書 43 号の (8) 平成 23 年 4 月 8 日	工事立会	白浜町 教育委員会	溝渠改修基 礎掘設工事	遺構 無し 遺物 無し

新宮市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示 文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	新宮十郎史跡	新宮市野洲 1丁目 5032 番、87	H23.6.10	2.25㎡	文書 43 号の (53) 平成 24 年 6 月 7 日	浄化槽部分 工事立会	新宮市 教育委員会	申請	遺構 無し 遺物 無し
2	佐野遺跡	新宮市佐野井開敷 1308-17	H23.8.9	4㎡	文書 43 号の (25) 平成 23 年 4 月 27 日	浄化槽部分 工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 無し 遺物 無し
3	久倉城跡	新宮市谷工字 451-22 ~ 27	H23.11.1	20㎡	文書 43 号の (104) 平成 23 年 7 月 19 日	浄化槽部分 工事立会	新宮市 教育委員会	その他建築物 10棟調査	遺構 無し 遺物 無し
4	堀上大坪境内 遺跡	新宮市堀町 1丁目 2番 1号	H23.1.24	0.3㎡	文書 43 号の (318) 平成 24 年 1 月 13 日	工事立会	新宮市 教育委員会	その他建築物 10棟調査	遺構 無し 遺物 無し

公益財団法人和歌山県文化財センターによる調査一覧

No	遺跡名	調査年月日	所在地	調査面積	指示文書番号	調査経緯	調査内容
1	根来寺遺跡	H23.2.22～ H24.3.26	岩出市根来	796㎡	文第 30 号の (8)	田原会議事業 移築	遺構 子院の石厨・石組戸・排水施設・平地下式倉庫・遺跡 遺物 土師器・輸入陶磁器・国産陶器・瓦
2	井辺遺跡	H23.2.22～ H23.8.31	和歌山市神前	1,812㎡	文第 109 号の (2)	道路改良	遺構 弥生時代終末期～古墳時代前期の竪穴建物3棟・竪立柱建 物1棟・溝・土坑 遺物 弥生土師・土師器・瓦器
3	神前遺跡、 井辺遺跡	H23.2.22～ H23.10.31	和歌山市神前	3,943㎡	文第 109 号の (4)	道路改良	遺構 神前遺跡：弥生時代～古墳時代の溝 10 数条、谷状地形・溝 谷時代の溝・竪穴建 物・遺跡跡、井辺遺跡：弥生時代後期～古墳時代前期の溝・自然流路 古墳時代後期の竪穴遺構・土坑列 遺物 弥生土師・土師器、木製品、青銅製品
4	六十谷遺跡	H23.3.29～ H23.9.30	和歌山市六十谷	786㎡	文第 109 号の (3)	道路改良	遺構 弥生時代後期の土師器塚、古墳時代中期の竪穴建物 遺物 弥生土師・須恵器・土師器・瓦器・石器（石鏃、石鏃）
5	福成1遺跡、 八丁田圃遺跡	H23.4.7～ H23.11.22	田辺市福成・林津町	1,968㎡	文第 109 号の (7)	高道道路	遺構 八丁田圃遺跡：古代～中世の水田・畑跡・弥生時代の溝・土坑 福成1遺跡：古墳時代の竪穴建物2棟・竪立柱建物1棟 遺物 八丁田圃遺跡：弥生土師 福成1遺跡：土師器・須恵器
6	大古ま遺跡、 安宅半城跡	H23.4.7～ H23.11.30	白浜町大古・安宅	1,836㎡	文第 109 号の (8)	高道道路	遺構 大古ま遺跡：弥生時代の土坑・古代の竪立柱建物・室町時 代の井戸 安宅半城跡：古代の自然流路 遺物 築石器、緑釉陶器、青磁、備前焼、瓦質土器
7	和歌山城跡 行倉跡	H23.4.7～ H23.11.30	和歌山古 三番丁	2,760㎡	文第 109 号の (14)	和歌山城跡成 行倉跡	遺構 武家屋敷に伴う井戸・堀堀、柱列・土坑及び中世の上層建 遺物 五輪御磁器、瓦
8	和日田遺跡	H23.4.27～ H23.9.16	日高郡美浜町和日田	609㎡	文第 109 号の (9)	道路改良	遺構 古代末から中世の土坑・ピット・道路 遺物 初期須恵器・土師器・瓦器
9	根来寺遺跡	H23.4.28～ H24.3.23	岩出市根来	8,964㎡	文第 109 号の (11)	高道道路	遺構 子院の敷地範囲に伴う溝（石組溝・堀堀）、石厨、敷地の圍 を南北方向に隔る古溝、石組戸、地下式倉庫の入り口等 高部 遺物 土師器、瓦器、陶磁器、瓦、金銀製品（銭貨、鉄匙玉ほか）、 漆器、石遺物（五輪寺、宝篋印塔ほか）
10	西浜田遺跡	H23.8.24～ H24.1.31	かつらぎ町西浜田	975㎡	文第 109 号の (2)	道路改良	遺構 古墳時代の竪穴建物・溝 遺物 弥生土師・土師器、須恵器
11	岩野河遺跡	H23.9.15～ H24.3.20	和歌山市神前	1,921㎡	文第 109 号の (18)	道路改良	遺構 弥生時代前期の井戸3基・溝1基・中期の溝4基、土坑2 基・円筒式竪穴から古墳時代の竪立柱建物2棟・竪穴建物1棟・ 土坑・平安時代末～室町時代の竪立柱建物1棟・大溝2条・ 井戸2基、土坑4基 遺物 弥生土師・土師器、瓦器

県教育委員会による調査一覧

No	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査経緯	調査種類	調査面積	調査内容	時代
1	金剛寺遺跡	11-94-16-19	伊都郡高野町高野山内	H23.10.18 ~ H23.11.29	道路維持修繕	工事立会	87㎡	遺構 遺物 なし 土師器・土師器	近世
2	慈尊院Ⅱ遺跡	10-93-348	伊都郡丸瀬町慈尊院内	H23.5.9	個人住宅	工事立会	4㎡	遺構 遺物 なし 土師器	-
3	稲佐定光寺三石版	-	伊都郡かつらぎ町三石内	H23.8.22 ~ H23.8.25	道路建設	確認調査	16.2㎡	遺構 遺物 土版(車輪の紐、紐) 近現代の陶磁器、紐	近現代
4	家治田遺跡	09-91-49	伊都郡かつらぎ町家治田291-31-2	H23.11.29 ~ H23.12.15	道路改良工事	試掘確認調査	79.3㎡	遺構 遺物 土師器、石器	-
5	笠岡東遺跡	10-94-36-11-94-43	伊都郡かつらぎ町笠岡東 825	2012/1/24 ~ 2011/9/15	テニスコート等、渡り橋下	工事立会	12㎡、14㎡	遺構 遺物 なし なし	-
6	下丹生谷遺跡	11-94-12	紀の川市丹生谷344-1	H 23.12.13 ~ H 23.12.14	墓聖整築事業	確認調査	4 ㎡	遺構 遺物 なし 陶磁器	近世
7	新河寺遺跡	06-94-1	紀の川市新河内	H 23.5.17 ~ H 23.7.3	修繕工事	工事立会	10㎡	遺構 遺物 なし なし	-
8	實志地跡	09-94-86	紀の川市實志田新77-長原内	H23.3.30	下水道	工事立会	5㎡	遺構 遺物 なし なし	-
9	西の橋遺跡	11-94-10	紀の川市實志田赤宮内	H23.7.25 ~ H23.8.28	農業関係(水路)	試掘確認調査	56.1㎡	遺構 遺物 なし なし	-
10	壱島遺跡	09-94-21	紀の川市東大平寺内内	H 23.8.17 ~ H 23.8.26	倉庫建設	確認調査	176㎡	遺構 遺物 土版、土版、石積み・ビッド 土師器、瓦	古代
11	徳正寺遺跡、不動寺谷遺跡	09-94-70-74	岩出古賀寺堂上敷内・紀の川市西二谷内	H 24.1.19 ~ H 24.2.20	高津道路	確認調査	143.64㎡	遺構 遺物 石組遺構、石積み・古瓦 土師器	中世
12	秋月遺跡	11-94-41	和歌山市大田 122	H23.12.23	水道	工事立会	7㎡	遺構 遺物 土師器、灰土器、瓦器	古墳・中世
13	相模遺跡	11-94-13	和歌山市田屋敷内	H 23.11.1 ~ H 23.11.9	農業関係	確認調査	29.3㎡	遺構 遺物 土師器、瓦器、瓦片土器	古代・中世
14	六十谷遺跡(第5次)	06-94-35	和歌山市六十谷内	H23.7.11 ~ H23.7.13	道路改良	確認調査 工事立会	10㎡ 29㎡	遺構 遺物 土師器・瓦器	中世
14	六十谷遺跡(第6次)	06-94-35	和歌山市六十谷内	H24.2.23 ~ H24.2.27	道路改良工事	確認調査	10㎡	遺構 遺物 土師器、土師器、土師器	中世・古墳
14	六十谷遺跡	06-94-35	和歌山市六十谷内	H23.10.13	環境工事	工事立会	9.6㎡	遺構 遺物 土師器・瓦器	中世
15	千賀寺遺跡	-	和歌山市平井内	H24.1.14	高津道路	試掘調査・ 工事立会	100㎡	遺構 遺物 土版・土版、ビッド 赤生土器・土師器・灰土器・瓦器・白磁	-
16	初歌山城跡	10-94-4	和歌山市二番丁1番地	H24.3.3	庁舎建設	工事立会	21㎡	遺構 遺物 土版・土版 陶磁器、瓦	近世
17	初田遺跡	10-94-13	和歌山市初田内	H 24.3.1 ~ H 24.3.27	道路改良工事	試掘確認調査	270㎡	遺構 遺物 土版、土版、土版、遺構遺構、落ち込み 赤生土器・土師器・須恵器・瓦器・石器	中世・古墳
18	海南第二中学校校庭	11-94-52	海南市万葉3-6地先	H23.6.2	運動修繕	工事立会	10㎡	遺構 遺物 土版、土版 土師器、灰土器、赤色土器	古代・中世
19	中田遺跡	11-94-57	海南郡紀美野町中田内	H23.6.21	地盛り築止工事	工事立会	36㎡	遺構 遺物 なし なし	-
20	下坂々遺跡	10-93-52	海南郡紀美野町下坂々字野村敷内	H23.4.8 ~ H23.11.7	個人住宅	確認調査	11㎡	遺構 遺物 なし 土師器・瓦器	中世
21	崎山屋敷跡	10-94-63	有田郡有田町井ノ字西殿中敷内	H23.8.29	道路改良	工事立会	192㎡	遺構 遺物 なし なし	-
22	河井・西川遺跡	11-93-157-352	日高郡美浜町田井敷内	H23.4.8 ~ H23.11.7	農業用倉庫、宅	試掘確認調査・工事立会	7㎡、21㎡	遺構 遺物 なし なし	-
23	法皇寺遺跡	11-93-67	日高郡日高町小鏡字法皇寺内	H23.12.19	個人住宅	試掘確認調査・工事立会	4.7㎡	遺構 遺物 なし 土師器	-
24	上生城跡	11-93-227-302	日高郡日高町上生字城ノ内内	H24.3.1	駐車場	工事立会	15㎡	遺構 遺物 土版、土版、土版 土師器	古墳
25	三石高遺跡	11-93-203	日高郡日高町三石町字古井内	H23.8.10	個人住宅	工事立会	5.41㎡	遺構 遺物 なし なし	-
26	溝成寺遺跡	11-93-280	日高郡日高町鎌倉 1736	H23.5.23 ~ H23.5.31	下水道	工事立会	2㎡	遺構 遺物 なし なし	-
27	南紀高校遺跡	11-94-1	日高郡みなべ町荒 407	H23.6.6 ~ H23.7.6	電気・水道管設置	工事立会	4.2㎡	遺構 遺物 遺構遺構 なし	-
28	西の野遺跡	10-94-58	田辺市中野内	H23.5.23 ~ H23.5.31	道路改良	試掘確認調査	85㎡	遺構 遺物 なし 土師器、灰土器、瓦器	中世
29	稲成遺跡、月夜遺跡、田ノ白遺跡	09-94-43-46	田辺市稲成、上ノ丸ノ、白河十九郎内	H23.6.6 ~ H23.7.6	高津道路建設	試掘確認調査	310.8㎡	遺構 遺物 遺構遺構・ビッド・落ち込み 土師器、灰土器、土師器、石器、鉄器	-
30	豆梅遺跡	09-94-50	東牟婁郡本町本字千種南生内、清水生内	H23.9.26	道路改良	工事立会	10㎡	遺構 遺物 なし なし	-
31	矢ノ尾遺跡	11-93-210	東牟婁郡本町町字江川生内	H24.3.13	集合住宅	工事立会	6㎡	遺構 遺物 なし なし	-
32	山田地帯植物園内遺跡	10-93-349	東牟婁郡太地町太地 1264-1	H23.4.15	解体・良機	工事立会	4㎡	遺構 遺物 なし なし	-

1 金剛峯寺遺跡

(調査件名：11-94-16・19)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：伊都郡高野町高野山地内

遺物：陶磁器・土師器

<調査の経緯> 国道480号線道路維持修繕（側溝改修）工事に伴い、2箇所（16・19地点）の工事立会を実施した。



遺跡位置図

<調査の成果> 16地点では、1層コンクリート又はアスファルト、2層路盤床、3層造成土、4層近世以降の堆積土、5層地山を検出した。大半の範囲がすでにNTT配線により攪乱されており、5層上面を精査したものの遺構及び遺物は一切確認されなかった。



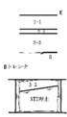
調査位置図 S=1/5,000

19地点では、1層アスファルトと碎石、2層近現代堆積土とみられる土壌を検出した。2-4層では近世末遺物を含むシルト質土を検出し、遺構面を形成する面は確認されなかった。また、一部の範囲はすでに歩道側溝により攪乱されていた。

2箇所とも埋蔵文化財が確認されなかったため、慎重工事を施工者に指示した。

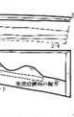
(11-94-16)

- 1-1 1層コンクリート (2層路盤床付)
- 2-1 2層コンクリート
- 3-1 3層アスファルト
- 4-1 4層 (3層) 造成土、路盤床
- 5-1 5層近世以降の堆積土、砂質土、粘質土
- 6-1 6層 (5層) 造成土、路盤床
- 7-1 7層 (6層) 造成土、路盤床
- 8-1 8層 (7層) 造成土、路盤床
- 9-1 9層 (8層) 造成土、路盤床
- 10-1 10層 (9層) 造成土、路盤床
- 11-1 11層 (10層) 造成土、路盤床
- 12-1 12層 (11層) 造成土、路盤床
- 13-1 13層 (12層) 造成土、路盤床
- 14-1 14層 (13層) 造成土、路盤床
- 15-1 15層 (14層) 造成土、路盤床
- 16-1 16層 (15層) 造成土、路盤床
- 17-1 17層 (16層) 造成土、路盤床
- 18-1 18層 (17層) 造成土、路盤床
- 19-1 19層 (18層) 造成土、路盤床
- 20-1 20層 (19層) 造成土、路盤床
- 21-1 21層 (20層) 造成土、路盤床
- 22-1 22層 (21層) 造成土、路盤床
- 23-1 23層 (22層) 造成土、路盤床
- 24-1 24層 (23層) 造成土、路盤床
- 25-1 25層 (24層) 造成土、路盤床
- 26-1 26層 (25層) 造成土、路盤床
- 27-1 27層 (26層) 造成土、路盤床
- 28-1 28層 (27層) 造成土、路盤床
- 29-1 29層 (28層) 造成土、路盤床
- 30-1 30層 (29層) 造成土、路盤床



(11-94-19)

- 1-1 アスファルト
- 2-1 土砂
- 3-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 4-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 5-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 6-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 7-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 8-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 9-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 10-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 11-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 12-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 13-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 14-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 15-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 16-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 17-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 18-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 19-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 20-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 21-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 22-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 23-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 24-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 25-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 26-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 27-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 28-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 29-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 30-1 近世末遺物を含むシルト質土



- 1-1 アスファルト
- 2-1 土砂
- 3-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 4-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 5-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 6-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 7-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 8-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 9-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 10-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 11-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 12-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 13-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 14-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 15-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 16-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 17-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 18-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 19-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 20-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 21-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 22-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 23-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 24-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 25-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 26-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 27-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 28-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 29-1 近世末遺物を含むシルト質土
- 30-1 近世末遺物を含むシルト質土

立会箇所平面図・土層図 S=1/80

2 慈尊院Ⅱ遺跡

(調査件名：10-93-348)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：伊都郡九度山町慈尊院地内

遺物：土師器



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

3 県指定史跡三谷坂

(調査件名：10-93-115)

種別：確認調査

遺構：溝（車輪の轍）

所在地：伊都郡かつらぎ町三谷地内

遺物：近現代の陶磁器・錠

<調査の経緯>

大規模農道建設に先立ち、工事建設予定地の県指定史跡三谷坂の道の現状を把握するために、長さ1.8m幅1.8mのトレンチを5箇所設定し、確認調査を実施した。

<三谷坂の概要>

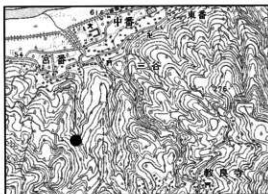
三谷坂は、かつらぎ町大字三谷に所在する。紀ノ川南岸において東西に細く延びる比較的未発達な低位段丘を入口とし、紀伊山地の尾根筋を通り、いったん天野盆地を経たのち高野山参詣道の町石道に合流する古道である。

丹生総神主が丹生酒殿神社・丹生都比売神社間を往来するときに通ったことから「天野道」とも称され、また、大正十三年（1924）、丹生都比売神社が官幣大社・正一位に昇格したことを記念する昇格報告祭の際に、奉迎した勅使が通ったことから「勅使坂」と呼ばれることもある。

町石道よりも水はけがよいこと、また大門口に通ずる参詣道のうち慈尊院から六本杉までの町石道を通るルートや西国街道に比べて近道であること、迂回せずに丹生都比売神社に参詣できることから、とくに神仏習合が進展した平安中期以降、頻りに利用されたようである。

この坂が参籠のルートとしても利用されたことは記録に残っている。

白河天皇の第四王子である覚法法親王の「御室御所覚法法親王高野山御参籠日記」久安三年（1147）五月の記述に、「三谷坂は木陰にして深き泥なし 道ほど近しかたが神妙の由 上下よろこびをなす」（『又統宝簡集』）とあり、三谷坂は急峻な



遺跡位置図



写真1 三谷坂登り口



写真2 三谷坂通景



写真3 笠石

道ではあるが、木陰があり、水はけがよく、近道であったことが、知られる。

三谷坂の起点には丹生酒殿神社があり、天野地区と紀ノ川流域を結ぶ重要な道で、丹生都比売神社の起源が金剛峯寺より古いとされていることから、高野山町石道の造営以前から存在していた可能性が高い。

現在の道は、麓から丘陵の中腹にかけて果樹栽培の作業道となっているが、上部では、杉の植林地内を地道が続いている。三谷坂は大規模な改変はされておらず、古代からのルートと形状を保持しているものと考えられる。

近年、かつらぎ町等によって、平成の町石道として、道の整備がなされ、説明板などが設置されている。

<調査の方法>

調査地点は、三谷坂の麓にある丹生酒殿神社から西に約50m下った「天野大社参道 明治十八年七月」の銘がある石造道標が位置する登り口分岐点から約800m上った地点で、標高178m前後である。昔、弘法大師が高野山に登っている時に、大師の笠が飛ばされて、その笠がひっかかっていたという故事がある笠石の西側に隣接する。笠石は結晶片岩製で高さ約2.0m・一辺15cmほどの角柱に扁平な長さ約50cmの長方形の板石を突き通した石造物で、柱の上部には仏の像が彫り出されている。

調査地点の農道は、幅約1.8mの簡易舗装されたコンクリート道で、約25mの間隔で長さ1.5m・幅1.8mのトレンチを5箇所を設定して、南側から第1～5トレンチとした。コンクリート路盤を機械で粉砕して除去し、包含層及び遺構を人力掘削した。



写真4 トレンチ1



写真5 トレンチ2



写真6 トレンチ3



写真7 トレンチ4

基本土層 第1層：黄褐色5Y5/6砂質土（2～5cmの円礫少量含む）。

第2層：にぶい黄色2.5Y6/4砂質土（2～5cmの円礫少量含む）。

第3層：黄橙色10YR7/8色弱質土（地山）。

溝上層：灰色5Y5/1砂質土（2～5cmの円礫少量含む）。

溝下層：明黄褐色2.5Y6/6砂質土（2～5cmの円礫少量含む）。



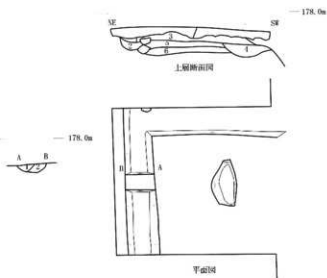
写真8 トレンチ5

調査内容 ◎第1トレンチ 東端で、南北方向

の幅約30cm・深さ6cmの浅いU字状の溝を検出した。近現代の国産陶磁器が少量出土した。

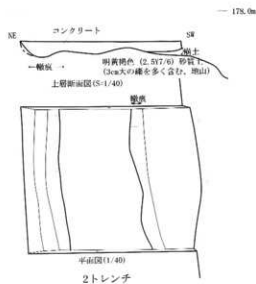
◎第2トレンチ 東端で、南北方向の幅約30cm・深さ6cmの浅いU字状の溝を検出した。西端で南北方向の深さ6cmの浅いU字状の落ち込みを検出した。両者とも車輪の轍だと推定される。両者の間隔は上端で約0.8mである。出土遺物は無し。

◎第3トレンチ 東端で、南北方向の幅約30cm・深さ6cmの浅いU字状の溝を検出した。西端で南北方向の深さ5cmの浅いU字状の落ち込みを検出した。両者とも車輪の轍だと推定される。両者の間隔は上端で約0.8m～0.9mである。出土遺物は無し。

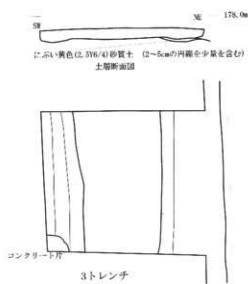


- 1トレンチ 土層
 1: 灰色(5Y5/1)砂質土 (2～5cmの円礫を多く含む)
 2: 明黄褐色(2.5Y6/6)砂質土 (2～5cmの円礫を多く含む)
 3: 黄褐色(2.5Y6/3)砂質土 (2cm～5cmの円礫少量を含む)
 4: にぶい黄褐色(10YR5/4)砂質土 (溝・コンクリート片を多く含む)
 5: にぶい黄色(2.5Y6/4)砂質土 (2～5cmの円礫を多く含む)
 6: 黄褐色(10YR/8)弱粘着土 (地山)

1トレンチ



2トレンチ



3トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/40

◎第4トレンチ 東端で、南北方向の幅約30cm・深さ6cmの浅いU字状の溝を検出した。西端で、南北方向の深さ8cmの浅いU字状の落ち込みを検出した。

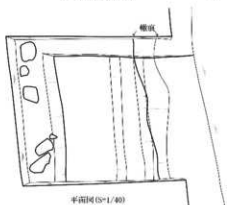
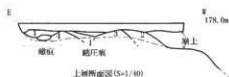
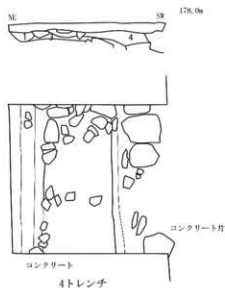
落ち込みの中には、平坦面を上にした一辺30～40cm程の結晶片岩が3石据えられていた。両者とも車輪の轍だと推定される。両者の間隔は上端で約0.7m～0.8mである。近代の陶器の甕の破片が1点出土した。

◎第5トレンチ 東端で、南北方向の幅約40cm・深さ12cmの浅いU字状の溝を検出した。溝の中には、平坦面を上にした一辺10～20cm程の石材が5石据えられていた。西端で南北方向の約35cm・深さ6cmの浅いU字状の溝を検出した。両者とも車輪の轍だと推定される。両者の間隔は上端で約0.6mである。近現代の国産陶磁器少量と鏝片が1点出土した。

<調査の所見>

上記のとおり、各トレンチで道路に平行する自動車の轍と考えられる浅い溝を道路の両端で検出した。地元の人々の話では、戦後に道路を整備し、その後、ダイハツ社製ミゼットと呼ばれていたオート三輪車を農耕車として使用していたと言い、周辺の民家で、廃車となったミゼットが見られた。ミゼットは、昭和32～47年まで製造されており、全幅が1.2m、車輪幅は約1.0mである。各トレンチで検出された溝の幅とほぼ合致する。

道路は、元来1.2mほどの幅であったが谷川に土砂を盛って拡張している事が判明した。現状では、地山面で戦後の路面であり、それより古い道路路面は、検出できなかった。



- 5トレンチ土層
 1: 灰褐色 (2: 616/3) 砂質土
 (1～2cm大の石殻を含む、コンクリートの敷設時の整地土)
 1': 浅黄褐色 (517/4) 砂質土
 (1～2cm大の石殻を含む、コンクリートの敷設時の整地土)
 2: オリーブ褐色 (516/3) 砂質土
 (5mm大の骨わらずらを含む、地山)
 3: 明黄褐色 (101K/6) 粘質土
 (よくしまっている、地山)
 4: 明黄褐色 (2: 617/6) 砂質土
 (2～3cm大の石殻が多く含む、地山)

5トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S-1/40

4 東渋田遺跡

(調査件名：09-94-49)

種別：試掘確認調査

所在地：伊都郡かつらぎ町東渋田29-1・31-2

〈調査の経緯〉 和歌山県による県道と歌山橋本線道路改良事業に伴い、現県道との接続道路及び駐在所の移転が計画されたが、その予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である東渋田遺跡に該当したため、事業者と協議を行った結果、試掘確認調査を実施することとなった。

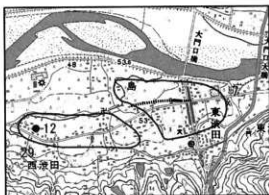
東渋田遺跡は、紀ノ川南岸の段丘上に立地し、弥生時代から中世の散布地として知られ、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲は東西300m、南北150mに及ぶ。今回の調査対象地は、遺跡のほぼ中央付近に位置し、調査以前は水田として利用されていた。

〈既往の調査〉 既往の調査としては、県道を挟んだ南側で工事立会及び町教育委員会による確認調査が実施されており、古墳時代以前かと思われるピット等が検出されている。また、渋田小学校でも町教育委員会による確認調査で遺構が検出され、平成22年度及び平成23年度に本発掘調査が実施されている。この他、小学校北西側の立会調査では竪穴住居跡が検出されており、遺跡は渋田小学校のグラウンドから北～北西の範囲に展開しているものと推定される。一方、遺跡北東側についてのデータは十分でないが、工事立会では遺構・遺物とも確認されていない。

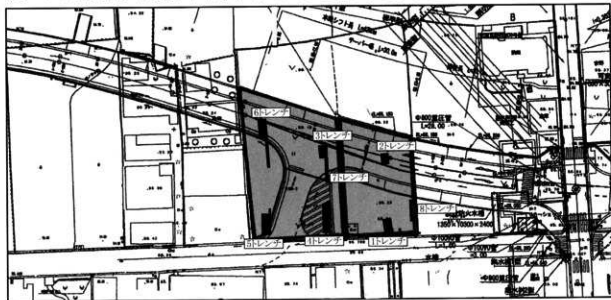
〈調査の成果〉 **基本土層** 堆積土層は次の6つの層に大別し、枝番で細分した。細分層は各トレンチ間において対応しない。1層：現耕作土、2層：水田造成土、3層：微量の遺物を含む褐灰色シルト～細砂層で、4、5トレンチでのみ検出した。県道南側の調査で検出されている遺物包含層に対応する可能性高い。4層：灰黄色シルト層で7トレンチでのみ検出した。ベース土に比べ色調がやや暗くサスカイトを含む。5層：黄色系のシルト層で遺構検出

遺構：ピット

遺物：土師器・石器



調査位置図



トレンチ配置図 S=1/1000

面である。4、5、6、7トレンチで検出した。第6層：砂礫層で自然堆積の無遺物層である。

1トレンチ 対象地南東部に設定した幅2.3m×長さ3.7mのトレンチである。現地盤の標高は約55.3mで、1、2、6層が堆積する。2層はベース土の可能性も考えられたため上面で精査したが、遺構は検出されなかった。2層から遺物の出土はなかったものの、攪拌され汚れた土であることから造成土と判断した。2層上面の標高は55.1m、6層上面の標高は54.7mである。遺構、遺物とも検出されなかった。

2トレンチ 対象地北東部に設定した幅2.1m×長さ3.0mのトレンチである。現地盤の標高は約55.3mで、1、2、6層が堆積する。2層上面で遺構は検出されなかった。2層は1トレンチと同様、造成土と判断した。6層は北西方向に緩く傾斜堆積する。2層上面及び6層上面の標高は55.1m、54.7～54.8mである。遺構、遺物とも検出されなかった。

3トレンチ 対象地中央北側に設定した幅2.3m×長さ3.5mのトレンチである。現地盤の標高は約55.2mで、1、2、6層が堆積する。2層上面で遺構は検出されなかった。2層は1、2トレンチと同様、造成土と判断した。6層は2トレンチと同様、北西方向に緩く傾斜堆積する。2層上面及び6層上面の標高は55.0m、54.5mである。遺構、遺物とも検出されなかった。

4トレンチ 対象地中央南側に設定した幅2.1m×長さ8.0mのトレンチである。現地盤の標高は約55.2mで、1、3、5、6層が堆積する。3層は南端から2mの範囲にのみ認められ、これより北側は1層の直下が5層となる。5層は黄色系のシルト層で上面の標高が55.0mである。5層上面で精査を行ったところ、ビット6基、杭跡と考えられる小穴3基を検出した。遺物は3層からサヌカイト片と土師器小片が各1点出土した。ビット5基について部分掘削したが、遺物の出土はなかった。

5トレンチ 対象地南西部に設定した幅2.4m×長さ7.1mのトレンチである。現地盤の標高は約55.2mで、1、3、5、6層が堆積する。3層は南端から6mの範囲に認められ、これより北側は1層の直下が5層となる。5層は黄色系のシルト層で上面の標高が55.0mである。5層上面で精査を行ったところ、ビット14基を検出した。ビット6基について部分掘削したところ、サヌカイト1点が出土した。この他、1、3層から土師器小片が2点出土した。

6トレンチ 対象地北西部に設定した最大幅2.3m×長さ13.0mのトレンチである。5トレンチで検出した遺構の展開状況及び土層対応関係を確認するため、幅80cmで南側に約8m拡張した。現地盤の標高は約55.2mで、1、2、5、6層が堆積する。5層は南端部で5トレンチと同様黄色系のシルト層が検出されたが、北方へ向かい落ち込む。この落ち込み部は2層により整地されている。南端部の5層上面の標高は55.0mである。狭小な範囲であったが、5層上面で精査を行ったところ、ビット1基を検出した。遺物の出土はなかった。

7トレンチ 3トレンチ南に設定した最大幅0.9m×長さ6.6mのトレンチである。4トレンチで検出した遺構の展開状況及び土層対応関係を確認するため設定した。現地盤の標高は約55.2mで、1、2、4、5、6層が堆積する。5層は南端部で5トレンチと同様黄色系のシルト層が検出されたが、南端から1m程で北方へ向かい落ち込む。この落ち込み部には4層が堆積した後、2層により整地されている。4層はベース土である5層に類似するがやや色調が暗く、サヌカイト片が出土した。南端部の5層上面の標高は55.0mである。この他、5層上面で杭跡を検出した以外遺構、遺物とも認められなかった。

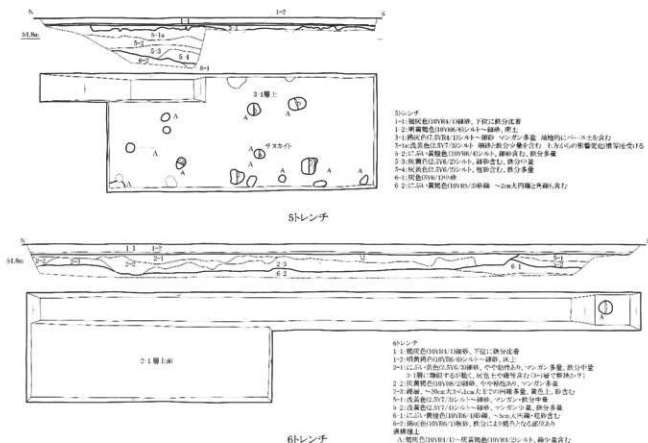
8トレンチ 対象地東端に設定した最大幅0.6m×長さ5.8mのトレンチである。現地盤の標高は約55.2～55.3mで、1、2、6層が堆積する。2層は粗砂を含み軟質で、6層は粗砂層で円礫を含む。2層上面及び6層上面の標高は55.1m、54.8mである。遺構、遺物とも検出されなかった。

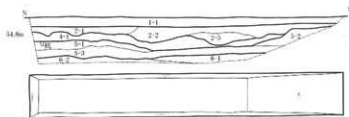
＜調査の所見＞ 上記のとおり、4、5トレンチと6トレンチ南端部に遺構を検出したが、これ以外のトレンチで遺構は検出されなかった。また、県道南側に検出された遺物包含層に連続すると考えられる3層は4、5トレンチでのみ確認されたが、いずれのトレンチでも南側での堆積が中心で、北側への広がりはいずれのトレンチ付近で途切れることが判明した。

対象地は標高54.6m前後まで砂礫層（6層）が堆積するが、4、5トレンチ付近にのみその上部には黄色系シルト層（5層）が堆積し、遺構面を形成している。この周辺の落ち込み部には、前述の黄色系シルト層に類似する黄白色系の2層が堆積するが、この2層には攪拌された痕跡が認められたため造成土と判断した。なお、当初ベース土である可能性も考えられたため、2層上面でも精査を行ったが、遺構は検出されていない。

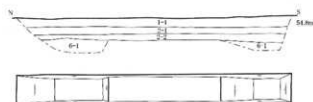
以上から遺構及び3層が検出された4、5、6トレンチ周辺に埋蔵文化財が展開しており、その他の範囲については埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低い。

このため、4、5、6トレンチ周辺の工事に際しては、平成19年教育長通知「和歌山県における発掘調査等を要する場合の取扱い基準」に基づく記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。





7トレンチ



8トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/80

7トレンチ

- 1-1 褐色土(IVb)1層弱、下部に鉄分沈着
- 2-1 1-1に、黄褐色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 2-2 1-1に、黄褐色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 2-3 1-1に、黄褐色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 4-1 灰黄色(II)3層弱、礫石を含む、中分中量
- 5-1 1-1に、黄褐色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量
- 5-2 黄褐色(IV)2層弱、礫石を含む
- 5-3 1-1に、黄褐色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 6-1 褐色土(IVb)1層弱、鉄分は不明色となるが石灰質
- 6-2 灰白色(IV)1層弱、礫石を含む

8トレンチ

- 1-1 褐色土(IVb)1層弱
- 2-1 灰黄色(II)2層弱、礫石多量を含む、礫石は5mm以下、鉄分多量、軟質
- 2-2 灰黄色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 2-3 灰黄色(IVb)2層弱、礫石を含む、鉄分多量、軟質
- 4-1 灰黄色(II)3層弱、礫石を含む、中分中量

5 笠田東遺跡

種別：工事立会

所在地：伊都郡かつらぎ町笠田東825

＜調査の経緯＞ 10-94-36地点は、笠田高等学校の北館と中央棟を繋ぐ渡り廊下増築の基礎工事に伴い工事立会を実施した。一方、11-94-43地点は、笠田高等学校グラウンドのスポーツ施設増築に伴う投擲圃及びテニスコート改修に伴う工事立会を実施した。

＜調査の成果＞ 10-94-36地点では、3m四方の1トレンチと3m×1mの2トレンチの2箇所立会を実施した。

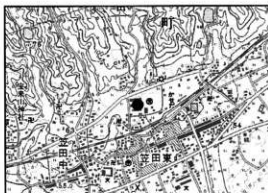
1層はコンクリート片等を含む近現代造成土で、2層は遺物等を含まない土壌で、このうち2-3層は土質・しまり具合等から地山と考えられる。

1トレンチでは現GL-0.9mまで1層が堆積し、その直下で2-3層を検出した。2トレンチでも、1トレンチ同様、現GL-0.9mまで1層が堆積していたが、1トレンチと異なり2-1・2層

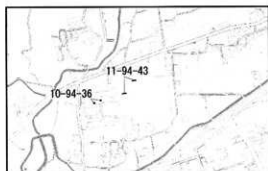
(調査件名：10-94-36、11-94-43)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査配置図

も検出された。工事立会箇所周辺の校舎建築に際し、土壤整地が行われた結果、1トレンチでは2-1・2層が削平されたものと推定される。

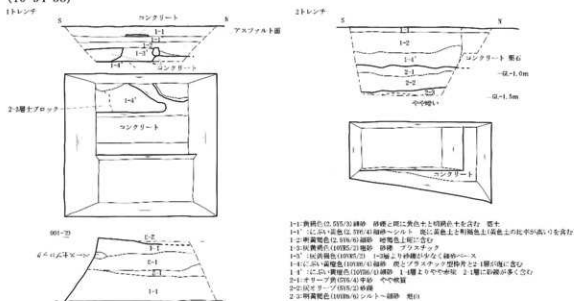
また、いずれのトレンチでも2-3層は、北から南へと傾斜堆積していることが断面観察で確認され、遺物の出土も確認されなかった。そのため、周辺には埋蔵文化財が残存する公算が低いと判断し、施工者には慎重工事を指示した。

11-94-43地点では、投擲囲い工事箇所1トレンチ、テニスコート南側囲い改修工事箇所2トレンチで、いずれも0.8m×6mの範囲の立会を実施した。

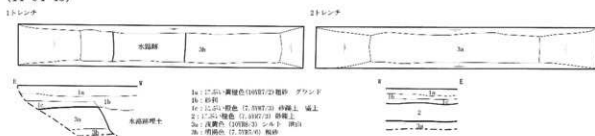
1層はグラウンド造成のための粗砂、砂利及び砂礫土で、2層は2トレンチのみで確認されたグラウンド造成に伴い搬入されたとみられる整地土、3層は地山とみられる土壌である。

1トレンチでは、1層がグラウンドレベルから約40cm堆積しており、1層直下で3層を検出した。3層にはトレンチ中央部に幅1.5m程度のグラウンド造成前の近現代水路が掘削されていたことを確認した。2トレンチでは、1層がグラウンドレベルから約30cm、さらに整地土である2層も約30cm堆積して、3層を検出した。周辺地形を勘案すると、標高の高いとみられる1トレンチ周辺では地山を削平するとともに、標高が低い南側の2トレンチ周辺では盛土を行うことにより、グラウンドレベルを平坦に合わせたと推定される。いずれのトレンチでも遺構、遺物ともに確認されなかったため、施工者には慎重工事を指示した。

(10-94-36)



(11-94-43)



トレンチ平面図・土層図 S-1/80

6 下丹生谷遺跡

(調査件名：11-94-12)

種別：確認調査

所在地：紀の川市下丹生谷344-1

〈調査の経緯〉 和歌山県が計画した耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業に伴う確認調査を実施した。

〈調査の成果〉 下丹生谷遺跡は、丘陵頂部の周辺部を中心とするが、確認調査対象地にあたる包蔵地の西側は丘陵裾部から谷部にまで範囲が及ぶ。ただし、包蔵地西半部の大半は、急傾斜の斜面地であり、遺跡の展開は想定されなかったことから、依頼された確認調査対象地のうち、谷部平坦地の現在果樹園として利用されている範囲にトレンチを設定することとした。

トレンチは2m×2mのトレンチを設定し、搬入路の幅員から重機の搬入が困難と判断されたため、人力による掘削を行った。

層位は、1層：表土(1a)と攪乱土(1b~d)、2層：耕作土(2a・2b)と耕作土以前の造成土(2c)、3層：地山の堆積を確認した。堆積状況から、果樹園として利用される以前には圃場として利用されていたことを確認した。圃場として利用される以前には、平坦面を造成するため南側の一部に造成土(2c)による地業が行われている。

3層の地山は、現地表面から30cm程度の深度で検出され、3層上面を精査したものの攪乱以外は検出されなかった。

出土遺物は、2b層から土師器とみられる破片が数片と近世陶磁器片1片が採取されたのみである。

〈調査の所見〉 確認調査の結果、遺物は数片採取されたものの、遺構は検出されなかった。また、下丹生谷遺跡の西側は急斜面地から斜面裾部、西側谷部の平坦部という地形であるが、遺構の展開が想定できない急斜面地であり、また平坦部は今回の確認調査では遺構は確認されなかったことから、遺跡の中心は丘陵頂部の周辺と想定することができる。このことから、対象工事については慎重工事の措置が適当と判断した。

遺構：なし

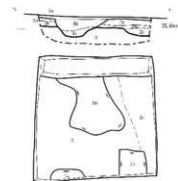
遺物：陶磁器



遺跡位置図



トレンチ配置図 S=1/2500



- ① 表土(1a)と攪乱土(1b~d)
- ② 耕作土(2a・2b)と耕作土以前の造成土(2c)
- ③ 地山の堆積
- ④ 表土(1a)と攪乱土(1b~d)
- ⑤ 耕作土(2a・2b)と耕作土以前の造成土(2c)
- ⑥ 地山の堆積
- ⑦ 表土(1a)と攪乱土(1b~d)
- ⑧ 耕作土(2a・2b)と耕作土以前の造成土(2c)
- ⑨ 地山の堆積
- ⑩ 表土(1a)と攪乱土(1b~d)
- ⑪ 耕作土(2a・2b)と耕作土以前の造成土(2c)
- ⑫ 地山の堆積

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

7 粉河寺遺跡

(調査件名：06-94-1)

種別：工事立会

所在地：紀の川市粉河地内

〈調査の経緯〉 長屋川河川改良工事に伴う工事立会をA、Bの2地点において実施した。

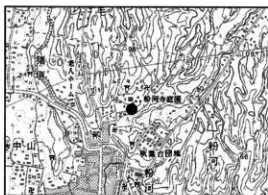
〈調査の成果〉 **A地点** 対象地である長屋川右岸に2か所のトレンチを設定して確認した。工事掘削深さまで掘削したが、これ以下については湧水が激しく断念せざるを得なかった。1、2トレンチとも工事前まで存在した近現代築造の石垣の胴木を検出した。堆積土層は、1層：盛土、2層：石垣設置後の堆積土、3層：石垣設置時の盛土、4層：石垣設置前の堆積土からなる。3層までは近現代の遺物を含むが、4層からの遺物の出土はなかった。4層は堆積状況から人為的な盛土ではなく、自然堆積土と判断された。

B地点 今回の工事範囲は現地確認の結果、掘削が現代盛土内に収まることが判明した。

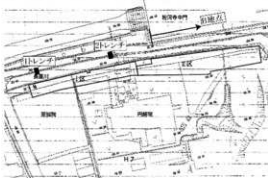
〈調査の所見〉 A、B両地点とも工事による埋蔵文化財への影響がないことが確認されたため、慎重工事の措置とした。

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/500



A地点トレンチ断面図 S=1/100

8 貴志城跡

(調査件名：09-94-86)

種別：工事立会

所在地：紀の川市貴志川町神戸・長原地内

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

9 西の側遺跡

(調査件名: 11-94-10)

種別: 試掘確認調査

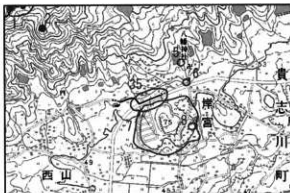
遺構: なし

所在地: 紀の川市貴志川町岸宮地内

遺物: なし

<調査の経緯> 大和紀伊平野農業水利事業に伴う紀伊平野山田ダム建設工事に伴い試掘確認調査を実施することとなった。

<調査の成果> **トレンチの配置** 市道上に計8箇所のトレンチを配置した。東端の8トレンチ以東にも遺跡範囲は続くが、谷状地形で埋蔵文化財は展開しないものと判断されることから調査区の設定は行っていない。



遺跡位置図

基本土層 1層: 現有道路のアスファルト及び盛土、2層: 旧道路面及びその盛土、3層: 旧水田耕作土及びその造成土、4層: シルト層から砂礫層の河川及び湿地堆積土、5層: 地山層。



トレンチ配置図 S=1/4000

1トレンチ 2-1層は近年まで機能していた旧

道路面である。2-3-2-9層は道路建設の際の盛土で、これ以下には4層が堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。

2トレンチ 1、4層が堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。

3トレンチ 1、3、4層が堆積する。4層は河川堆積層である。遺構、遺物とも検出されなかった。

4トレンチ 1、3、4層が堆積する。4層は河川堆積層で、西側へ傾斜堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。

5トレンチ 1、4層が堆積する。道路造成のため1m近い盛土がある。4層はグライ化気味で南側へ傾斜堆積する。3、4トレンチから続く谷状地形内で、遺構、遺物とも検出されなかった。

6トレンチ 1、4層が堆積する。道路造成のため1.4m程度の盛土がある。遺構、遺物とも検出されなかった。

7トレンチ 調査対象地の中で最も高い地点に位置する。1層の下が5層の地山層となる。南北の現地表面と道路面の高低差は1.5-2mあり、道路造成時に大きく削り取られたものと推定される。遺構、遺物とも検出されなかった。

8トレンチ 東側へ落ち込む傾斜部に位置する。1、3、5層が堆積する。60cm前後の厚さを持つ3層の下に5層が堆積する。5層上面の標高は53.6m前後で7トレンチより1m程度低く東側へ大きく落ち込んでいる。なお、5層上面は平坦面をなすが、これは直上に堆積する3-4層の存在から水田造成時に削平されたためと推定される。遺構、遺物とも検出されなかった。

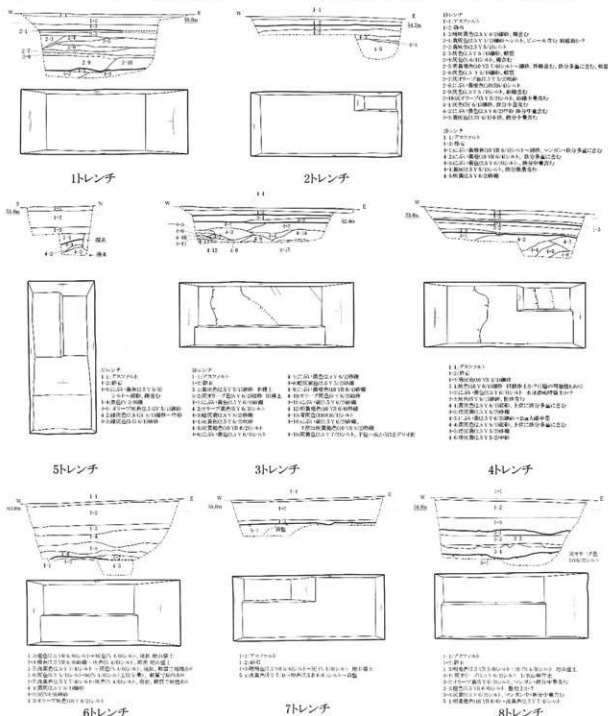
<調査の成果> 今回設定したトレンチでは、遺構、遺物ともに検出されなかった。

現地地形と調査成果と併せて旧地形を復元してみると、3トレンチから6トレンチは南北に延びる西側の谷状地形の内に位置しており、中でも3、4トレンチ及びやや南に下った5トレンチが谷の中心付近に相当すると考えられる。1トレンチ付近は小さな谷状地形で、2トレンチ付近はやや地

盤の安定した土層の堆積が確認される。ただ、この安定した堆積土下には砂礫層が認められ、ある時点で乾燥状態にあった微高地上の地形であったことがわかる。

一方、8トレンチの東側にも別の谷状地形が存在し、安定した地盤は北側の丘陵から南側の八岡山城が存在する丘陵に連続する7トレンチ付近のわずかな尾根部に限られる。地元の聞き取り調査によれば、この西の側遺跡で石楯やサヌカイトが採集されたのは7トレンチ付近であり、この尾根部に遺跡が展開していることが推定される。ただし、今回の対象地域は現有道路部分であり道路工事の際に1.5～2m近く削平されているため、遺構が遺存する可能性は極めて低い。

以上のことから、工事対象範囲については、本発掘調査を要しない範囲と判断した。



トレンチ平面図・断面図 S-1/100

10 粟島遺跡

種 別：確認調査

所在地：紀の川市東大井字角田11番3・4・5

〈調査の経緯〉 周知の埋蔵文化財包蔵地粟島遺跡の範囲内に位置する和歌山県土地開発公社の所有地において土地利用計画が検討された。協議の結果、事業者より事前に埋蔵文化財の分布状況を把握するための確認調査の依頼があり、確認調査を実施することとなった。

〈現況〉 粟島遺跡周辺の地形は、紀の川右岸の河岸段丘上に立地する。北側に位置する和泉山脈から南流する小河川によって形成された南北に延びる谷状地形が存在し、この谷状地形には多くのため池が造られている。今回の対象地は角田小池の南側に位置し、現在ゲートボール場及び空き地となっている。

〈既往の調査〉 遺跡の西半では、昭和62年度に財団法人和歌山県文化財センターにより宅地造成に伴う発掘調査により掘立柱建物群が検出され、那賀郡衙の可能性も指摘されている。このほか紀の川市教育委員会（旧打田町教育委員会含む）により、発掘調査及び工事立会が実施されており、古代に帰属する柱穴等が検出されている。今回の対象地付近である遺跡範囲の東半について詳しく見ると、対象地北西部で個人住宅建設に伴う工事立会が実施され、柱穴等の遺構が検出されているが、北東部の宅地造成部の工事立会では遺構の展開は確認されていない。このように既往の調査からは、粟島遺跡の中心は西半にあり、東へ向かうほど希薄になる傾向が伺える。

〈調査の成果〉 **調査の方法** 調査対象地に6箇所のトレンチを設定し調査を実施した。水平高さは西側を南北に走る県道泉佐野打田線の道路路面を基準とした。
基本土層 1層：造成土（50cm大の角礫多量）、2層：旧耕作土及び造成前の盛土（盛土には現代のゴミ多量に含む）、3層：古代に帰属する遺物包含層（褐灰色系のシルト～細砂層）、4層：地山層（やや軟質）、5層：地山層。
1トレンチ 調査対象地北東部に設定した最大長さ9.6m×最大幅4.2mのトレンチである。1層の盛土が140～150cm堆積する。4層及び5層は西北西に傾斜堆積する。4層の標高が高い南東部には3層の堆積は認められず、3層堆積後に削平されたものと推定される。

遺構：溝・土坑・石積み・ピット

遺物：土師器・瓦



遺跡位置図



トレンチ配置図 S=1/2500

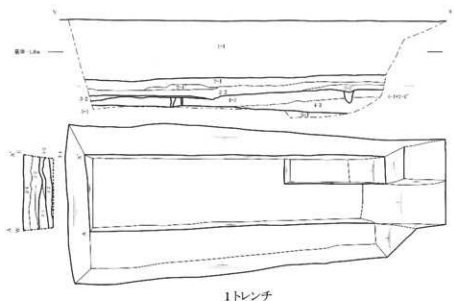
安定的な地盤を有する4-4.5-1層上面で精査したが、遺構は検出されなかった。この上面の高さは基準点から-2.4~-2.6mである。遺物は3層から少量の土師器が出土した。

2トレンチ 調査対象地南東部に設定した最大長さ11.9m×最大幅4.2mのトレンチである。1層の盛土が60cm堆積する。4層及び5層は北西方向に傾斜堆積するが上面はほぼ水平である。上面の高さは基準点から-1.0mである。3層は10cm余りの厚さで、北へ向かうほど薄くなる。

5層上面で精査したところ、北東から南西に延びる溝状遺構1条と土坑1基を検出した。溝状遺構を部分掘削したところ、浅い皿状の断面形状を呈し、埋土からは土師器片及び古代瓦が出土した。土坑は掘削していないが、埋土中に土師器片を含む。

3トレンチ

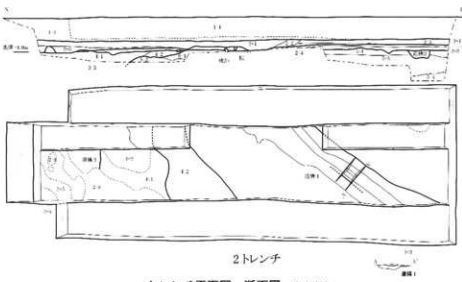
調査対象地中央付近に設定した最大長さ10.0m×最大幅4.3mのトレンチである。1層の盛土は130~140cm堆積する。4層南端で北西方向に大きく落ち込んだ後、ほぼ平坦面を形成する。平坦面上面の高さは基準点から-2.7m~-2.8mである。3層は南端部でのみ確認された。4層南端部の傾斜変換点では石積みと木杭が設置されていることが確認された。石積み設置時に用いられた埋土から遺物の出土はなく時期の比定には至らなかったが、土質及び土色は3層に類似するため、古代まで遡る可能性も



- 1トレンチ**
- 1 1層 厚さ約100cmの盛土(黄褐色土)
 - 2 2層 厚さ約50cmの盛土(黄褐色土)
 - 3 3層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)
 - 4 4層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)
 - 5 5層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)

- 2トレンチ**
- 1 1層 厚さ約60cmの盛土(黄褐色土)
 - 2 2層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)
 - 3 3層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)
 - 4 4層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)
 - 5 5層 厚さ約10cmの盛土(黄褐色土)

- 1 溝状遺構(断面図参照)
- 2 土坑
- 3 石積み
- 4 木杭



トレンチ平面図・断面図 S-1/100

ある。

これ以外遺構、遺物は確認されなかった。

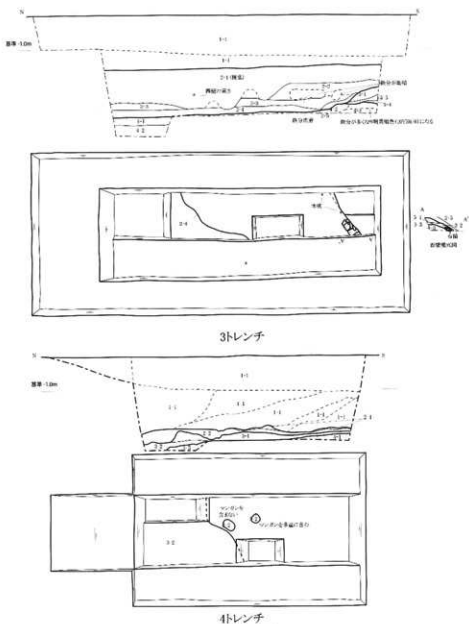
4トレンチ 調査対象地南西部に設定した最大長さ8.4m×最大幅4.0mのトレンチである。1層の盛土が190cm堆積する。4層は中央付近まではほぼ平坦面を形成した後、北西方向に落ち込む。平坦面上面の高さは基準点から-2.2m~-2.4mである。3層は10~20cm余りの厚さで全面に堆積する。

4層上面で精査したところ、中央付近でピット2基を検出した。いずれも3層を埋土としていことから、古代に帰属する可能性が高い。

5トレンチ 調査対象地中央西部に設定した最大長さ6.0m×最大幅4.0mのトレンチである。

1層の盛土が230~240cm堆積する。この下には2層と4層が堆積する。4層上面の高さは基準点から-3.2mである。調査範囲が狭小で深度が深いことから十分な調査はできなかったが、遺構、遺物とも検出されなかった。

6トレンチ 調査対象地北西部に設定した最大長さ6.8m×最大幅3.2mのトレンチである。1層の盛土が180~190cm堆積する。4層は東に大きく落ち込み、上面の高さは基準点から-1.7m~-2.4mである。遺構、遺物とも検出されなかった。



- 3トレンチ
1. 1層の盛土が180~190cm堆積する。
2. 2層の盛土が100~120cm堆積する。
3. 3層の盛土が10~20cm堆積する。
4. 4層の盛土が10~20cm堆積する。
5. 4層上面で精査したところ、中央付近でピット2基を検出した。いずれも3層を埋土としていことから、古代に帰属する可能性が高い。
- 4トレンチ
1. 1層の盛土が230~240cm堆積する。
2. 2層の盛土が100~120cm堆積する。
3. 3層の盛土が10~20cm堆積する。
4. 4層の盛土が10~20cm堆積する。
5. 4層上面で精査したところ、中央付近でピット2基を検出した。いずれも3層を埋土としていことから、古代に帰属する可能性が高い。
- 5トレンチ
1. 1層の盛土が230~240cm堆積する。
2. 2層の盛土が100~120cm堆積する。
3. 3層の盛土が10~20cm堆積する。
4. 4層の盛土が10~20cm堆積する。
5. 4層上面で精査したところ、中央付近でピット2基を検出した。いずれも3層を埋土としていことから、古代に帰属する可能性が高い。

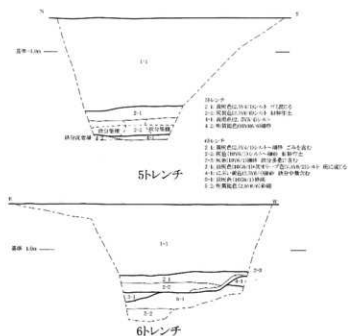
トレンチ平面図・断面図 S=1/100

＜調査の所見＞ 以上のとおり、2、3、4トレンチの4層あるいは5層上面に遺構が分布することを確認したが、検出高が大きく異なることから、対象地周辺の旧地形を復元した上で、埋蔵文化財の展開状況を判断したい。

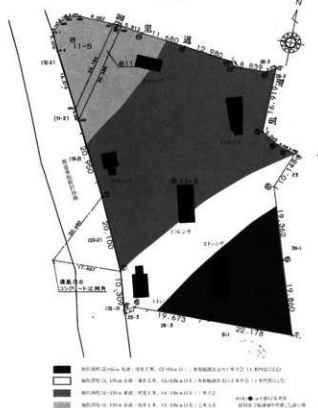
4層上面の標高を比較すると、2トレンチがもっとも高く、基準点-1.0m、次いで6トレンチの-1.7～-2.4m、4トレンチの-2.2m～-2.4m、これより深いトレンチが1、3、5トレンチとなっている。県道西側の地形も併せて考えると、北東から南西方向に谷状地形が形成されているものと判断できる。谷状地形の南東側は2段落ちとなっており1トレンチの上段、4トレンチの中段を経て1、3、5トレンチの底面に至る。北西側は周辺地形と6トレンチの成果から2段程度が調査区内に位置しているものと推察される。この谷状地形は、角田小池から県道泉佐野打田線を横切り南南西に位置する山沼池に至りその後南へ延びる。

今回の対象地では、南東側の上段及び中段と、時期の確定はできなかったが中段と底面の境界部で遺構を検出した。一方で北西側では遺構の検出はできなかった。調査区が制限された結果である可能性も残るが、5、6トレンチで遺物包含層の堆積が認められず、遺物の出土もなかった点を考慮すると、仮に遺構が存在したとしてもその分布は希薄であるものと推定される。

以上から、土木工事において埋蔵文化財に影響を与える掘削深度を超える場合には、南東部については、その内容に応じて記録保存のための本発掘調査又は工事立会が、中央部及び北西部については、工事立会の措置が必要と判断される。



トレンチ断面図 S=1/100



埋蔵文化財取扱い図 S=1/500

11 京奈和自動車道（紀北西道路）関連遺跡2次調査

（調査件名：10-94-70・74）

種別：確認調査

遺構：石積み・石組溝・古道

所在地：岩出市根来安上地内、紀の川市中三谷地内

遺物：土師器

<調査の経緯> 京奈和自動車道紀北西道路建設予定地の一部が、紀の川市春日山城跡、不動寺谷遺跡及び岩出市根来寺遺跡という周知の埋蔵文化財包蔵地に該当したため、国土交通省と協議のうえ、平成23年12月時点で調査可能であった根来寺遺跡及び不動寺谷遺跡の一部を対象として実施した。なお、平成22年8～9月に1次調査として、根来寺遺跡の確認調査及び春日山城跡分布調査を実施しているため、今回は2次調査にあたる。

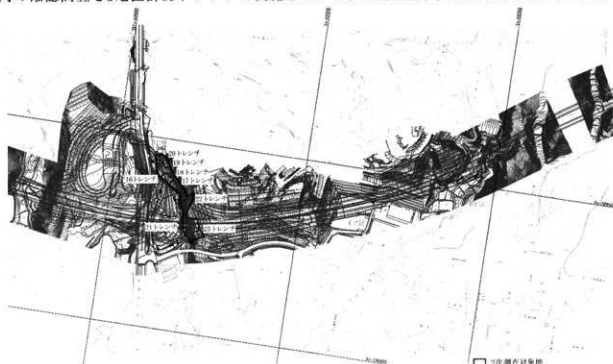


遺跡位置図（岩出市）

<調査の成果> 岩出市根来寺遺跡と紀の川市不動寺谷遺跡に分けて報告する。

根来寺遺跡 紀ノ川右岸の和泉山脈山麓部に位置する。北は和泉山脈とそこから派生する幾つかの尾根、南は独立山塊状の通称「前山」と呼ばれる丘陵に挟まれているため、盆地状の地形を呈しており、要塞としての機能を併せ持つとされる。また、西側は根来街道（現在は県道泉佐野岩出線）に接しており、交通の要衝としての側面も認められる。根来寺遺跡の一部は根来寺境内として、平成19年2月6日に史跡に指定され、平成22年2月22日に追加指定されている。

根来寺遺跡は昭和51年度の広域営農団地農道整備に伴う発掘調査以来、30年以上にわたり160地点を超える箇所で、発掘調査が実施されている。また1次調査では、紀北西道路地内の確認調査を3地区計15トレンチで実施している。2次調査対象地は1次調査A地区東側



根来寺遺跡 トレンチ配置図 S=1/10,000

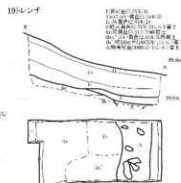
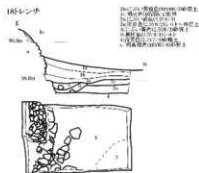
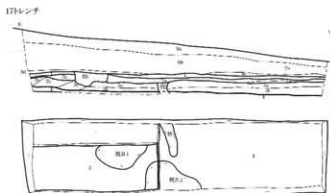
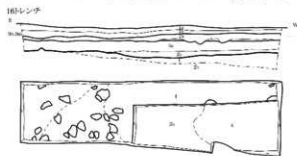
隣接地に該当し、トレンチ番号は1次調査を踏襲した。また、1次調査A・B地区は公益財団法人和歌山県文化財センターにより記録保存目的発掘調査が実施されている（公益財団法人和歌山県文化財センター2012『公益財団法人和歌山県文化財センター年報2011』）。

調査の方法 2次調査対象地は、1次調査A地区の洞尾川対岸の東側の地形改変を受けていない範囲が対象地である。16～21トレンチは、機械により掘削を、22・23トレンチは人力により掘削を行った。

基本層序 1層が表土、2層が耕作土、3層は耕作土以前の旧耕作土ないしは盛土及び崩土、4層が地山ないしは岩盤、以上4つに大別した。各大別層は、トレンチごとに細分した。

16トレンチ 約2m×約7mの南北方向に設定したトレンチである。洞尾川左岸の平坦面に配置した。現地表面から0.6～0.8mで洞尾川による水成堆積とみられる砂礫層の地山とみられる4層を検出した。4層上には2・3層がほぼ水平に堆積しており、旧耕作土と推定される。3b層及び4層上面で精査したものの遺構は検出されなかった。遺物は、3a層で土師器片を採取した。

17トレンチ 約2m×約8mの南北方向に設定したトレンチである。16トレンチと同じ平坦

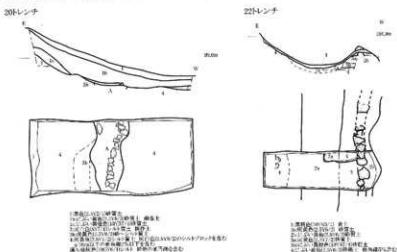


根来寺遺跡 トレンチ平面図・土層図 S-1/100

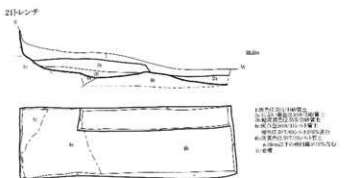
面の南側に配置した。東側丘陵の一部が崩れていたため、0.9m程度の崩落土（0層）が堆積していた。崩落土の下に、16トレンチ同様、2・3層がほぼ水平に堆積し、耕作地として利用されていたと推定される。なお、4層上面もほぼ水平の形状であることから、耕作地として利用する以前に地山が成形されていたとみられる。遺物は、3層で土師器細片を採集した。

18トレンチ 約2m×約1.5mの南北方向に設定したトレンチで、16・17トレンチと同一平坦面の東側斜面地との傾斜変換部に配置した。斜面部には、未加工の自然石を乱積みした野面積みの石積みを高さ約1.2mにわたり確認した。ただし、石積みの下部0.4mと上部0.8mとでは、石材の規格や傾斜角、崩壊度合い等に差異が認められる。なお、石積み全体の傾斜角は66°を測り、石積みとしてはそれほど直立していない。石積み方法、傾斜角度等から、近世以前に遡ると考えられる。

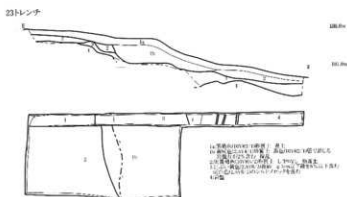
19トレンチ 約1.6m×約3.2mの東西方向に設定したトレンチである。16～18トレンチを設定した平坦面よりも一段高い平坦面の東側斜面との傾斜変換部に配置した。現地表面から1mで4層を検出したが、4層の傾斜変換地点では、青灰色系シルトを埋土とする幅0.8m程度の東側斜面との境界部に設けられた排水溝と推定される溝を検出した。



20トレンチ 約2m×約4mの東西方向に設定したトレンチである。19トレンチと同じ平坦面の傾斜変化部に配置した。現地表面から0.3～0.6mで4層を検出した。4層上面では、19トレンチ同様、4層の傾斜変換地点で幅0.6m程度の緑灰色シルトを埋土とする排水溝を検出した。



21トレンチ 約2m×約5mの洞尾川近接する左岸に東西方向に設定したトレンチである。東側には急傾斜の斜面が迫っている箇所に配置した。現地表面から0.5m前後で4層を検出したため、その上面で精査したものの、遺物は検出できなかった。



根来寺遺跡 トレンチ平面図・土層図 S-1/100

22トレンチ 約1m×約3mの洞尾川東側の丘陵傾斜地中腹に南北方向に設定したトレンチである。トレンチを設定した箇所は急峻な斜面地の中で緩斜面となっている箇所であり、急斜面から緩斜面に変化し、幅1m前後の浅いU字状を呈す平坦地にあたる。平坦地西端は0.4m前後の高さ盛り上り、その上部に礫が列状となる箇所があり、再び急傾斜で下り洞尾川に至る。トレンチ断面観察の結果、平坦に成形した4層上に3層を0.4m程度盛土すると同時に、その頂部に砂岩礫を列状に配置し、急峻な斜面の緩斜面地を成形により平坦地を造り出し、平坦地西端に盛土と石列を設け、古道として利用したと推定される。

また、昭和36(1961)年の航空写真でも、この古道とみられる陰影が確認されることから、周辺地に開発が及ぶ以前の少なくとも昭和年間まで機能していたとみられる。

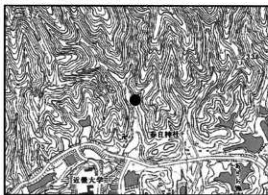
23トレンチ 約2m×約4mの東西方向に設定したトレンチである。一部下層の状況を確認するため、サブトレンチを0.4m×3mを延長した。現地表面から0.4m前後で4層の岩盤を検出した。

小 結 16～19トレンチは、洞尾川左岸の現況が平坦面の範囲に配置したトレンチで、この平坦地は造成された耕作地であったとみられる。また、出土遺物は土師器細片を除きほとんど認められないものの、平成23年度に洞尾川右岸で公益財団法人和歌山県文化財センターにより実施された発掘調査で検出された中世の圃場と同様の遺構と考えられ、圃場に関連した石組溝や石積み等の施設の有無も確認された。これらのことから、根来寺旧境内地に生産域が計画的に配されたと推定される。22トレンチでは風吹峠側から続いてくるとみられる丘陵中腹に列石を配する古道を確認した。16～19トレンチ周辺では圃場とその関連施設、22・23トレンチを繋ぐ範囲には古道、という埋蔵文化財が展開する可能性が高い。これらに対し、21トレンチは丘陵裾が洞尾川左岸に迫る箇所であり、埋蔵文化財が展開する可能性は一切確認できなかった。

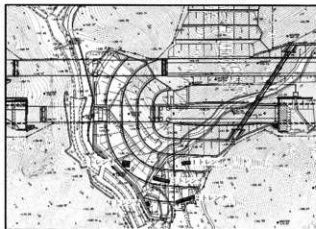
不動寺谷遺跡 和泉山脈から南へ延びる丘陵の間、不動寺谷川による開析谷内に位置する。遺跡では、『和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図』地名表によると、縄文時代磨製石斧が表面採集されている出土地とされる。なお、谷東側の丘陵上には、春日山城跡が築城されており、トレンチ周辺では土師器の細片が表面採集された。

調査の方法 不動寺谷遺跡は出土地であることから、磨製石斧採集地点の周辺に、幅2m程度のトレンチを設定した。今回の調査対象地の大半の範囲は杉の植林されており、一部の地形は段々畑状を呈す。

基本層序 1層は表土、2層は1～4トレンチで検出した崩土や崩土を利用した造成土や耕作土、3層は4・5トレンチで検出した水成堆積、4層は2トレンチで検出した造成土、5層は地山、6層は岩盤の6つの層に大別した。このほか5トレンチでは現代盛土(0層)の堆積が認められた。

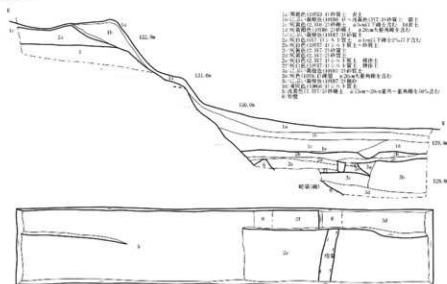


遺跡位置図(紀の川市)



不動寺谷遺跡 トレンチ配置図 S=1/4,000

3トレンチ



不動寺谷遺跡 トレンチ平面図・土層図 S=1/100

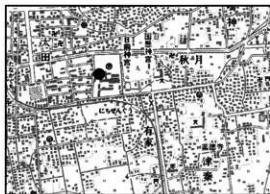
〈調査の所見〉 根来寺遺跡では、洞尾川左岸の21トレンチを除く各トレンチで、埋蔵文化財が展開する可能性が確認されたため、記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

一方、不動寺谷遺跡では、埋蔵文化財が展開することが確認されなかったことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。

12 秋月遺跡

種別：工事立会

所在地：和歌山市太田122



遺跡位置図



立会位置図

(調査件名：11-94-41)

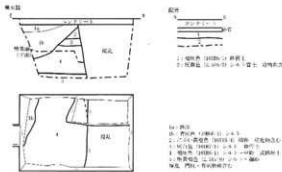
遺構：流路

遺物：土師器・須恵器・瓦器

〈調査の経緯〉 向陽高等学校が給水引込管改修工事を計画したため、掘削深度の深い量水器設置及び配管工事に立会を実施した。

〈調査の成果〉 量水器設置箇所では、西半部は攪乱されていたが、1層近現代土、2層整地土、3層耕作土が堆積し、その下位で土師器(土埴)・須恵器を包含する4層を、現GLから-1.5m付近で地山とみられる5層を検出した。土質及び堆積状況から4層は流路埋土と推定される。

配管工事箇所では、現GL-0.6mまで掘削したところ、土師器や瓦器を包含するものの近現代盛土とみられる2層までしか掘削が及ばないことを確認したことから、施工者に慎重工事を指示した。



平面図・土層図 S=1/100

13 田屋遺跡

(調査件名: 11-94-13)

種 別: 確認調査

遺構: 土坑・ピット

所在地: 和歌山市田屋地内

遺物: 土師器・瓦器・瓦質土器

〈調査の経緯〉 大和紀伊平野農業水利事業に伴い確認調査を実施した。高川に合流する六箇井水路の護岸改修部分を対象とした。

〈調査の成果〉 **基本土層** 1層: 現耕作土又は表土、2層: 現代盛土、3層: 近世以降の旧耕作土、4層: 遺物包含層、4-3層は第1遺構面を形成する。5層: 自然堆積層(灰色～青灰色シルト～粘土)、6層: ベース土。

〔上流右岸〕**1トレンチ** 1、2、5層が堆積する。局所的な攪乱を受けている可能性が高い。

2トレンチ 1～4、6層が堆積する。4-1、2層は瓦器、土師器を包含する。6層上面で精査を行い、土坑2基及びピット1基を検出した。土坑2基について部分掘削したところ、埋土から瓦器、及び土師器が出土した。

3トレンチ 1～4、6層が堆積する。4-2層には瓦器及び土師器片が包含される。4-3層上面で精査を行ったところ、ピット2基を検出した。遺構1からは土師器及び瓦質土器が出土した。さらに6層上面で精査を行ったところ、土坑2基を検出し、埋土から土師器が出土した。

4トレンチ 1～4、6層が堆積する。4-1、2層には2トレンチに比べ少ないが、瓦器、土師器を包含する。6層上面で精査を行ったところ、遺構の可能性のある凹みを検出したが、遺物の出土はなかった。

〔上流左岸〕**5～7トレンチ** 4、6層はなくグライ化した5層が堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。

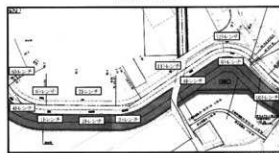
〔下流右岸〕**8トレンチ** 1、3、5、6層が堆積する。6層上面で精査を行ったが遺構、遺物とも検出されなかった。

9、10トレンチ 1、3、5層が堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。

〔下流右岸〕**12トレンチ** 1、2、3、5層が堆積する。遺構、遺物とも検出されなかった。
〈調査の所見〉 2、3、4トレンチで遺物包含層及び遺構を検出した。4トレンチでは明確な遺構は確認できなかったが、2、3トレンチ同様、遺物包含層及びベース土が確認されたことから、埋蔵文化財の展開する範囲と推定される。なお、3トレンチについては、4-3層上面と6層上面の2面で遺構が検出された。4-1、2層は瓦器を含む中世の遺物包含層であるが、3トレンチの4-4層は瓦器片を含まず黒色土器片を含むことから古代の遺物包含層と考えられる。



遺跡位置図



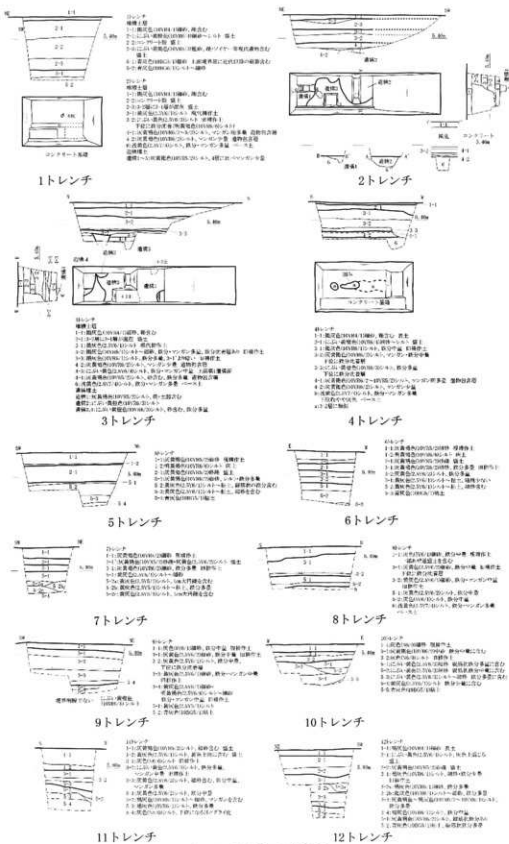
トレンチ配置図 S=1/2500

8トレンチでは、6層を確認したものの、6層上面の標高は2~4トレンチに比べ低く、遺物包含層である4層の堆積もない。加えて遺物の出土も認められないことから微高地の縁辺部に位置しており、埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断した。

また、左岸側及び下流右岸側では、グライ化土壌が堆積し、4層及び6層が認められない

ことから、埋蔵文化財の展開はないものと判断される。一方、水路内についても遺構面の高さを考えると、仮に埋蔵文化財が展開していたとしても既に損壊しているものと判断される。

以上より、6層をベース土とする微高地を形成する六箇井路上流右岸側については、記録保存目的の本発掘調査の措置とし、左岸側及び下流右岸側と水路内については、慎重工事の措置とするのが適当であると判断した。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

14 六十谷遺跡

(調査件名: 06-94-35)

種別: 試掘確認調査・工事立会

遺構: 溝状遺構・ピット

所在地: 和歌山市六十谷地内

遺物: 弥生土器・土師器・瓦器

<調査の経緯> 都市計画道路西脇山口線道路改良工事に伴う第5次確認調査と擁壁工事に伴う工事立会及び第6次試掘確認調査を実施した。調査対象地は段丘状地形上面で宅地及び神社として利用されている

<調査の成果> 第5次確認調査及び工事立会対象地は県道粉河加太線の北側約612㎡である。対象地南西部に14トレンチを配置し確認調査を実施した。工事立会は、擁壁工事影響範囲で幅約2.2m×長さ約14mの弓状の範囲が対象である。



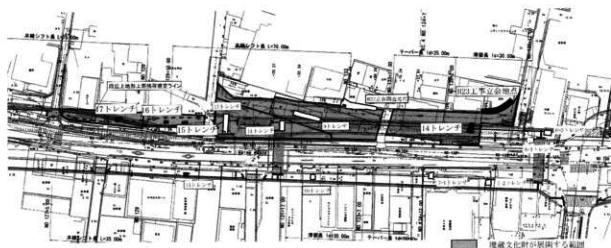
遺跡位置図

基本土層 第1層: 盛土、第2層: 弥生時代～近世(近現代の可能性もあり)の遺物を含む堆積土、第3層: 中世までの遺物を含む堆積土、第4層: 砂礫層で地山。

14トレンチ 1層から4層が堆積する。4層上面で精査をおこなったところ、ピット等12基を検出した。検出面は緩やかに南へ傾斜する。遺構埋土には褐灰色細砂(埋土b)、3層類似土(埋土c)、3層土(埋土d)の3種類がある。遺構上面に3層が堆積することから、少なくとも中世以前の遺構と位置づけられる。

工事立会 掘削深度については原則として工事掘削範囲までが対象となるため、結果として遺構の完掘に至らない部分もあった。適宜サブトレンチを設定して下層確認を行った。1、2層の下で4層を確認した。4層上面で精査をおこなったところ、ピット1基と溝状遺構を検出した。溝状遺構は東肩を検出したが西側については工事範囲外に延びる。深さは工事掘削深度である標高9.0m付近まで(サブトレンチでは標高8.5m付近まで)掘削したが、溝底には至らなかった。溝状遺構断面は幅10m以上、深さは2m以上に復元される。出土遺物から中世以降に掘削されたものと判断できる。

第6次試掘確認調査 調査対象地が神社内であり、樹木等を避けての重機侵入及び掘削を



トレンチ配置図及び埋蔵文化財展開範囲 S=1/1500

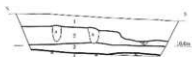
余儀なくされたため、最大長さ3m、最大幅1.4mの小トレンチを3箇所（15～17トレンチ）設定して調査を実施した。

基本土層 1層：表土、2層：近現代盛土、3層：近世以降の盛土、15、16トレンチで確認。4層：弥生時代末から古墳時代初頭の遺物包含層、5層：地山。16トレンチでは砂礫層、17トレンチでは黄色シルト層を検出。

15トレンチ 第1層から第3層が堆積する。第3層は3-1～3-4層に細分され、3-1、3-2層には近世以降の瓦が大量に含まれる。3-3、3-4層は、褐灰色及び黄灰色のシルト層で3-1、3-2層とは異なるが、便宜的に3層に含めた。わずかな掘削であったためか遺物の出土はなかった。掘削可能深度で5層は確認できず、このトレンチでは、近世以降の遺物以外、遺構、遺物とも確認されなかった。

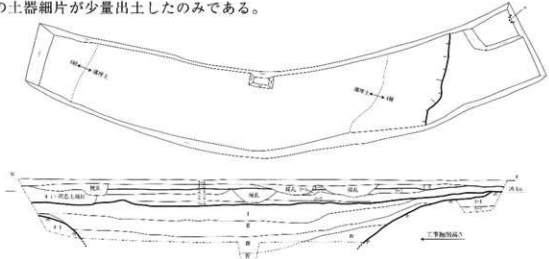
16トレンチ 第1層から第3層と第5層が堆積する。第3層は15トレンチと同様であるが、3-2'層は地山崩落土の可能性もある。3-2'層の下で5-2層を検出した。砂礫土で締まり、遺物を含まないことから地山と判断した。上面の標高は8.1m～7.2mで南側へ大きく傾斜堆積する。このトレンチでは、近世以降の遺物以外、遺構、遺物とも検出されなかった。

17トレンチ 第1層～第5層が堆積する。近現代の盛土層（第2層）の下に中世及び少量の近世の遺物を含む第3層、その下に弥生時代末から古墳時代初頭の遺物を含む第4層及び地山と認識する第5層が堆積する。第3層は15、16トレンチの第3層と土質が異なるが、上面が平坦に成形されていることなどから造成土と判断した。5-1層は、15、16トレンチの5-2層と異なり、明黄褐色を呈するシルト層である。5-1層上面で精査したところ、北東-南西方向に延びる溝状遺構1条とピット1基を検出した。埋土からは土師質の土器細片が少量出土したのみである。



断面土層
 1 表土
 2 近現代盛土
 3 近世以降の盛土
 4 弥生時代末から古墳時代初頭の遺物包含層
 5 地山
 6 砂礫層
 7 黄色シルト層

14トレンチ



遺構(注)
 1 1号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)
 2 2号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)
 3 3号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)
 4 4号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)
 5 5号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)
 6 6号遺構(長さ約10m、幅約1.5m)

土層(注)
 1 表土
 2 近現代盛土
 3 近世以降の盛土
 4 弥生時代末から古墳時代初頭の遺物包含層
 5 地山
 6 砂礫層
 7 黄色シルト層

工事立会

第5次確認調査 トレンチ及び工事立会平面図・断面図 S=1/100

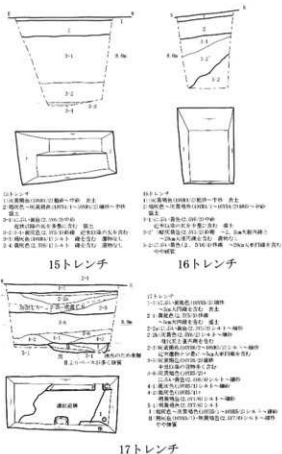
〈調査の所見〉 上記のとおり、第5次確認調査及び工事立会では地山面である4層上面で埋蔵文化財を確認した。この調査区と同一平面を形成する範囲には埋蔵文化財が展開するものと考えられる。一方県道粉河加太線とはほぼ同一レベルである調査対象地南東部及び南西部隣接地については、第2次確認調査成果からも埋蔵文化財の展開は極めて低いと考えられる。

第6次試掘確認調査では、15、16トレンチ付近では遺構を検出することはできず、16トレンチで地山が南へ急激に落ち込む状況が確認された。一方、17トレンチでは平坦な5-1層上面で遺構を検出した。この付近の地形は、15、16トレンチ付近の現地盤の高さを見ると、用地内に位置する2本の楠の大木を結ぶライン付近から南側へ傾斜していることから、このライン付近が中世以前の段丘状地形崖面と推測される。その後近世以降に第2、3層で造成することにより神社の敷地が拡張されたようである。

一方、17トレンチ付近については、遺構検出面の標高は、第3次から第5次確認調査の遺構検出面の高さと比べると、西側へ徐々に高さを下げていることが確認できる。現地盤の高さを見ると14トレンチ付近が最も高く、西方向に向かって標高を下げっており、17トレンチ付近以西では西側に向かう程南西方向への傾斜が顕著となっている。さらに16トレンチでは砂礫層の崖面になっているのに対し、17トレンチではシルト層の平坦面となっていることも考え併せると、この付近の中世以前の地形は、南側へ張り出した扇状地の先端部が紀ノ川的作用等によって削り取られて崖面を形成したと考えられているが、今回の15、16トレンチ付近はその崖部にあたり、17トレンチ付近は南西方向の傾斜部で紀ノ川の浸食を逃れた部分に相当するものと推測される。

以上のことから、15、16トレンチ以北の段丘状地形上面及び河川による削平を受けていないと推測される17トレンチを含む段丘状地形上面の西側への傾斜部については、埋蔵文化財が展開するものと考えられる。なお、17トレンチより西側については、現有建物等のため、調査区を設定することはできなかったが、17トレンチ付近の地形が連続することから埋蔵文化財の展開範囲と推定される。

以上から、第5次調査付近及び第6次調査17トレンチ付近については、平成19年教育長通知「和歌山県における発掘調査等を要する場合の取扱い基準」により、記録保存目的の本発掘調査の取扱いが適当と判断した。15、16トレンチ付近以北については、工事施工範囲に存在する段丘状地形上面の平坦面が狭小であることから工事立会の措置とし、以南については段丘上地形下面に当たるため、慎重工事の措置とした。



第6次試掘確認調査 トレンチ平面図・断面図 S-1/100

15 平井Ⅱ遺跡

種 別：試掘調査・工事立会

遺構：溝・土坑

所在地：和歌山市平井地内

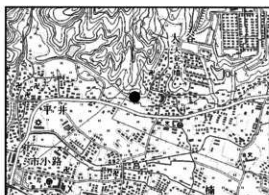
遺物：弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・白磁

〈調査の経緯〉 周知の埋蔵文化財包蔵地外で、国土交通省が第2阪和国道建設工事を着手した。工事箇所で遺物の出土が認められるとの通報を和歌山市教育委員会職員から受けたため、当委員会職員が現地確認を行い、既掘削範囲の断面調査及び工事立会を緊急に実施するとともに、国土交通省の協力を得て周辺の試掘調査を実施した。

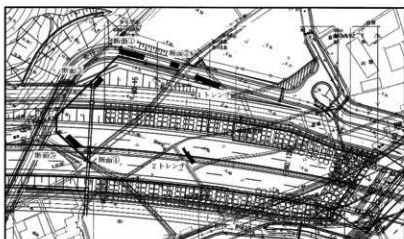
〈工事立会の成果〉 国道建設工事に伴う仮設水路設置工事により既に掘削されていた延長80mを対

象として、5箇所の断面調査を実施した。なお、工事立会箇所は、建設予定地外の北側に所在する丘陵地の裾部に位置し、周辺地よりも1m以上標高が高い敷地に該当する。

断面調査の結果、1層：表土、2層：耕作土、3層：灰褐色系土壌の遺物包含層、4層：地山の4つの大別層の堆積を確認した。



遺跡位置図



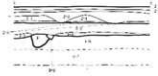
調査区配置図 S=1/1,500

断面①



断面①
 1. 表層(0~10cm): 表層土壌、耕作層、雑草等。
 2. 耕作層(10~20cm): 耕作層、雑草等。
 3. 遺物包含層(20~100cm): 灰褐色系土壌、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、白磁等。
 4. 地山(100cm以上): 地山、砂岩、砂等。

断面②



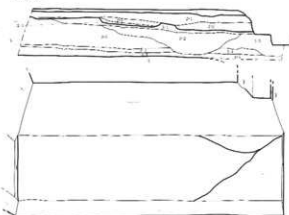
断面②
 1. 表層(0~10cm): 表層土壌、耕作層、雑草等。
 2. 耕作層(10~20cm): 耕作層、雑草等。
 3. 遺物包含層(20~100cm): 灰褐色系土壌、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、白磁等。
 4. 地山(100cm以上): 地山、砂岩、砂等。

断面③



断面③
 1. 表層(0~10cm): 表層土壌、耕作層、雑草等。
 2. 耕作層(10~20cm): 耕作層、雑草等。
 3. 遺物包含層(20~100cm): 灰褐色系土壌、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、白磁等。
 4. 地山(100cm以上): 地山、砂岩、砂等。

断面④



断面④
 1. 表層(0~10cm): 表層土壌、耕作層、雑草等。
 2. 耕作層(10~20cm): 耕作層、雑草等。
 3. 遺物包含層(20~100cm): 灰褐色系土壌、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、白磁等。
 4. 地山(100cm以上): 地山、砂岩、砂等。

断面⑤



断面⑤
 1. 表層(0~10cm): 表層土壌、耕作層、雑草等。
 2. 耕作層(10~20cm): 耕作層、雑草等。
 3. 遺物包含層(20~100cm): 灰褐色系土壌、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、白磁等。
 4. 地山(100cm以上): 地山、砂岩、砂等。

立会平面・土層図 S=1/100

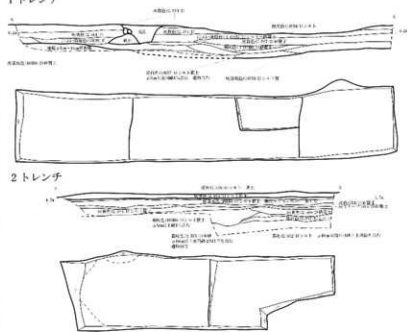
断面①は工事立会箇所東北角に位置する。現GL-0.2mの深度で4層を検出し、土坑断面を確認した。また、4層が南側へ傾斜堆積することを確認できた。断面②は断面①南側に位置するが、4層は現GL-0.8mで検出し、土坑ないしは溝の断面を確認した。断面③は、断面①西側に位置し、現GL-0.2mで4層を検出し、大規模土坑の断面を確認した。断面④は、工事立会箇所南西角に位置し、現GL-1.0mの範囲では4層は検出されなかった。断面④の西隣断面⑤では、現GL-1.3mで4層を検出したが、南西方向に傾斜堆積することが確認できた。

〈試掘調査の成果〉 工事立会を実施した段上敷地の南側の道路建設工事着手範囲に、2トレンチを設定して、調査を実施した。工事立会箇所よりも標高が1.5m前後低い。

1トレンチは断面②から約5m南側の位置に設定したトレンチだが、現GL-0.5mで地山とみられる礫層を検出した。礫層は深度10cm程度凹む。礫層が凹む範囲の一部には、工事立会箇所の3層に対応するとみられる灰褐色系土壌が堆積する。2トレンチは1トレンチ西側、断面⑤南側に設定したトレンチで、1トレンチ

現GL-1mまで掘削したものの地山は確認されず、グライ化土壌の堆積を確認した。

〈調査の所見〉 試掘調査範囲は標高が低く低湿地状態であったのに対し、工事立会箇所では埋蔵文化財の展開を確認した。調査成果及び周辺地形を鑑みると、丘陵裾部の標高の高い範囲に埋蔵文化財が展開すると想定されることから、和歌山市教育委員会と協議を行い、新たに平井Ⅱ遺跡として認定した。



トレンチ平面図・土層図 S=1/100



平井Ⅱ遺跡(437)新規認定範囲 S=1/25,000

16 和歌山城跡

(調査件名：10-94-4)

種別：工事立会

遺構：土坑・石敷

所在地：和歌山市二番町1番地

遺物：陶磁器・瓦

〈調査の経緯〉 最高裁判所が和歌山地簡裁の庁舎新設工事を計画したが、その予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である和歌山城跡に該当したため、文化財保護法第94条の規定に基づく手続きを経て、確認調査後、平成23年度に公益財団法人和歌山県文化財センターにより記録保存目的の本発掘調査が実施された。ただし、事業者との協議により、工事のうち配管設置等掘削範囲が狭小であり本発掘調査が適当でない部分については、当委員会で工事立会を実施することとされていたため、今回の仮設給排水のための配管設置に際し工事立会を実施するに至った。

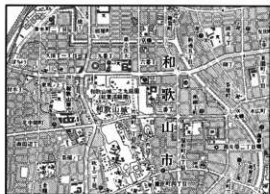
〈調査の成果〉 **調査の方法** 裁判所への進入車両の通路を確保する必要があったため、A区(東端除く)掘削後、C区、B区及びA区東端の掘削を行った。調査は標高3m付近にある第1遺構面の調査完了後、掘削深度面まで掘り下げて調査を実施した。

基本層序 1層：アスファルトを含む現代盛土、2層：褐色砂層、3層：A区は黄褐色シルト層、灰色土ブロック、砂礫混在、B、C区は黄褐色砂層(上面が第1遺構面)、4層：A区は灰褐色砂層(18世紀代の遺物多く包含する)、B、C区はやや締まる灰褐色砂層、5層：灰黄褐色砂層(上面が第2遺構面)。A、B区間の攪乱のため、3、4層のA区とB、C区間の関係は確認できなかった。

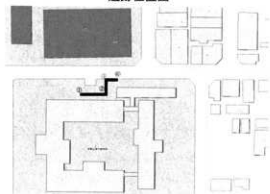
第1遺構面 A区では、下層土が露出する部分があるが、明瞭な遺構は検出されなかった。東端部からB区北端部付近までは攪乱されている。C区では結晶片岩の石敷を全面で確認した。隙間なく敷かれるが、掘削範囲が狭小であるためその広がり及び性格は不明である。

遺物は、18世紀及び19世紀に帰属する陶磁器や瓦が出土した。

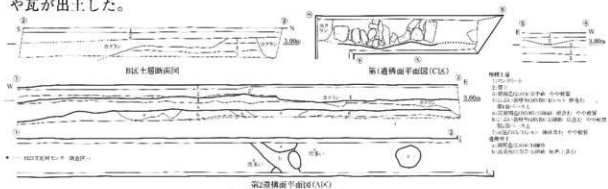
掘削面(第2遺構面) A区で土坑、ピット等を検出した。B区は南端部から中央付近まで攪乱されている。C区では明瞭な遺構は検出されなかった。遺物は18世紀後半を前後する陶磁器や瓦が出土した。



遺跡位置図



調査区配置図 S=1/800



立会平面図・断面図 S=1/100

17 和田遺跡

(調査件名: 10-94-13)

種別: 試掘確認調査

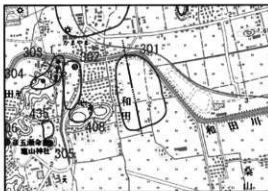
遺構: 土坑・ピット・溝状遺構・落ち込み

所在地: 和歌山市和田地内

遺物: 弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・石器

<調査の経緯> 和歌山県による秋月海南線道路改良事業に伴う第1次試掘確認調査を実施した。今回の調査対象地は和田川左岸で、遺跡中央を南北に縦断する。現在は水田として利用されている。

<調査の成果> 今回の調査地点は南北約400mの範囲に広がっており、堆積土層も大きく異なることから、東西方向の現有道路を境として、南から1区、2区、3区、4区に分けて報告する(今回報告は1~3区)。



遺跡位置図

(1) 2区の調査成果 **基本土層** 1層: 近現代耕作土、2層: 灰白色シルト層で中世遺物を少量含む、3層: 褐灰色~黄灰色シルト層、酸化植物痕跡と考えられる明黄褐色層を含む。3~1~3~3層に細分されるが凹凸激しく境界不明瞭、無遺物層。4層: 浅黄色シルト層、部分的に3~3層類似層、及び明黄褐色シルト層がラミナ状に堆積する。無遺物層。5層: 浅黄~灰黄シルト層で縦筋状鉄分含む。無遺物層。6層: グライ化した青灰色シルト層で無遺物層。

1トレンチ 1~6層がほぼ水平に堆積する。断面観察の結果、3層以下は土層上面の凹凸があり軟質であったが、杭跡が確認されたことから3~3層上面及び浅黄色シルト層である4層上面で精査を行った。3~3層上面で杭跡3基を検出したが、打ち込み面は4層の可能性もある。これ以外遺構は検出されず、遺物についても2層から瓦器、土師器、磁器が少量出土したものの、3層以下からの出土は認められなかった。

2トレンチ 1~6層が堆積する。3層は薄い局所的な堆積である。4層上面で精査を行ったところ、土坑2基、ピット2基、杭跡2基を検出した。土坑については、部分的に掘削したが、遺物の出土はなく、時期の比定はできなかった。2層上面からの掘り込みの可能性もある。ピット2基については、3層土を埋土とするが非常に浅く自然地形の凹部と判断した。遺物は、2層から瓦器、土師器片が少量出土したのみである。

3トレンチ 1~6層が堆積する。4層上面(東端のみ5層上面)で精査を行ったところ、3層類似土を埋土とするピットを検出した以外遺構は検出されなかった。これらピットについては、断面観察でも多数確認されたが、境界が不明瞭で形状も一定しないことから根痕と判断した。遺物の出土は認められなかった。

4トレンチ 1~6層が堆積する。4層上面のほか上位で黄橙色を呈する5層上面で精査を行った。4層上面で多数の植物痕跡を確認したが、遺構は検出されなかった。遺物は、2層から瓦器及び土師器が出土したのみである。

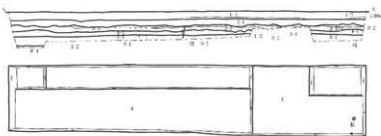
5トレンチ 2トレンチで帰属時期を判別できない土坑が検出されたことから、その展開状況及び帰属時期を確認するため設定したトレンチである。4層上面で精査を行ったが、遺構は検出されず、2トレンチと同一の状況であったため作図は行っていない。遺物は、2層から瓦器、須恵器及び土師器が出土した。

(2) 1区の調査成果 基本

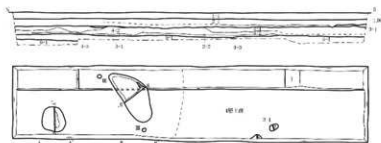
土層 1層：近現代耕作土、2層：黄灰色シルト層で中世遺物を少量含む、3層：黄灰色～暗灰黄色シルト層で植物痕跡多量。上位層との境界不明瞭な無遺物層がある。4層：にぶい黄色シルト層で無遺物層、5層：褐灰色～黄灰色シルト層で縦筋状鉄分含む無遺物層、6層：灰色シルト層でややグライ化した無遺物層。

6トレンチ 1～6層が堆積する。3層は下位の暗灰色層と上位の鉄分を多く含む黄灰色層に分けられるが、その境界は不明瞭で濃淡が大きいことから、植物の酸化によるものと判断できる。4層は、中央東側に鉄分を多量に含むやや安定した4-2層が堆積するが、その範囲は狭小である。4、5層は北半にのみ堆積し、南側には認められない。3～5層の南半は滞水環境にあったためかグライ化する。4層上面及び5、6層上面で精査を行った。4層上面では、北側に東西方向の浅い溝状の凹部を検出した。3層土を埋土とするが、浅く遺物の出土も認められないことから、人為的なものと判断するには至らなかった。遺物は、2層から瓦器及び土師器が出土した。

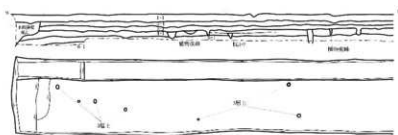
7トレンチ 1～6層が堆積する。6層は灰色シルト層で縦筋状の鉄分を含む。これ以外



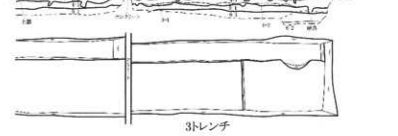
1トレンチ



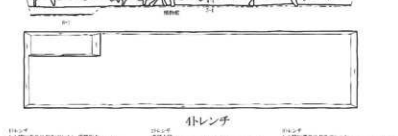
2トレンチ



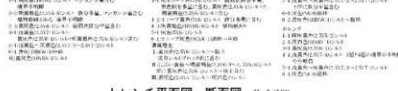
3トレンチ



4トレンチ



5トレンチ



6トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

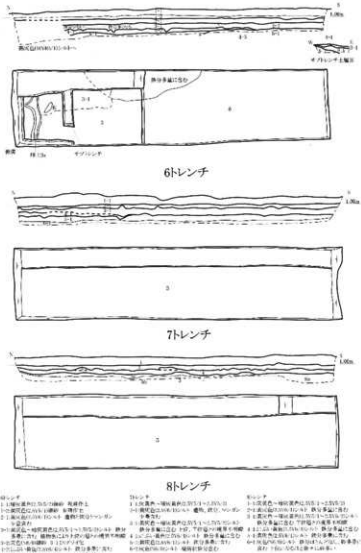
の層は6トレンチとほぼ同様の特徴を示す。3層上面及び5層上面で精査を行ったが、遺構は検出されなかった。遺物は、2層から土師器片が出土した。

8トレンチ 1～5層が堆積する。2層下の3層は局所的に薄く堆積するのみである。4、5層はほぼ全面に堆積するが起伏が大きく平坦面を形成しない。4層上面及び5層上面で精査を行ったが遺構は検出されなかった。遺物は、2層から土師器が出土した。

(3) 3区の調査成果 基本土層 1層：近現代耕作土、2層：灰白色シルト層で須恵器、土師器片を含む。3層：明黄褐色～黄灰色シルト層、9、11トレンチで検出、4層：灰色系細砂で上面が第1遺構検出面。弥生時代末から古墳時代の遺物多量に含む。5層：明黄褐色シルト又は黄色系細砂でベース土。第2遺構検出面で9、11、15トレンチで検出した無遺物層、6層：灰色系シルト層で無遺物層。

9トレンチ 1～6層が堆積する。5層は黄褐色系のシルト層で南へ向かい傾斜しており、北半でのみ検出した。4層は主として灰色系の細砂層で、5層の傾斜に対応して南ほど厚く堆積する。3層は明黄褐色のシルト層で北端部にのみ堆積する。2層は局所的な堆積である。当初、北側から掘削をはじめ、ベース土と考えられる5層を確認したため、5層上面で精査しながら掘り進めたところ、南端部4層上面で土坑（遺構1）及び溝状遺構（遺構2）を検出した。土坑を部分掘削したところ、古墳時代と思われる土師器甕が良好な状態で確認されたため、記録後埋め戻した。5層上面では、北半でピット、杭跡及び4層を埋土とする土坑を検出した。また、南半での落ち込みは溝状遺構となる可能性もある。遺物は、3層以上から須恵器及び土師器が、4層から弥生時代から古墳時代初頭の土師器が出土した。

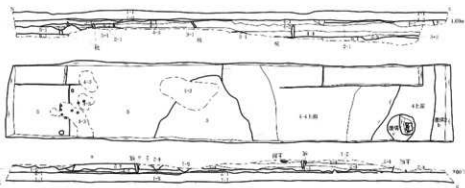
10トレンチ 1、2、4層が堆積する。2層は9トレンチと異なり全域に分布する。4層は4-1から4-9層に細分したが、いずれも主として灰色系の細砂層である。標高0.4mまで掘削したが、5層及び6層は確認できなかった。2層上面及び4層上面で精査を行った。2層上面では近現代耕作土である1-2層を埋土とするピット及び土坑を検出したのみである。4層上面では2層を埋土とする浅い溝状の遺構を2条確認したが、断面が浅い皿



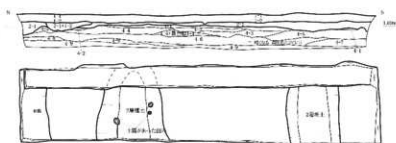
トレンチ平面図・断面図 S=1/100

状であることから自然地形の可能性も残る。遺物は、2層から土師器、須恵器等、4層から弥生時代から古墳時代初頭の土師器が多量に出土した。4-1から4-9層で遺物が確認できるが、4-1～4-5層での出土が顕著である。

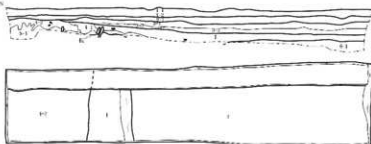
11トレンチ 1～6層が堆積する。5層は北端部で確認し南へ向かい標高を下げる。5層の傾斜に沿って堆積する灰色細砂層の4-1、4-2層についても北端部でのみ確認した。この上には中央以南に4層を切り込んで褐色灰色の細砂層（I層）が堆積する。4層上面で北側から精査を行ったところ、南へ大きく落ち込む状況が確認された。湧水も多かったため筋掘りによる土層確認に止めた。この落ち込みは人為的な掘削によるものか判断が難しいが、肩



9トレンチ



10トレンチ



11トレンチ



部付近に杭跡が検出されたことから、自然地形としても護岸施設等何らかの人為的な手に加えられている公算が高い。遺物は、4層及びI層から弥生時代から古墳時代の土師器が多量に出土した。中でもI層からの出土が顕著である。この他南端部I層下面では建築部材と考えられるほぞ穴加工された木製品が出土している。

12トレンチ 1、2、4、6層がほぼ水平に堆積する。4-1層上面及び灰黄褐色を呈する4-4層上面で精査を行ったが遺構は検出されなかった。遺物は、2層から須恵器

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

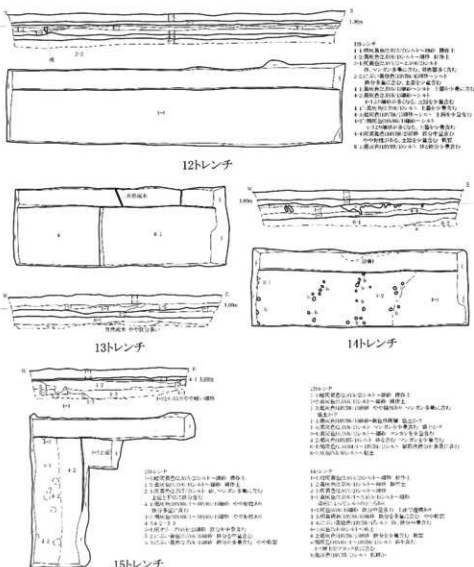
及び土師器が、4層から弥生時代から古墳時代初頭の土師器及びササカイト片が少量出土した。
13トレンチ 1、4、6層が堆積する。2層及び3層の堆積はなく、4-1層も一部削平されて1-3~1-5層が盛土されたものと推定される。4層上面で精査を行った後、東半について6層上面で精査したが遺構は検出されなかった。遺物は、2層から須恵器及び土師器が、4層からは弥生時代から古墳時代の土師器が少量出土した。

14トレンチ 1、2、4、6層が堆積する。5層は確認されなかった。各層とも西側に緩く傾斜堆積する。4層上面で精査を行ったところ、3列の帯状に延びる杭列と土坑（遺構1）を検出した。遺物は、2層から須恵器、土師器及びササカイト片、4層からは他のトレンチに比べ少量であるが、弥生時代から古墳時代の土師器及びササカイト片が出土した。

15トレンチ 1、2、4、5層が堆積する。5層は細砂層で9トレンチ検出の5層とは土質が異なるが、黄色系の安定した地盤であることから5層に含めた。5層は西端にのみ堆積し、東側へ落ち込む。この落ち込みに4層が堆積する。5層上面で精査を行ったところ、落ち込み肩部付近で多数の杭跡を検出した。また、この落ち込みは溝状遺構となる可能性がある。この他4-2層上面で杭跡を検出した。遺物は、2層から須恵器、土師器が、4層からは他のトレンチに比べ少量であるが、弥生時代から古墳時代の土師器が出土した。

<調査の所見> 1区では、中世に帰属する遺物が少量出土したものの、遺構は検出されなかった。軟弱でグライ化した土層の存在から滞水及び湿地環境下にあったものと考えられ、遺構が展開する可能性は極めて低い。

2区では、1区と同様の堆積状況であったが、4層は1区に比べ明色でやや安定している。2トレンチで土坑2基、1、2トレンチで杭跡を検出した。帰属時期を確定することはできなかったが、中世に



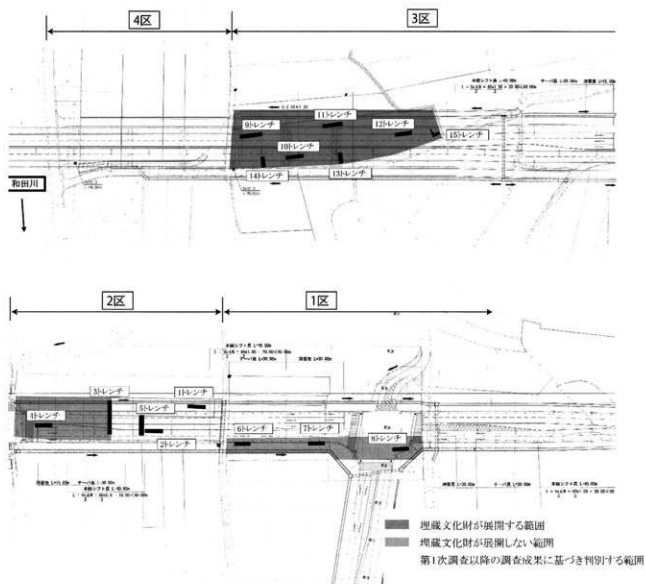
トレンチ平面図・断面図 S-1/100

存在した静火神社の伝承地周辺であることや、2層から中世遺物が出土することから、3トレンチ以南の取扱いについては、西隣及び南隣(1区)の試掘・確認調査成果を待って判断することとした。

3区では、9、11、15トレンチの5層上面で土坑、ピット及び落ち込み(溝状遺構か?)を検出した。5層上の灰色系の砂層である4層上面でも、9トレンチで土坑、10トレンチで浅い溝状遺構(自然地形の可能性もあり)、11トレンチで落ち込み又は溝状遺構、14トレンチで帯状の杭列のほか、12、15トレンチでも杭跡を検出した。また、4層中には多量の弥生時代～古墳時代初頭の遺物が含まれており、3区対象地全面に遺構が展開するものと判断される。

以上から3区の対象地については、平成19年教育長通知「和歌山県における発掘調査等を要する場合の取扱い基準」により、記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

一方、1区の対象地及び2区の対象地北半については、慎重工事の措置とするのが適当である。ただし、静火神社伝承地周辺である2区南半については、散漫ではあるが層属時期の不明な遺構が確認されたことから、西隣及び南隣の調査成果を待って判断する必要がある。



トレンチ配置図及び埋蔵文化財展開図 S-1/2000

18 海南第二中学校校庭遺跡

(調査件名：11-94-52)

種別：工事立会

遺構：溝・土坑

所在地：海南市日方924-3地先

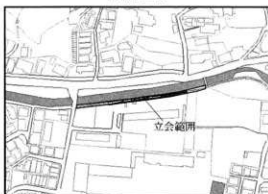
遺物：土師器・須恵器・黒色土器

<調査の経緯> 日方川堤防改修事業に伴い、トレンチ調査と工事立会を実施した。

<調査の成果> 日方川の左岸堤防高を右岸堤防高まで嵩上げすることを目的として、左岸堤防上の河川管理道路に重力式擁壁を設置し堤防高嵩上げの堤防改修工事を延長150mに渡り実施する計画が策定されたため、2m四方のトレンチを5箇所設定して、工事立会を実施した。その結果、工事予定範囲のうち50～100mの範囲は、施工深度までに埋蔵文化財が残存している公算が高いことを確認し、再度工事立会を実施した。



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

なお、海南第二中学校校庭遺跡は、弥生土器の散布地として周知されているものの、発掘調査歴もほとんどなく詳細は知られていない遺跡である。

基本層序 1層：道路盛土、2層：盛土、3層：耕作土、4層：遺物包含層、5層：黄褐色系シルト、6層：地山の灰黄色系シルト～砂質土の6つ大別し、各層を細分した。

トレンチ調査 1・3・4トレンチでは、施工深度である現GL-2mまで掘削したものの、耕作土である3層までしか確認されず、遺物包含層である4層以下の層位は確認されず、埋蔵文化財が施工範囲に残存していないことが確認された。

これに対し、2・5トレンチでは施工深度内にあたる現GL-1.6～2.0mで4層及び5層を検出した。5層上面で遺構は検出されなかったものの、4層から土師器や黒色土器の出土が認められたため、施工範囲に埋蔵文化財が残存する公算が高いと判断した。トレンチ位置等から、施工延長150mのうち2・5トレンチを配置した50～100mの範囲について、平面的に立会調査を実施することとした。

立会調査 工事立会は、結果として施工範囲50～120mの範囲を実施した。その結果、立会範囲の南壁面は南側に隣接する和歌山大学海南宿舍コンクリート塀設置により全面が攪乱されていた。

一方、北壁面も東半部の範囲は、日方川左岸堤防築堤に伴うとみられる盛土の2層により攪乱されていた。この攪乱に併行するように、A層を埋土とする東西方向の溝南肩部を検出した。A層からは瓦器片が出土した。また、A層を埋土とする溝に直交する方向で、B層を埋土としA層の溝と重複関係から後出する溝2を検出した。溝2は北壁（断面A）の観察から5層上面に帰属する遺構であることが確認された。溝2以西では、B層を埋土とする5層上面に帰属する土坑2基のほか、6層上面に帰属する土坑3・4・7・8を検出した。施工深度が6層上面から0.1m前後低いため、0.1m前後削平した状態で平面図を作成した。以下、主な遺構等概要について記す。



土坑3は、溝2と重複関係から後出するもので、西半部のみを検出した。土坑3からは、外面に自然釉が付着し、同一個体とみられる須恵器水瓶(8・9)が出土した。土坑3は、古代に帰属する遺構と考えられる。

土坑4は、土坑3の西側で検出された長径3mを測る大規模土坑であるが、北壁面や攪乱により平面プランの全形は不明である。規模・形状から隅丸方形の堅穴建物の可能性も想定されるが、遺構内部の掘削を行っていないため、遺構の性格や帰属時期などの詳細は不明である。

土坑7は、土坑4西側に位置する東西幅2m前後の土坑であるが、土坑4同様、北壁面や攪乱により平面プランの全形は不明である。出土遺物は、外面ミガキ内面指頭圧痕なしナデの土師器短頸壺(1)が認められる。他の出土遺物も併せ、土坑7は古墳時代前期に帰属すると考えられる。

土坑8は、溝2～土坑7が比較的集中して検出されたのに対し、西側に約6m離れた位置で検出された直径1m程度土坑である。出土遺物には須恵器坏蓋、坏身、高坏、土師器鉢、小形甕(2～7)等が認められ、土坑8は須恵器型式から古墳時代後期に帰属すると考えられる。

また、埴土に焼土や炭化物を多く含み、輪羽口(10)も出土したことから、鍛冶関連遺構の可能性も想定される。

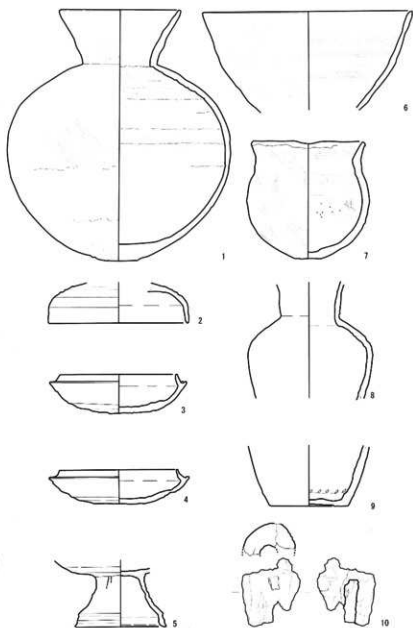
トレンチ平面図 S=1/200 土層図 S=1/100

<調査の所見> 工事立会箇所は包蔵地範囲の縁辺部に位置するにもかかわらず、中世に帰属する5層上面及び古墳時代～古代に帰属する6層上面の複数面の遺構面が確認された。

海南第二中学校校庭遺跡は、弥生時代から中世までの複合遺跡であるとの新たな知見を得ることができた。



出土遺物写真



出土遺物 S=1/4

1 1B7, 2-7-10 1B9, 8-9 2B3

19 中田遺跡

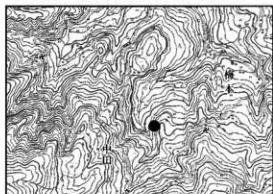
種別：工事立会

所在地：海草郡紀美野町中田地内

(調査件名：11-94-57)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図

20 下佐々Ⅲ遺跡

(調査件名：11-93-52)

種別：試掘確認調査

遺構：なし

所在地：海草郡紀美野町下佐々唐戸瀬地内

遺物：土師器・瓦器

〈調査の経緯〉 個人住宅建設工事に伴い試掘確認調査実施した。



遺跡位置図

〈調査の成果〉 **基本土層** 第1層：宅地造成土、第2層：旧水田耕作土、第3層：3-1、3-2層は中世を下限とする土器を含むシルト層、3-3～3-4層は鉄分を多く含むシルト層、3-5層はグライ化したシルト～粘土層で遺物は包含しない。

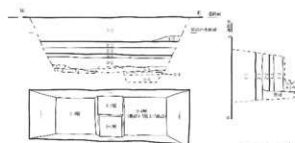


調査位置図 S=1/5,000

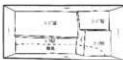
1トレンチ 第1、2層下に遺物を含む3-1、3-2層が堆積する。この下にやや安定した3-4層の堆積が認められたが、遺構は検出されなかった。以下はグライ化層となる。3-1、3-2層からは、土師器及び瓦器が出土した。

2トレンチ 3-2層から土師器及び瓦器が出土したが遺構は検出されなかった。

〈調査の所見〉 工事対象地に埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低いと評価され、慎重工事の措置が適当と判断した。



1トレンチ



2トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

- 1トレンチ発見土層
- ① 埋土
 - ② 海草郡成立(200-400)層土
 - ③ 中世(500-700)層土(土器を含むシルト層)
 - ④ 中世(700-900)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑤ 中世(900-1100)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑥ 中世(1100-1300)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑦ 中世(1300-1500)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑧ 中世(1500-1700)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑨ 中世(1700-1900)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑩ 中世(1900-2100)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑪ 中世(2100-2300)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑫ 中世(2300-2500)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑬ 中世(2500-2700)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑭ 中世(2700-2900)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑮ 中世(2900-3100)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑯ 中世(3100-3300)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑰ 中世(3300-3500)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑱ 中世(3500-3700)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑲ 中世(3700-3900)層土(土器を含むシルト層)
 - ⑳ 中世(3900-4100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉑ 中世(4100-4300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉒ 中世(4300-4500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉓ 中世(4500-4700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉔ 中世(4700-4900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉕ 中世(4900-5100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉖ 中世(5100-5300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉗ 中世(5300-5500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉘ 中世(5500-5700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉙ 中世(5700-5900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉚ 中世(5900-6100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉛ 中世(6100-6300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉜ 中世(6300-6500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉝ 中世(6500-6700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉞ 中世(6700-6900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㉟ 中世(6900-7100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊱ 中世(7100-7300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊲ 中世(7300-7500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊳ 中世(7500-7700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊴ 中世(7700-7900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊵ 中世(7900-8100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊶ 中世(8100-8300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊷ 中世(8300-8500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊸ 中世(8500-8700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊹ 中世(8700-8900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊺ 中世(8900-9100)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊻ 中世(9100-9300)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊼ 中世(9300-9500)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊽ 中世(9500-9700)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊾ 中世(9700-9900)層土(土器を含むシルト層)
 - ㊿ 中世(9900-10100)層土(土器を含むシルト層)

21 崎山屋敷跡

(調査件名：10-94-63)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：有田郡有田川町井口字西慶中地内

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

22 田井・西川遺跡

(調査件名: 10-93-157・372)

種別: 試掘確認調査、工事立会

遺構: なし

所在地: 日高郡美浜町大字田井地内

遺物: なし

試掘確認調査

<調査の経緯> 分譲住宅建設工事に伴い試掘確認調査を実施した。

<調査の成果> **基本土層** 1層: 水田耕作土、2層: 灰色系のシルト層で自然堆積層。

1トレンチ 1層下には自然堆積層である2-1層~2-4層が堆積し、鉄分の量など違いは認められるがいずれも湿地環境での堆積と考えられる。2層上面で部分的に精査を行ったが、遺構は検出されなかった。

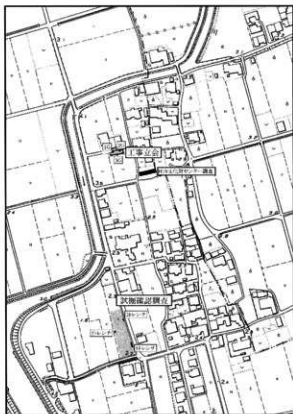
2トレンチ 工事の掘削深度が1層内に収まることを確認した。

3トレンチ 1トレンチと同様、1層下には自然堆積層である2-1層が堆積する。2層上面が擁壁設置掘削深度付近であったが、一部下層確認したところ、1トレンチと同様の堆積状況が確認された。2層上面で精査を行ったところ、南北方向に鋤溝と考えられる溝状遺構を検出した。鋤溝埋土内には土器粒が少量含まれる。埋土は1トレンチで確認した1-6層と同色、同質であることから、1-6層の耕作に伴う鋤溝であり、近世以降に帰属するものと考えられる。

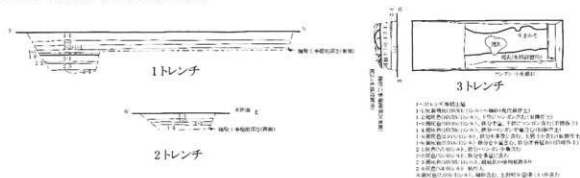
<調査の成果> 今回の試掘確認調査対象地については、遺跡の南縁部であり、湿地環境にあったことが判明したため、埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低いと評価され、慎重工事の措置が適当と判断した。



遺跡位置図



調査位置図 S-1/5,000



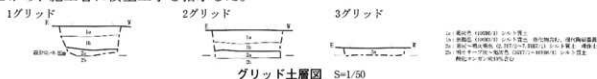
トレンチ平面図・断面図 S-1/100

工事立会

〈調査の経緯〉 倉庫建替に伴い基礎工事立会を実施した。なお、南東20mの位置では、平成19年度には財団法人和歌山県文化財センターにより町道上田井下財部線道路改築工事に伴う発掘調査が実施され、現GL-1m程度の深度で縄文時代後期末を中心とする遺構が検出されている（財団法人和歌山県文化財センター2007『田井・西川遺跡-町道上田井下財部線道路建設工事に伴う発掘調査-』）。そのため、基礎工事は設計GL-0.95mまでの掘削が計画されていたことから、縄文時代の遺構が検出される可能性が想定された。

〈調査の成果〉 倉庫建設予定地は、現在南半部が田圃で、北半部は田圃上に盛土によって嵩上げし小規模倉庫が建てられていた敷地である。そのため、現GLは最大0.6mの比高差が認められる。

倉庫基礎は10箇所設置予定で、設計GL-0.95mの工事計画であったが、現GLからの掘削深度は-20～80cmまでの掘削に止まる。10箇所のうち3箇所で工事立会を実施したが、北半部に位置する1・2グリッドでは0.5～0.6mの現代盛土の1層が堆積し、耕作土の2層を検出した。これに対し、南半部に位置する3グリッドでは掘削深度は耕作土の2層内に収まることを確認した。3箇所とも耕作土以下に及ばないことを確認し、施工範囲内に埋蔵文化財が存在する可能性はないことから、施工者に慎重工事を指示した。



23 法徳寺遺跡

種別：工事立会

所在地：日高川町小熊字法徳寺地内

〈調査の経緯〉 個人住宅建設に伴い浄化槽設置部分について工事立会を実施した。

〈調査の成果〉 堆積土層は、1層が厚さ1.5mの盛土、2層が旧耕作土（2-1層）及び床土（2-2層）、3層が灰黄褐色シルト（3-1層）及びにぶい黄褐色シルト（3-2層）である。

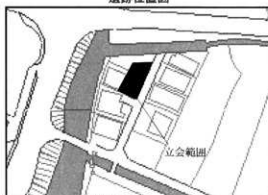
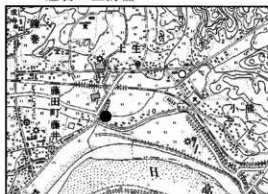
3-1層には微量の土器粒が含まれる。工事掘削深度まで掘削したが、ベース面に達しなかった。明確な遺構は確認されなかったため、記録取得後慎重工の措置とした。



(調査件名：11-93-67)

遺構：なし

遺物：土師器



24 土生城跡

(調査件名: 11-93-227・302)

種別: 工事立会

遺構: 溝・土坑・ピット

所在地: 日高郡日高川町土生字城ノ内地内

遺物: 土師器

<調査の経緯> 個人住宅建築に際し、駐車場設置を目的とする切土工事の立会を実施した。工事立会には日高川町教育委員会の協力を得た。

<調査の成果> 土生城跡は丘陵裾部に所在する中世城館として周知されている。調査歴はなく詳細は不明だが、正平年間に、南朝に与した逸見万寿丸清重が構えた居館跡とされる。現在もこの辺りには城ノ内という小字が残っており、近辺に城館があったこと示唆する。

工事立会箇所の現状は、南側と西側の道路と比較して1m前後高い宅地である。今回は、新規の個人住宅建設が計画され、それに伴い新たに駐車場設置が予定された。駐車場は、周辺道路地盤まで切り下げる必要性が生じたため、駐車場の範囲である東西幅7m×南北長約20mの範囲について、工事立会を実施した。



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

基本層序は、0層をコンクリートガラ等を含む現代盛土及び攪乱、1層を近現代盛土ないしは旧耕作土、2層を黒褐色砂質土、3層を黒褐色～灰褐色系砂質土、4層を地山とみられる明黄褐色砂礫土～明赤褐色シルト質土として大別した。各大別層は、それぞれ細分した。1・2層は、今回の住宅建設に先立つ建物解体に伴い削平されていたため、一部の範囲に残存するのみであった。また、3層は遺物包含層であるが、そのうち3d層では多量の土師器が出土しており、土師器以外の出土遺物は認められないことから、攪乱を受けていない層位と認識される。また、4層は北東から南西に向けて緩やかに傾斜して堆積している。

現GLから-0.7～0.9m前後まで駐車場設置のため切り下げられる工事内容であったが、施工深度とほぼ同レベルで地山である4層が検出されたため、施工深度まで切り下げた後、精査・遺構検出を行い、記録作成を行ったのみに止めた。

施工深度の4層上面で精査した結果、西端の幅1.5m程度は4層の標高が低くなり、検出されなかった。また、立会箇所の南側の大半が宅地利用される以前の耕作地の段階で大規模な攪乱を受けていたため、4層及び遺構は検出されなかった。

遺構は、工事立会箇所内では4層の標高がやや高い北東側を中心に検出された。遺構は、断面検出を含み溝5条及び土坑ないしはピット16基を検出した。溝はいずれも幅1m未満の小規模なものであるが、溝の方向性等には規則性は認められなかった。また、直径0.3m以下のピットが散在するほか、長径4m以上を測る土坑6も確認された。これらの土坑・ピットにもその配置に規則性等は認められなかった。

出土遺物は、遺構は掘削していないため、土師器細片しか出土しておらず、詳細な時期は不明である。一方、遺物包含層である3層からは二重口縁壺口縁部(写真)のほか、タタキ痕のある甕体部等土師器の多量の出土も認められ、古墳時代前期を下る時期の遺物は確認されていない。このことから、4層上面検出遺構は、古墳時代前期を下限とする遺構と考えられる。

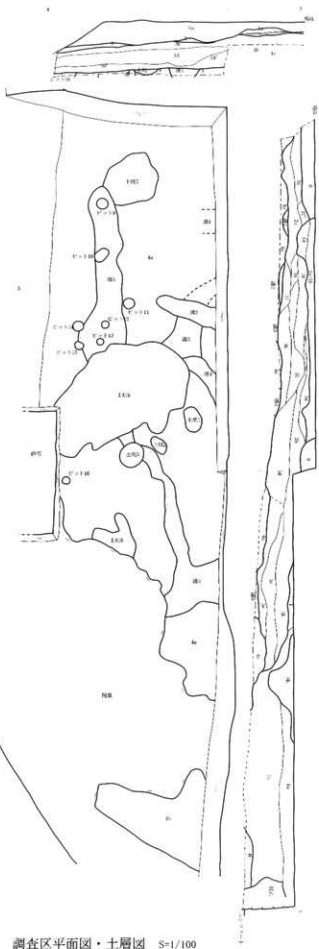
〈調査の所見〉 工事立会の結果、土生城跡は中世城館の遺跡として周知されていたが、中世の埋蔵文化財は検出されなかった。

これに対し、地山である4層上面で古墳時代前期とみられる遺構群を検出し、新たな知見を得た。中世城館が構えられた範囲は、周辺よりも1段高く安定した土地であったため、古墳時代前期の集落が展開していた可能性が想定される。



出土遺物写真

- 調査範囲
 ① 埋蔵層 ② 埋蔵層 ③ 埋蔵層
 ④ 埋蔵層 ⑤ 埋蔵層 ⑥ 埋蔵層
 ⑦ 埋蔵層 ⑧ 埋蔵層 ⑨ 埋蔵層
 ⑩ 埋蔵層 ⑪ 埋蔵層 ⑫ 埋蔵層
 ⑬ 埋蔵層 ⑭ 埋蔵層 ⑮ 埋蔵層
 ⑯ 埋蔵層 ⑰ 埋蔵層 ⑱ 埋蔵層
 ⑲ 埋蔵層 ⑳ 埋蔵層 ㉑ 埋蔵層
 ㉒ 埋蔵層 ㉓ 埋蔵層 ㉔ 埋蔵層
 ㉕ 埋蔵層 ㉖ 埋蔵層 ㉗ 埋蔵層
 ㉘ 埋蔵層 ㉙ 埋蔵層 ㉚ 埋蔵層
 ㉛ 埋蔵層 ㉜ 埋蔵層 ㉝ 埋蔵層
 ㉞ 埋蔵層 ㉟ 埋蔵層 ㊱ 埋蔵層
 ㊲ 埋蔵層 ㊳ 埋蔵層 ㊴ 埋蔵層
 ㊵ 埋蔵層 ㊶ 埋蔵層 ㊷ 埋蔵層
 ㊸ 埋蔵層 ㊹ 埋蔵層 ㊺ 埋蔵層
 ㊻ 埋蔵層 ㊼ 埋蔵層 ㊽ 埋蔵層
 ㊾ 埋蔵層 ㊿ 埋蔵層 ㊿ 埋蔵層



調査区平面図・土層図 S=1/100

25 三百瀬遺跡

(調査件名：11-93-203)

種別：工事立会

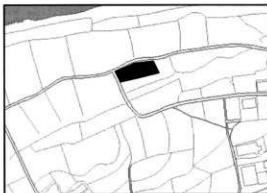
遺構：なし

所在地：日高郡日高川町三百瀬534

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S-1/5,000

26 道成寺遺跡

(調査件名：11-93-280)

種別：工事立会

遺構：なし

所在地：日高郡日高川町鐘巻1738

遺物：なし



遺跡位置図



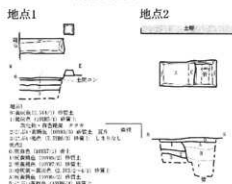
調査位置図

〈調査の経緯〉 道成寺が庫裡付近の下水道配管工事を計画したため、配管工事の立会を実施した。

〈調査の成果〉 配管箇所の大半は現GL-0.5mまでの掘削深度予定で、庫裡下(地点1)と庫裡東側の既存配管との接続部の現GL-1.0mまで掘削する土塀付近(地点2)の2箇所で、立会を実施した。

地点1では、0層：表土、1層：三和土、2層：瓦片を含む整地土、3層：しまりのない整地土の堆積を確認した。地点2では、南半部は既存配管設置時に攪乱されていたが、黄褐色から灰黄色系の整地土とみられる1~3層を検出した。いずれの層位も、締め固められた三和土のような締め固められた土質ではなかった。また、地点1・2ともに遺構・遺物は確認されなかった。

道成寺は、既往の発掘調査成果から旧地形が本堂付近を頂部とする丘陵を造成して築造されていると推定されており、今回の立会結果から庫裡付近が整地土により嵩上げされて造成されたことを示しており、既往の発掘調査成果と矛盾しない。



平面図・土層図 S-1/80

27 南部高校遺跡

(調査件名：11-94-1)

種別：工事立会

遺構：溝状遺構

所在地：日高郡みなべ町芝407

遺物：なし

<調査の経緯> 電気及び水道管設置工事に伴い工事立会を実施した。

<調査の成果> 基本土層 1層：アスファルト及び現代盛土、2層：黄褐色粗砂層、3層：黄褐色粗砂層でベース土。

1トレンチ 工事掘削深度まで確認したが1層が堆積するのみで、遺構、遺物とも確認されなかった。

2トレンチ 1~3層が堆積する。3層上面で精査したところ、溝状遺構1条を検出した。溝状遺構は2層を埋土とするが、遺物は含まれていない。なお、遺構面は地表面以下約80cmで検出したが、工事掘削深度は地表面以下約60cmであり、遺構への影響がないことを確認した。

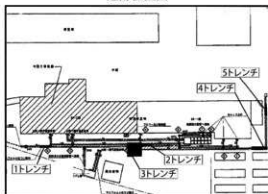
3トレンチ 1層及び3層が堆積する。3層上面で精査を行ったが、近世以降の遺物を含む攪乱以外に遺構は確認されなかった。

4、5トレンチ 工事掘削深度まで確認したが1層が堆積するのみで、遺構、遺物とも確認されなかった。

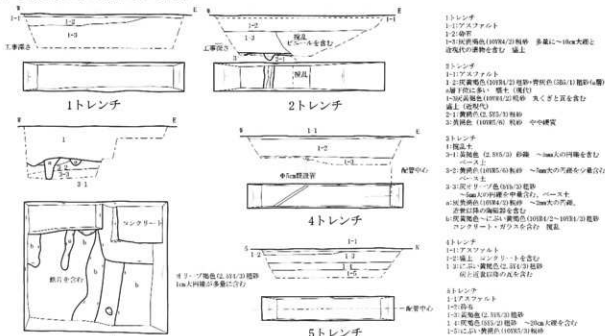
<調査の所見> 配管部分に設定した1、2、4、5トレンチでは、いずれも工事掘削深度が遺構面に達しないことを確認した。また、遺構面以下まで掘削する3トレンチでは遺構が展開しないことから慎重工事の措置とした。



遺跡位置図



トレンチ配置図 S-1/1,200



トレンチ平面図・断面図 S-1/80

28 西の野遺跡

(調査件名: 10-94-58)

種別: 試掘確認調査

遺構: なし

所在地: 田辺市中芳養地内

遺物: 土師器・須恵器・瓦器

<調査の経緯> 県道芳養清川線道路改良工事に伴う試掘確認調査を実施した。対象地は、調査以前には梅畑として利用されていた。

<調査の成果> **基本土層** 1層: 盛土(梅畑造成土)、2層: 黄灰色シルトの旧水田耕作土、3層: 灰色系のシルト層で旧水田耕作土か、4層: 灰色系シルトで湿地堆積土、遺物を少量含む。5層: グライ化したシルト及び粘土層又は砂礫層で河川堆積土又は湿地堆積土、遺物を少量含む。6層: 黄色系シルト～細砂層が中心で遺物を包含しない。4トレンチのみで確認した。4層と5層は同一層として取扱うのが適当である。

1トレンチ 1、3層の下に4、5層が堆積するが、4層は河川埋土である5層上の凹みに堆積する。

5層上面で精査したところ、北西から南東に流れる自然河川を確認したが、遺構は検出されなかった。5-2'、5-3'層には木片を多く含む、4層、5-3'層、5-7～5-9層からは、弥生時代から古墳時代と考えられる土器片が出土した。

2トレンチ 1、3層の下に4層及び5層が堆積する。4

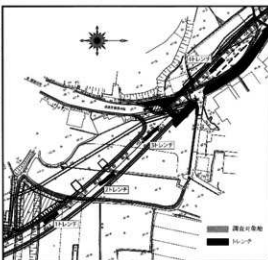
-6、7層は鉄分を多く含むシルト層で、5-17層はグライ化した粘土層である。4-6、7層は1トレンチ5-7層に対応する可能性がある。3層上面及び4層上面で精査したが、遺構は検出されなかった。遺物も3層から土師器が1点、4-6層から須恵器が1点出土したのみである。

3トレンチ 埋蔵文化財包蔵地の北西隣に位置する。1～5層が堆積し、5層が西側に傾斜堆積することから、トレンチ西側に落ち込む河川等の地形が推定される。東側で検出した鉄分を多く含む黄色シルト層は1トレンチ5-7層に対応する可能性がある。3層上面及び5層上面で精査したが、遺構は検出されなかった。遺物も3トレンチから土師器及び瓦器片が各1点出土したのみである。

4トレンチ 1層の下には2層及び6層が堆積する。トレンチの南西側半分は深さ50～70cmの攪乱により2層及び6-1層は遺存しない。6層上面で精査したところ、東半で水田跡と推定される痕跡を検出した。南北方向に延びる畦と東へ延びる小さな畦で区画されており、2-2～2-4層を盛土して水田区画を形成している。5cm前後の一定厚で堆積する2-3層に土師器及び瓦器片等の遺物が包含されていたため中世まで遡る可能性も考えられた。しかし、耕作土である2-1層に近現代の遺物が含まれることと2-3層出土の遺物が細片で摩耗が激しいことから、2-3層は搬入土と考え、近現代の水田と判断した。この他2-2層からも土師器片が少量出土した。



遺跡位置図

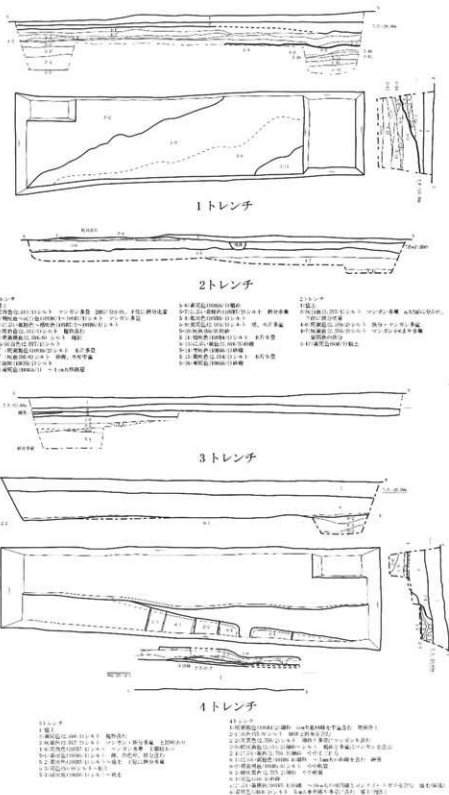


トレンチ配置図 S=1/2000

〈調査の成果〉 県道より東側に設定した1~3トレンチは、現耕作土及び旧耕作土下に湿地堆積土及び河川堆積土が分布する。1トレンチの北西から南東に流れる自然河川と3トレンチの西側に落ち込む地形を考えると、段丘崖に沿って流れる河川の存在を推定できる。この東側は、1トレンチ5~7層、2トレンチ4層及び3トレンチの北東半に見られるような鉄分を多く含む比較的乾燥状態での堆積層が認められるものの、その直下にはグライ化した粘土層や砂礫層が堆積することから、流水、滞水、乾燥状態を繰り返す不安定な堆積環境であったと考えられる。

県道より西側に設定した4トレンチ付近は一段高く、安定した地山面をもつが、遺構は検出されなかった。2~2、3層に含まれる遺物は搬入土に含まれたものと判断できることから、周辺に中世遺跡の存在が想定されるが、西の野遺跡内であるのか、それ以外の地点であるのか現状では明らかにできない。

以上のことから、工事対象範囲に埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低いと評価されたため、慎重工事の措置が適当と判断した。



トレンチ平面図・土層図 S-1/100

種 別：試掘確認調査

遺構：ピット・落ち込み・溝状遺構

所在地：田辺市稲成・上万呂・白浜町十九淵

遺物：土師器・須恵器・山茶碗・磁器・鉄器

〈調査の経緯〉 近畿自動車道紀勢線建設予定の田辺市、上富田町、白浜町及びすさみ町のいずれの市町においてもその建設予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当することから、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所と協議の結果、事前に試掘確認調査を実施することとなった。今回は、稲成遺跡（田辺市）、目座遺跡（田辺市）、田ノ口遺跡（白浜町）の3つの遺跡を対象として第6次試掘確認調査（以下、「6次調査」という。）を実施した。

以下遺跡ごとに報告する。

(1) 稲成遺跡

〈現況〉 稲成遺跡は荒光川左岸に位置する丘陵裾部から沖積低地を含む範囲に所在する。既往の調査としては、1次調査で沖積地に10~12トレンチを設定して試掘確認調査を実施したが、中世以前は荒光川の氾濫原で非常に不安定な堆積環境であることが確認されている。

今回の調査対象地は遺跡の北東隅にあたる丘陵裾の平坦部で、宅地として利用されていた。

〈調査の成果〉 **基本土層** 1層：現代盛土、2層：旧水田耕作土で褐灰色シルト～細砂の耕作土と明黄褐色シルトの床土に細分される。3層：ベース土で、黄色系シルトに砂礫を含む。

25トレンチ 沖積地より一段上がった丘陵裾部平坦面に設定したトレンチで、現地盤の標高は約80mである。3層上面で遺構と考えられる落ち込みを確認したため、北側にトレンチを拡張した。3層上面は緩やかに南西方向に傾斜し、南西部には暗灰黄色のシルト層（a層）が堆積する。東壁及び北壁では堆積は認められない。北半の状況と南半掘削時に確認できなかったことも考え合わせると西端にわずかに堆積していたもの思われ、南西部のやや低い部分に薄く堆積しているものと考えられる。遺構及びa層からの遺物の出土はなく、遺構の帰属時期を特定することはできなかった。他の層からも遺物の出土は認められなかった。

〈小結〉 25トレンチを設定した平坦面で部分的に遺構が検出された。推定される展開範囲はトレンチ西側端から石垣までの幅3m前後の範囲であり、石垣設置に伴う掘削範囲を考えると幅2m程度になると思われる。ただし、今回の調査では遺物の出土がなく帰属時期を特定できてい



遺跡位置図 S-1/200,000

ない。これ以外の範囲については、ベース土が傾斜堆積し、a層も確認できないことから埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断される。

また、今回の対象地西隣に位置する試掘確認調査未実施の地点については、一段低い沖積地であり、10～12トレンチで遺構、遺物が確認されない点からも、埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断される。

(2) 目座遺跡

〈現況〉 目座遺跡は、右会津川左岸の沖積地に展開する八丁田圃遺跡の南東丘陵裾部に位置する。既往の調査としては、1次調査で1～4トレンチを設定し、試掘確認調査を実施した。1、2トレンチでは、丘陵斜面を階段状に成形した大規模な地形改変が行われており、埋蔵文化財は確認されていない。3、4トレンチでは中世以前に帰属する2面の遺構面が検出されており、微高地状の地形に埋蔵文化財が展開することが確認されている。

今回の対象地は宅地及び畑として利用されていた。

〈調査の成果〉 **基本土層** 1層：現代耕作土、2層：旧耕作土、3層：河川及び湿地堆積の砂礫又はシルト層、4層：3層と同様河川堆積層及び湿地堆積層であるが、3層に比べ安定した黄色系の堆積土層が部分的に認められる。

26トレンチ 1～3層が堆積する。1層は1-1～1-4に細分されるが、1-1層以外は盛土の可能性が高い。3層は河川堆積土で砂層及び砂礫層が交互に堆積する。掘削幅が狭いため河川の方向は明確でないが、断面観察及び周辺地形から、丘陵裾部に沿って南北方向に流れていたものと推定される。遺物は1層から須恵器及び土師器が少量出土している。

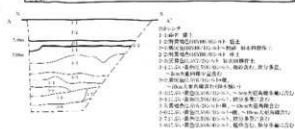
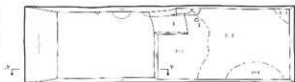
27トレンチ 1～4層が堆積する。4-1層上面で精査したところ、トレンチ南東側で河川跡(3-5～3-9層)、北西側でも浅い凹みに砂礫層(3-3、3-4層)が堆積する流路痕跡が認められた。いずれも南北方向の流れである。黄色系シルト層以下を4層としたが、4-2層以下も砂層、シルト層、砂礫層であり河川堆積と考えられる。他



稲成遺跡位置図



稲成遺跡トレンチ配置図 S=1/2500



A-A'土層断面

25トレンチ

稲成遺跡トレンチ平面図・断面図 S=1/100

の層も含め遺物の出土は認められなかった。

28トレンチ 1~3層が堆積する。旧水田層(2層)の下には西側へ緩やかに傾斜する3層が堆積する。3層は灰色系のシルト~粘土層で、丘陵縁辺部が湿地堆積環境であったことを示す。このうち3~2層はやや褐色を呈し、弥生時代から古墳時代の土器や鉄器片が出土した。

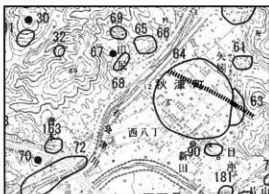
<小結> 27トレンチで一部安定的な堆積層が認められたが、遺構は検出されず、26、27トレンチで丘陵縁辺部に沿って南北方向に延びる河川、28トレンチでは湿地状の堆積を確認した。遺物は26トレンチ表土及び28トレンチ3層から少量の土師器、須恵器、鉄器が出土した。いずれも遺構に伴う遺物ではない。

以上から、6次調査対象地の丘陵縁辺部は、安定した土壌が狭い範囲で認められる段階はあるものの、大部分は河川及び湿地といった不安定な環境にあったことから、埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断される。

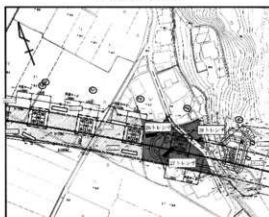
(3) 田ノ口遺跡

<現況> 田ノ口遺跡は白浜町十九洲に所在し、富田川の南を大きく蛇行しながら流れ河口部で合流する高瀬川左岸の丘陵上に位置する。既往の調査としては、平成13年度に分布調査が行われ、土師器、奈良時代の製塩土器等が採取されている他、今回の試掘確認調査に先立ち分布調査を行った際にも、奈良時代の須恵器、土師器、土錘等の遺物が採取された。

今回の調査対象地は丘陵上下の平坦部で、それぞれ山林、水田として利用されていた。



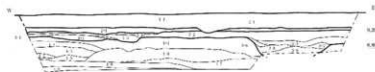
目座遺跡位置図



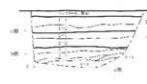
目座遺跡調査位置図 S=1/2500



26トレンチ



27トレンチ



28トレンチ

- 26トレンチ
1. 表層(0~10cm) 雑草、腐植土
 2. 1層(10~20cm) 雑草、腐植土
 3. 2層(20~30cm) 雑草、腐植土
 4. 3層(30~40cm) 雑草、腐植土
 5. 4層(40~50cm) 雑草、腐植土
 6. 5層(50~60cm) 雑草、腐植土
 7. 6層(60~70cm) 雑草、腐植土
 8. 7層(70~80cm) 雑草、腐植土
 9. 8層(80~90cm) 雑草、腐植土
 10. 9層(90~100cm) 雑草、腐植土
 11. 10層(100~110cm) 雑草、腐植土
 12. 11層(110~120cm) 雑草、腐植土
 13. 12層(120~130cm) 雑草、腐植土
 14. 13層(130~140cm) 雑草、腐植土
 15. 14層(140~150cm) 雑草、腐植土
 16. 15層(150~160cm) 雑草、腐植土
 17. 16層(160~170cm) 雑草、腐植土
 18. 17層(170~180cm) 雑草、腐植土
 19. 18層(180~190cm) 雑草、腐植土
 20. 19層(190~200cm) 雑草、腐植土
 21. 20層(200~210cm) 雑草、腐植土
 22. 21層(210~220cm) 雑草、腐植土
 23. 22層(220~230cm) 雑草、腐植土
 24. 23層(230~240cm) 雑草、腐植土
 25. 24層(240~250cm) 雑草、腐植土
 26. 25層(250~260cm) 雑草、腐植土
 27. 26層(260~270cm) 雑草、腐植土
 28. 27層(270~280cm) 雑草、腐植土
 29. 28層(280~290cm) 雑草、腐植土
 30. 29層(290~300cm) 雑草、腐植土
 31. 30層(300~310cm) 雑草、腐植土
 32. 31層(310~320cm) 雑草、腐植土
 33. 32層(320~330cm) 雑草、腐植土
 34. 33層(330~340cm) 雑草、腐植土
 35. 34層(340~350cm) 雑草、腐植土
 36. 35層(350~360cm) 雑草、腐植土
 37. 36層(360~370cm) 雑草、腐植土
 38. 37層(370~380cm) 雑草、腐植土
 39. 38層(380~390cm) 雑草、腐植土
 40. 39層(390~400cm) 雑草、腐植土
 41. 40層(400~410cm) 雑草、腐植土
 42. 41層(410~420cm) 雑草、腐植土
 43. 42層(420~430cm) 雑草、腐植土
 44. 43層(430~440cm) 雑草、腐植土
 45. 44層(440~450cm) 雑草、腐植土
 46. 45層(450~460cm) 雑草、腐植土
 47. 46層(460~470cm) 雑草、腐植土
 48. 47層(470~480cm) 雑草、腐植土
 49. 48層(480~490cm) 雑草、腐植土
 50. 49層(490~500cm) 雑草、腐植土
 51. 50層(500~510cm) 雑草、腐植土
 52. 51層(510~520cm) 雑草、腐植土
 53. 52層(520~530cm) 雑草、腐植土
 54. 53層(530~540cm) 雑草、腐植土
 55. 54層(540~550cm) 雑草、腐植土
 56. 55層(550~560cm) 雑草、腐植土
 57. 56層(560~570cm) 雑草、腐植土
 58. 57層(570~580cm) 雑草、腐植土
 59. 58層(580~590cm) 雑草、腐植土
 60. 59層(590~600cm) 雑草、腐植土
 61. 60層(600~610cm) 雑草、腐植土
 62. 61層(610~620cm) 雑草、腐植土
 63. 62層(620~630cm) 雑草、腐植土
 64. 63層(630~640cm) 雑草、腐植土
 65. 64層(640~650cm) 雑草、腐植土
 66. 65層(650~660cm) 雑草、腐植土
 67. 66層(660~670cm) 雑草、腐植土
 68. 67層(670~680cm) 雑草、腐植土
 69. 68層(680~690cm) 雑草、腐植土
 70. 69層(690~700cm) 雑草、腐植土
 71. 70層(700~710cm) 雑草、腐植土
 72. 71層(710~720cm) 雑草、腐植土
 73. 72層(720~730cm) 雑草、腐植土
 74. 73層(730~740cm) 雑草、腐植土
 75. 74層(740~750cm) 雑草、腐植土
 76. 75層(750~760cm) 雑草、腐植土
 77. 76層(760~770cm) 雑草、腐植土
 78. 77層(770~780cm) 雑草、腐植土
 79. 78層(780~790cm) 雑草、腐植土
 80. 79層(790~800cm) 雑草、腐植土
 81. 80層(800~810cm) 雑草、腐植土
 82. 81層(810~820cm) 雑草、腐植土
 83. 82層(820~830cm) 雑草、腐植土
 84. 83層(830~840cm) 雑草、腐植土
 85. 84層(840~850cm) 雑草、腐植土
 86. 85層(850~860cm) 雑草、腐植土
 87. 86層(860~870cm) 雑草、腐植土
 88. 87層(870~880cm) 雑草、腐植土
 89. 88層(880~890cm) 雑草、腐植土
 90. 89層(890~900cm) 雑草、腐植土
 91. 90層(900~910cm) 雑草、腐植土
 92. 91層(910~920cm) 雑草、腐植土
 93. 92層(920~930cm) 雑草、腐植土
 94. 93層(930~940cm) 雑草、腐植土
 95. 94層(940~950cm) 雑草、腐植土
 96. 95層(950~960cm) 雑草、腐植土
 97. 96層(960~970cm) 雑草、腐植土
 98. 97層(970~980cm) 雑草、腐植土
 99. 98層(980~990cm) 雑草、腐植土
 100. 99層(990~1000cm) 雑草、腐植土

目座遺跡トレンチ平面図・断面図 S=1/100

＜調査の成果＞ 丘陵下に1～9トレンチ、丘陵上に10～19トレンチを設定して調査を実施した。丘陵下の掘削は機械及び人力掘削を併用、丘陵上は人力掘削のみで行った。

〔丘陵下(1～9トレンチ)〕 **基本土層** 1層：現代耕作土、表土又は盛土。2層：旧耕作土。3層：褐色系シルト～細砂層で、遺物を包含する。4層：安定した黄色系シルト層で遺構検出面。5層：谷部の不安定な砂及びシルトの自然堆積層。6層：地山(岩盤)

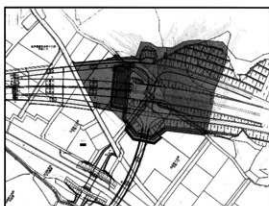
1トレンチ 当初北東-南西方向に設定する予定であったが、北端に暗渠があり、湧水が激しいため、北西-南東方向に拡張した。1層の下に4、5層が堆積する。周辺住民からの聞き取りによれば1トレンチ付近は圃場整備の際に上部を削り取ったようである。1-1層の下は黄灰色のシルト(4-1層)が堆積し、以下は粗砂層及びシルト層(5-1～5-7層)が堆積する。5層の多くは灰色系の粗砂層であり、水流を伴う堆積環境であったと考えられるが、部分的に薄い黄色系シルト層が認められるなど乾燥した環境下にあった時期も認められる。4-1層上面と5-5層上面で精査したが、遺構、遺物とも確認されなかった。

2トレンチ 当初、長さ11.5mで設定したが、遺物包含層が続くため南西側に幅0.8mの範囲を拡張した。1層～4層が堆積する。4層上面で精査したところ、北東端から5m付近で溝状遺構と南西方向への落ち込みを検出した。溝状遺構は落ち込みの肩に沿って掘削されており、褐色系のシルトと4層土を埋土とし土師器片を含む。落ち込みは当初遺構として掘削を進めたが、最終的に南西方向への緩やかな傾斜部分と判断するに至った。ただ、落ち込みの北東端と北東端から5m離れた付近については傾斜が急で、遺物の出土もあり、遺構も隣接することから考えると人為的な加工が施されている可能性がある。部分的に落ち込み埋土を掘削したところ、古代の特徴を持つ土師器、須恵器が多く出土した。出土量は南西に向かうほど減少する。この埋土を3層とした。

3トレンチ 1層～6層が堆積する。トレンチ北東端では岩盤である6層が露出するが、この部分については1トレンチ同様圃場整備の際上面を削り取られたようであり、かつては傾斜を持った丘陵の張り出し部であったものと考えられる。4、6層上面で精査したところ、北東端から5m付近でピット及び溝状遺構と南西方向への落ち込みを検出した。ピット及び溝状遺構は落ち込みの肩に沿って掘削されており、褐色系のシルトと4層土を埋土とし土師器を含む。落ち込みは2トレンチ検出の落ち込みに連続するものと考えられる。部分的に落ち込み埋土(3層)を掘削したところ、古代の特徴を持つ土師器、須恵器が多く出土した。他、山茶碗、磁器といった中世遺物も認められる。出土量は南西に向かうほど減少する。



田ノ口遺跡位置図



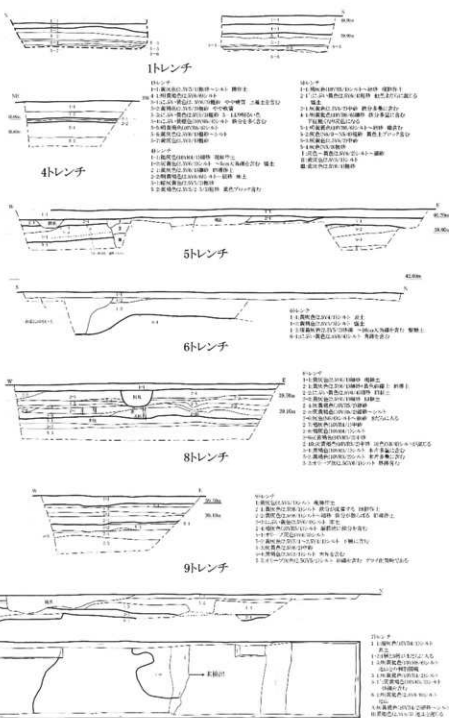
田ノ口遺跡調査位置図 S=1/5,000

4トレンチ 1、2層の下に5層が堆積する。5層は色調等で2層に細分されるが、いずれも粗砂層で、遺物の出土は認められなかった。

5トレンチ 1、2層の下に4、5層が堆積する。調査区中央やや南東側には塩ビ管の排水施設が設置される。4-1層は明黄褐色の細砂層であり下位ほど灰色で粗くなる。5層はシルト層、細砂層、中砂層、粗砂層と多様で、4-1とともに北西に向かうにつれ緩やかに標高を下げる。4-1層上面で精査したが遺構は確認されなかった。また、遺物の出土も認められなかった。

6トレンチ 1、6層が堆積するが、6層は南西側に落ち込み、この落ち込み部に1-2、1-3層の盛土が堆積している。斜面を切土、盛土して平坦面を形成している。6層上面で精査したが複乱以外検出されなかった。遺物の出土もなかった。

7トレンチ 1、3、6層が堆積する。1-2、1-3層は盛土で整地層と考えられる。3層は灰黄褐色のシルト層で有機物を多く含むが、掘削した範囲において遺物の包含は認められなかった。6層上面で精査（北西半については未検出）したところ、ピットと溝状遺構を検出した。埋土は大部分が灰黄褐色のシルト～細砂層で3層に類似する。南東端から3mの地点には



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

北東-南西方向の礫を多く含む浅い凹みを検出した。3-1層と類似した灰黄褐色系のシルト層を埋土としていたため、遺構と判別したが、遺物の出土がないことから自然地形の可能性も残る。

8トレンチ 1、2層の下に5層が堆積する。2層は水田として利用されていた2-1~2-3層と、木杭が打ち込まれる湿地堆積の2-4~2-10層に分割できる。5層は細砂~シルト層であり、多くの木片を含む層が認められるが、自然堆積層である。

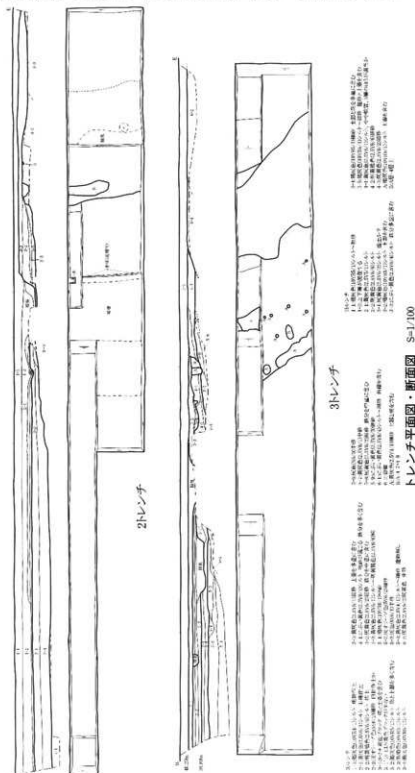
9トレンチ 8トレンチと類似した堆積土層で1、2層の下に5層が堆積する。5-4層には多くの木片を含む層が認められるが遺物の出土は認められなかった。

〔丘陵上(10~19トレンチ)〕

基本土層 1層:耕作土又は表土、2層:盛土、3層:地山

10トレンチ 1層の下に3層が堆積する。3層上面で精査したところ、中央付近から南西方向への落ち込みを検出した。その埋土の土質から旧地表面の可能性も考えられたが、II層から弥生時代末から古墳時代初頭の土器が多量に出土したこと、落ち込み形状からI~IV層の埋土を持つ遺構と判断した。この他、II層上面で礎石の可能性のある遺構を検出した。遺物は前述のII層出土土器以外にII層上面南西隅から須恵器片が出土した。

11トレンチ 1~3層が堆積する。3層上面は南西方向に緩やかに傾斜し両端の高低差は20cmを測る。2層の堆積が北東へ向かうほど薄くなることから上部は削平を受けているものと推定される。3層上面で精査したところ、ピット7基、土坑3基を検出した。このうち埋土Aの土坑1基、ピット3基についてはやや締まるが上層土を埋土



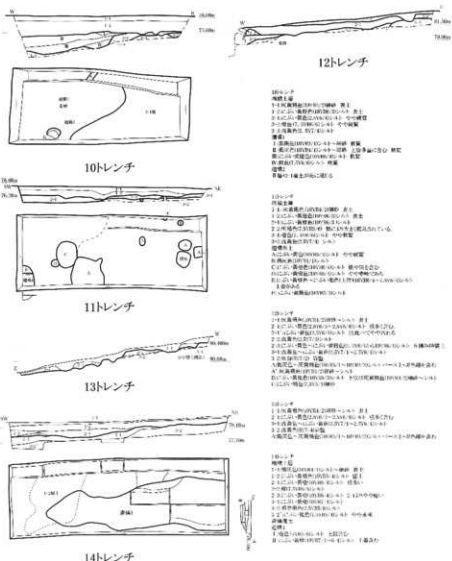
とする。これ以外は上層と異なる埋土を持つ。遺物は2層から土師器片が出土した。

12トレンチ 1~3層が堆積する。2層上面で精査したところ、ピット及び土坑を多数検出したが、ビニールひもの出土等から現代に掘削されたものと考えられる。この後3層上面で再度精査したが、遺構は検出されず遺物の出土も認められなかった。

13トレンチ 1~3層が堆積するが西半は1層の下が3層となる。3層上面で精査したところ、ピット2基を検出したが、いずれもビニールひものを含み現代に掘削されたものであった。遺物の出土は認められなかった。

14トレンチ 1層~3層が堆積するが、北東部は1層の下が3層となる。この堆積状況から北東部は削平を受けているものと推定される。2-1層から2-3層は遺物を包含しないがやや軟質であるため盛土と判断した。3層及び2層上面で精査したところ、最大幅1.5m、長さ4.8m、深さ12cmの土坑を検出した。土坑は北東側の調査区外に延びる。埋土からは土師器、須恵器片が出土した。この他、1層からも少量の土師器、須恵器片が出土している。

15トレンチ 1~3層が堆積する。上段端部には表土を含め約80cmの盛土が堆積し、上段は一定の傾斜を持つ斜面を切土盛土して平坦面を形成していることが確認された。斜面及び下段は表土層の下が地山面となる。下段の平坦面裾部が切土されているかどうかの判断は難しいところであるが、14トレンチで検



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

16トレンチ 1層の下に3層が堆積し、3層上面の標高も現地盤と同様の傾斜を持つ。3層上面で精査したが遺構、遺物とも検出されなかった。

17トレンチ 1層から3層が堆積する。中段端部には約50cmの盛土が堆積するため、地山の高低差は20~30cmと段差は低く、下段平坦面の成形時にも切土はわずかであったことが推定される。遺物の出土はなかった。

18トレンチ 1層から3層が堆積する。下段端部には盛土が60cm程度なされており、段差部で大きく削り取られている。地山面の傾斜は10トレンチと大差なく、同一面を形成していたものと推定される。地山面で精査したところ、ピット2基を検出した。遺物は1層から土師器、須恵器が少量出土したのみである。

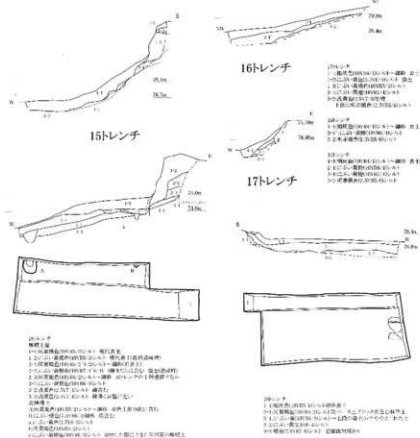
19トレンチ 1層から3層が堆積する。地山は平坦に成形され、3-1層の堆積が上部に見られないことから切盛りにより平坦面が成形されていることが判明した。3層上面で精査したところ、西端でピット1基を検出した。埋土から土器粒が出土した他、1層から土師器が少量出土した。

＜小結＞〔丘陵下〕 2、3、7トレンチで遺構が検出された。いずれも田ノ口遺跡の所在する丘陵北西側の谷筋に位置するため下層には水成堆積も認められるが、水流のない比較的安定した段階に堆積した黄色系のベース土上で遺構が確認される。この上には灰褐色又は灰黄褐色系の層が堆積し、2、3トレンチでは、古代に帰属する多くの遺物を包含する。2トレンチ北東に位置する1トレンチで遺構は確認できなかったが、これは圃場整備により上部が削平されたためと考えられ、遺跡は1~3トレンチ及び北東側に1段上がった7トレンチ付近に分布していたものと推定される。丘陵上部への入り口、護岸などの推定はできるが、現状では調査面積が狭小であるためその性格については明らかにできない。この他の地点では埋蔵文化財の展開は認められなかった。4、5トレンチ付近まで遺構は広がらず、6トレンチの平坦面は、近年の造成により平坦地が造られたものであることが判明した。また、

8、9トレンチ付近は軟弱なシルト及び砂層の堆積であり、不安定な環境であったことが確認された。

〔丘陵上〕 10、11、14、

18、19トレンチで遺構が検出された。いずれも丘陵平坦面中段及び下段である。18トレンチの成果からは、下段平坦面下の緩傾斜部にも埋蔵文化財が展開するものと推定される。丘陵平坦面上段については、12、13、16トレンチを設定して調査したが、いずれも近現代の痕跡以外認められなかった。根根筋状に当たる12トレンチ付近は緩



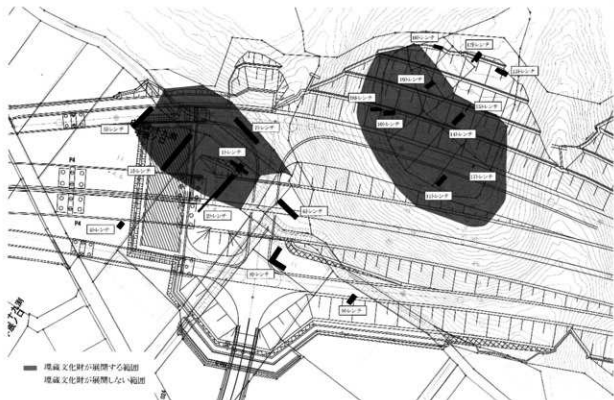
18トレンチ
19トレンチ
トレンチ平面図・断面図 S=1/100

やかな傾斜面を持つが、その北西及び南東側はやや急な傾斜面となっている。地山面も同様の傾斜であり、遺物の出土も認められないことから、この面上で生活が営まれた可能性は極めて低いと考えられる。なお、上段と中段の境界部には多くの盛土による整地が行われ、現状では緩傾斜面を形成しているが、これは近年の造成と考えられる。

丘陵平坦部中段については、一定量の切土、盛土はなされているが、地山の堆積状況や広い平坦面を考えるとそれほど大きな改変はなされておらず、当時からある程度の平坦面を形成していたものと考えられる。14トレンチでは削平を受けているとみられるが、土坑1基を検出した。機能は不明であるが、出土遺物から古代に帰属する可能性が高い。また、19トレンチでもビット1基を検出している。平坦面上方は一定量の削平を受けているが、下方及び深度の大きい遺構は遺存しているものと考えられる。

丘陵平坦部下段についても、一定量の切土、盛土はなされているが、平坦面の広さから推定すると、当時からある程度の平坦面を形成していたものと考えられる。10トレンチでは弥生時代末から古墳時代初頭の遺物が多量に出土した。18トレンチの緩傾斜部を含めて遺構が遺存しているものと考えられる。

<調査の所見> 6次調査の結果、近畿自動車道紀勢線予定地内の、稲成遺跡及び田ノ口遺跡において埋蔵文化財の展開が確認された。埋蔵文化財の展開が確認された範囲における近畿自動車道紀勢線施工に際しては、平成19年3月28日付文第548号和歌山県教育委員会教育長通知「和歌山県における発掘調査を要する場合の取扱い基準」に基づいた取扱いにより、高架・橋梁以外の道路並びに工事により埋蔵文化財が掘削されて損壊される場合は、記録保存目的の本発掘調査が必要である。なお、稲成遺跡については、対象範囲が狭小で、遺物の出土も認められないことから、工事立会等による記録保存の方法が妥当である。



トレンチ配置及び埋蔵文化財展開図 S-1/1,500

30 笠嶋遺跡

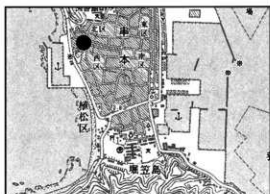
種別：工事立会

所在地：東牟婁郡串本町串本字堀南生地内・清水生地内

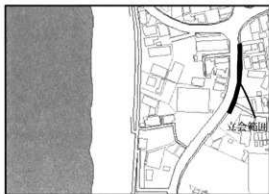
(調査件名：09-94-50)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

31 矢ノ熊遺跡

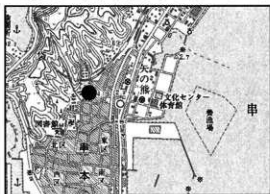
種別：工事立会

所在地：東牟婁郡串本町字江川生地内

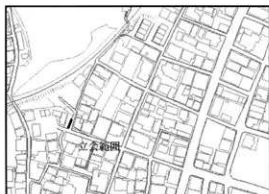
(調査件名：11-93-210)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

32 旧太地熱帯植物園内遺跡

種別：工事立会

所在地：東牟婁郡太地町太地1285-1

(調査件名：10-94-349)

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/5,000

報告書抄録

ふりがな	わかやまけんまいごうふんかぎいちようきねんほう		
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報		
副書名	～平成23年度～		
編著者名	黒石哲夫・佐々木宏治・藤井幸司・高橋智也・瀬谷今日子・田中元浩・西村尚子		
編集機関	和歌山県教育委員会		
所在地	〒640-8585和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地 In.073-441-3731		
発行年月日	平成25年3月31日		

名称	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査内容
		市町村	道路番号					
5001010101 安南家寺遺跡	伊都郡高野町高野山内	30344	4	34° 12' 45" 12' 47"	135° 35' 23" 35' 11"	H23.10.18、 H23.11.29	6.7㎡	道路維持管理
5001010102 息草塚Ⅱ遺跡	伊都郡九度山町息草院地内	30343	4	34° 12' 47"	135° 35' 11"	H23.5.9	4㎡	個人住宅
50010101030101 熊野史跡三谷版	伊都郡かつらぎ町三谷地内	30341	29	34° 17' 6"	135° 33' 10"	H23.8.22～ H23.8.25	162㎡	道路建設
50010101030201 東 活田遺跡	伊都郡かつらぎ町東活田29-1、31-2	30341	かつらぎ地区 7	34° 16' 43"	135° 28' 34"	H23.11.29～ H23.12.5	79.3㎡	道路改良工事
50010101030301 笠田東 遺跡	伊都郡かつらぎ町笠田東25	30341	かつらぎ地区 8	34° 17' 32" 17' 34"	135° 28' 37" 28' 39"	2012.9.24、 2011.9.15	12㎡、14㎡	フェニコート等、統合増強
50010101030401 下丹生谷遺跡	紀の川市下丹生谷344-1	30208	柳河地区 26	34° 16' 49"	135° 25' 23"	H23.12.13、 H23.12.14	4㎡	基礎整備事業
50010101030501 粉河寺遺跡	紀の川市粉河地内	30208	柳河地区 22	34° 16' 49" 16' 50"	135° 24' 21" 23' 74"	H23.17、 H23.7.3	10㎡	移転工事
50010101030601 貴志城跡	紀の川市貴志川神戸・長原地内	30208	貴志川地区 42	34° 12' 54"	135° 18' 26"	H23.3.30	5㎡	下六通
50010101030701 西の野遺跡	紀の川市貴志川宮地内	30208	貴志川地区 35	34° 13' 22"	135° 17' 41"	H23.7.25～ H23.7.28	56.4㎡	貴族邸跡（水路）
50010101030801 粟谷遺跡	紀の川市粟田井字島田地内	30208	打田地区 15	34° 16' 16"	135° 22' 13"	H23.8.17～ H23.8.26	1766㎡	倉庫建設
50010101030901 高野寺遺跡、小島寺遺跡	岩出市根来堂上地内・紀の川市西三谷地内	30209	16	34° 17' 21" 17' 33"	135° 18' 28" 20' 26"	H24.1.19～ H24.2.20	145.6㎡	高道道路
50010101031001 萩月遺跡	和歌山市太田122	30201	331	34° 13' 42"	135° 11' 56"	H23.12.23	7㎡	水産
50010101031101 山原遺跡	和歌山市山原地内	30201	93	34° 12' 54"	135° 18' 26"	H23.11.11～ H23.11.9	29.3㎡	農業関係
50010101031201 六十谷遺跡（第5次）	和歌山市六十谷地内	30201	84	34° 15' 43"	135° 17' 16"	H23.7.11～ H23.7.13	検定調査 2012.工事 正公2012	遺跡改良
50010101031301 六十谷遺跡（第6次）	和歌山市六十谷地内	30201	84	34° 15' 42"	135° 17' 14"	H24.2.23～ H24.2.27	10㎡	道路改良工事
50010101031401 六十谷遺跡	和歌山市六十谷地内	30201	84	34° 15' 43"	135° 17' 14"	H23.10.13	96㎡	環境工事
50010101031501 早井Ⅱ遺跡	和歌山市早井地内	30201	437	34° 15' 38"	135° 19' 21"	H24.1.14	100㎡	高道道路
50010101031601 和歌山宮跡	和歌山宮二番丁1番地	30201	379	34° 13' 41"	135° 18' 34"	H24.3.3	21㎡	庁舎建設
50010101031701 和山遺跡	和歌山和山地内	30201	301	34° 12' 19"	135° 17' 34"	H24.1.11～ H24.3.27	270㎡	道路改良工事
50010101031801 海山第一中学校校址遺跡	海山町日方53-3地志	30202	海山地区 9	34° 9' 33"	135° 15' 44"	H24.1.16	19㎡	転路継続
50010101031901 中田遺跡	海草郡紀美野町中田地内	30204	野上地区 12	34° 7' 11"	135° 19' 26"	H24.1.19	36㎡	地盤り防止工事
50010101032001 下夜々宮遺跡	海草郡紀美野町下夜々宮戸原地内	30204	野上地区 9	34° 9' 14"	135° 18' 55"	H25.6.2	11㎡	個人住宅
50010101032101 堀田史跡群	有田郡有田町有田西栗中地内	30206	青橋地区 42	34° 4' 38"	135° 17' 43"	H23.6.21	197㎡	道路改良
50010101032201 高井・西田遺跡	日高郡高井町田井地内	30281	15	33° 53' 52"	135° 8' 45"	H23.4.8、H23.11.7	7㎡、21㎡	農業関係等、七地造成
50010101032301 活指寺遺跡	日高郡日高町小瀬字法華寺地内	30282	川辺地区 9	33° 54' 32"	135° 10' 50"	H23.8.29	4.7㎡	浄化槽建設
50010101032401 上牛城跡	日高郡日高町上牛字城ノ内地内	30282	川辺地区 42	33° 54' 43"	135° 11' 37"	H23.11.22	15㎡	駐車場
50010101032501 三吉遺跡	日高郡日高町三吉字吉田地内	30282	川辺地区 30	33° 55' 26"	135° 12' 55"	H23.12.19	5.41㎡	個人住宅

30082	河成寺遺跡	日高郡白河町河成寺1738	30082	河成地区 4	33° 54' 32"	133° 10' 29"	H23.1.1	2m	下水道
30091	南館高校遺跡	日高郡みなべ町芝 807	30091	南館地区 31	33° 53' 53"	133° 19' 33"	H23.8.10	4.2m	電気、水道管設置
30096	西の野遺跡	田辺市中芳楽地内	30096	田辺地区 10	33° 46' 47"	133° 21' 19"	H23.5.23 - H23.5.31	6.5m	道路改善
30096	松城遺跡、日原遺跡、 田ノ口遺跡	田辺市福成、上芳川、白河町十九町地内	30096	田辺地区 133、63 白河地区 61	33° 44' 40" 44' 49" 38' 54"	133° 22' 47" 23' 33" 24' 31"	H23.6.6 - H23.7.6	310.8m	高速道路建設
30428	芝地遺跡	東牟婁郡串本町串本字浪南牛地内、清水生 地内	30428	串本地区 3	33° 27' 48"	135° 06' 30"	H23.9.26	10m	道路改良
30428	矢ノ尾遺跡	東牟婁郡串本町字江川牛地内	30428	串本地区 8	33° 28' 24"	133° 46' 47"	H23.3.13	6m	集合住宅
30422	田丸地区熱帯植物園内遺跡	東牟婁郡太地町太地1285-1	30422	2	33° 34' 58"	133° 57' 24"	H23.4.15	4 m	解体、免供

調査の概要									
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項				
宗廟寺遺跡	寺院跡	平安～	—	附随器					
豊原民日遺跡	集落跡	古墳	—	土師器					
徳富定次郎三官院 徳富定次郎三官院	史跡（史蹟）	近代	講堂遺構	近現代の附随器、銭					
宮 沢田遺跡	聚布地	縄文～中世	—	—					
近田 東遺跡	聚布地	鎌倉	—	—					
下丹生谷遺跡	聚布地	古墳～江戸	—	陶磁器					
松岡寺遺跡	寺院	奈良？～	—	—					
北志 城跡	城跡跡	中世	—	—					
西の園遺跡	聚布地	縄文～中世	—	—					
聖高遺跡	聚布地	奈良～平安	溝、土坑、石積み、ピット	土師器、瓦器					
宗廟寺遺跡	出土地	縄文	—	土師器					
徳富寺遺跡	寺院跡	平安～中世、近世	石壇溝、石積み、古道	土師器、磁器器、瓦器	日輪寺寺域跡				
長川遺跡	聚布地	奈良～平安	道路	土師器、磁器器、瓦器					
山崎遺跡	集落跡	奈良～古墳	土坑、ピット	土師器、瓦器、瓦葺土器					
上丹生谷遺跡	聚布地	縄文～奈良	ピット、溝、溝状遺構	土師器					
宇井日遺跡	聚布地	奈良～中世	土坑、溝、ピット	—					
石巻山 城跡	城跡跡	近世	土坑、石積み	陶磁器、瓦器					
白川遺跡	聚布地	奈良	土坑、ピット、溝、溝状遺構	奈良土師器、土師器、磁器器、瓦器、石器					
海部第二中学校校庭遺跡	教育地	奈良	溝、土坑	土師器、磁器器、黒色土器					
宇田遺跡	教育地	早期	—	—					
宇良々豆遺跡	聚布地	縄文、古代～中世	—	土師器、瓦器					
稲川遺跡	鎮跡	鎌倉	—	—					
山井、西川遺跡	聚布地	縄文～奈良	—	—					
法徳寺遺跡	聚布地	奈良～古墳	—	土師器					
土生 城跡	鎮跡	中世	溝、土坑、ピット	土師器					
土台遺跡	聚布地	縄文	—	—					
法徳寺遺跡	寺院跡	奈良～近代	—	—					
新館高校遺跡	聚布地	奈良～古墳	溝状遺構	—					
西の野遺跡	聚布地	奈良～古墳	—	土師器、磁器器、瓦器					
松城遺跡	鎮跡	奈良	—	—					
日原遺跡	聚布地	奈良	—	土師器、磁器器、銭器					
田ノ口遺跡	聚布地	古墳	ピット、溝状遺構	土師器、磁器器、山形器、磁器					
宗廟寺遺跡	聚布地	奈良	—	—					
矢ノ尾遺跡	聚布地	奈良～古墳	—	—					
田丸地区熱帯植物園内遺跡	出土地	先土器	—	—					

和歌山県埋蔵文化財調査年報
—平成 23 年度—

発 行 日 平成 25 年 3 月 31 日

編集・発行 和歌山県教育委員会
和歌山市小松原通一丁目 1 番地

印 刷 株式会社 協 和